

令和6年度

# 阿久根市の教育行政



鹿児島県阿久根市教育委員会

## 阿久根市民憲章

わたくしたちは、豊かな黒潮に洗われ、まろやかな文旦をはぐくむ美しい自然と、誇り高い歴史をもつ郷土阿久根を、更に発展させるために、市民の規範としてここに憲章を定めます。

- 一 お互いにあいさつをかわし、みんなに親切をつくします。
- 一 時間ときまりを守り、住みよいまちをつくります。
- 一 花や緑を育て、きれいな郷土をつくります。
- 一 すすんで教養を高め、文化のまちをつくります。
- 一 元気で働き、明るい家庭、豊かなまちをつくります。

(昭和五十三年一月二十八日制定)

# 目 次

I	市の概要	1
II	市教育委員会教育委員	3
III	市教育委員会の組織図	6
IV	阿久根の教育未来ビジョン	7
V	阿久根市教育大綱	9
VI	市教育委員会事務局の基本方針, 基本目標及び主要施策	12
1	教育総務課	12
2	学校教育課	17
3	生涯学習課	34
4	スポーツ推進課	38
5	学校給食センター	40
VII	市教育委員会事務局の事務分掌	42
VIII	市小・中学校一覧	45
IX	市校長会・教頭会役職一覧	58
X	学校医・学校歯科医・学校薬剤師一覧	59
XI	令和6年度行事予定表	60
<b>【資料編】</b>		
1	市の人口推移	72
2	市の児童生徒数の推移	73
3	市の教育予算の推移	74
4	認定こども園・保育園・高等学校一覧	75
5	文化財	76
6	市立図書館・郷土資料館の概要	85
7	社会教育施設	89
8	社会体育施設	96
9	市教育史年表	98
10	市教育委員会事務局職員一覧	114

# I 市の概要

## 1 位置、面積、人口

東	池之段	東経	130度19分	広ぼう	東西	11.1km
西	桑島	東経	130度10分		南北	22.4km
南	深迫	北緯	31度55分	海岸線延長		40.0km
北	焼崎	北緯	32度07分	人口		18,349人 (R6.3.31)

## 2 各学校の位置図



### 3 沿革

阿久根市が、歴史上で最初にあらわれたのは、延喜式の英禰<sup>あくね</sup>駅です。英禰は、莫禰とも書かれ、後に阿久根といわれるようになりました。

郷土誌によれば、奈良時代の出水郡は、山門院、真禰院及び和泉荘に分かれ、莫禰氏が、代々院司として領有を統治していました。また、脇本地区は、山門院に属していたものと思われ、山門氏の勢力内にありました。

莫禰氏初代の成兼（神崎太郎成兼ともいう）は、平安時代の末期、崇徳天皇の天治・大治年間の頃、莫禰院に入って院司となったといわれています。その勢力は、極めて強く、のちに島津氏に服属し、次第にその統治下に移りました。そして、明治4年の廃藩置県で鹿児島県に属し、明治5年には、第35大区第2小区阿久根郷と称しました。その後、明治12年に郡制が布かれたことから、阿久根郷波留村に郡役所を置き、高城出水の両郡を統治しました。

大正14年1月1日に町制が施行されましたが、当時の人口は、21,187人でした。この時、脇本地区は出水郡に属し、西目村と称していましたが、阿久根郷西目村と同名であることから、脇本郷に改められました。その後、明治22年には下出水村に、大正13年には三笠村と改められました。

第二次世界大戦の終戦直前の昭和20年8月12日、米軍機の爆撃により、市街地はもとより、飛松、折口、桑原城等は、壊滅に近い被害を受けました。当時、高松にあった役場も焼失しましたが、町内の有志の尽力により、大丸町に庁舎が新築され、昭和23年10月に移転しました。

昭和27年4月1日、県下6番目の市として市制を施行し、昭和30年4月10日には、隣接の三笠町と合併し、現在の阿久根市に居たっています。

### 4 地勢及び気候

本市は、出水山地の最高峰の紫尾山から西の山あいが薩摩川内市と、北が出水市と境をなしています。これらの山々を縫うように、出水山地に源を発する高松川、大川川、尻無川、折口川、新田川が、東から西へ小平地を形づくり、東シナ海に流れています。

本市は、高地が大部分を占めていることから平地に乏しく、農地は市全体の20%程度に過ぎません。しかし、40kmに及ぶ海岸線は変化に富み、点在する島々は自然の美しさを生かした景勝地を形成するとともに、沿岸を洗う黒潮は多くの生物を育てています。

また、温暖な気候であることから、市の特産物であるボンタンや本市で生まれた大将季、紅甘夏などの柑橘類を初め、タケノコ、実エンドウ等の農林産物、ウニ、イワシ等の海産物や水産加工品等、自然の恵豊かな地となっています。

## Ⅱ 市教育委員会教育委員

### 1 教育委員

(令和6年6月1日現在)

	職名	氏名	今期就任年月日	期数
1	教育長	中野正弘	令和6年5月11日	3
2	委員(職務代理者)	大漣孝夫	令和3年7月1日	4
3	委員	古賀正男	令和3年10月1日	4
4	委員	中野真理	令和5年10月1日	5
5	委員	西園敦子	令和5年2月17日	4

### 2 歴代教育委員長

	氏名	任 期	備考
1	白浜貫道	昭和31年10月1日～昭和40年9月30日	
2	喜多哲城	昭和40年10月1日～昭和57年2月4日	
3	赤木義衛	昭和57年4月1日～平成4年9月30日	
4	池田豊	平成4年10月1日～平成6年9月30日	
5	橋之浦時義	平成6年10月30日～平成7年6月19日	
6	上鶴徹	平成7年7月3日～平成16年9月30日	
7	井上力男	平成16年10月1日～平成20年9月30日	
8	折橋喜典	平成20年10月1日～平成22年9月30日	
9	興水正人	平成22年10月4日～平成24年3月31日	
10	大漣孝夫	平成24年4月10日～平成27年3月31日	

### 3 歴代教育長

	氏名	任 期	備考
1	長浜熊彦	昭和31年10月1日～昭和36年6月30日	
2	黒崎栄	昭和36年7月5日～昭和51年9月30日	
3	峯徳栄	昭和51年10月1日～昭和55年9月30日	
4	池田友吉	昭和55年10月1日～昭和59年9月30日	
5	大磯政明	昭和59年10月15日～平成6年3月31日	
6	井上満博	平成6年4月1日～平成12年10月14日	
7	櫛山重遠	平成12年10月15日～平成20年10月14日	
8	原田正美	平成23年2月17日～平成27年2月16日	新教育長制度
		平成27年5月11日～平成30年5月10日	
9	中野正弘	平成30年5月11日～令和9年5月10日	新教育長制度

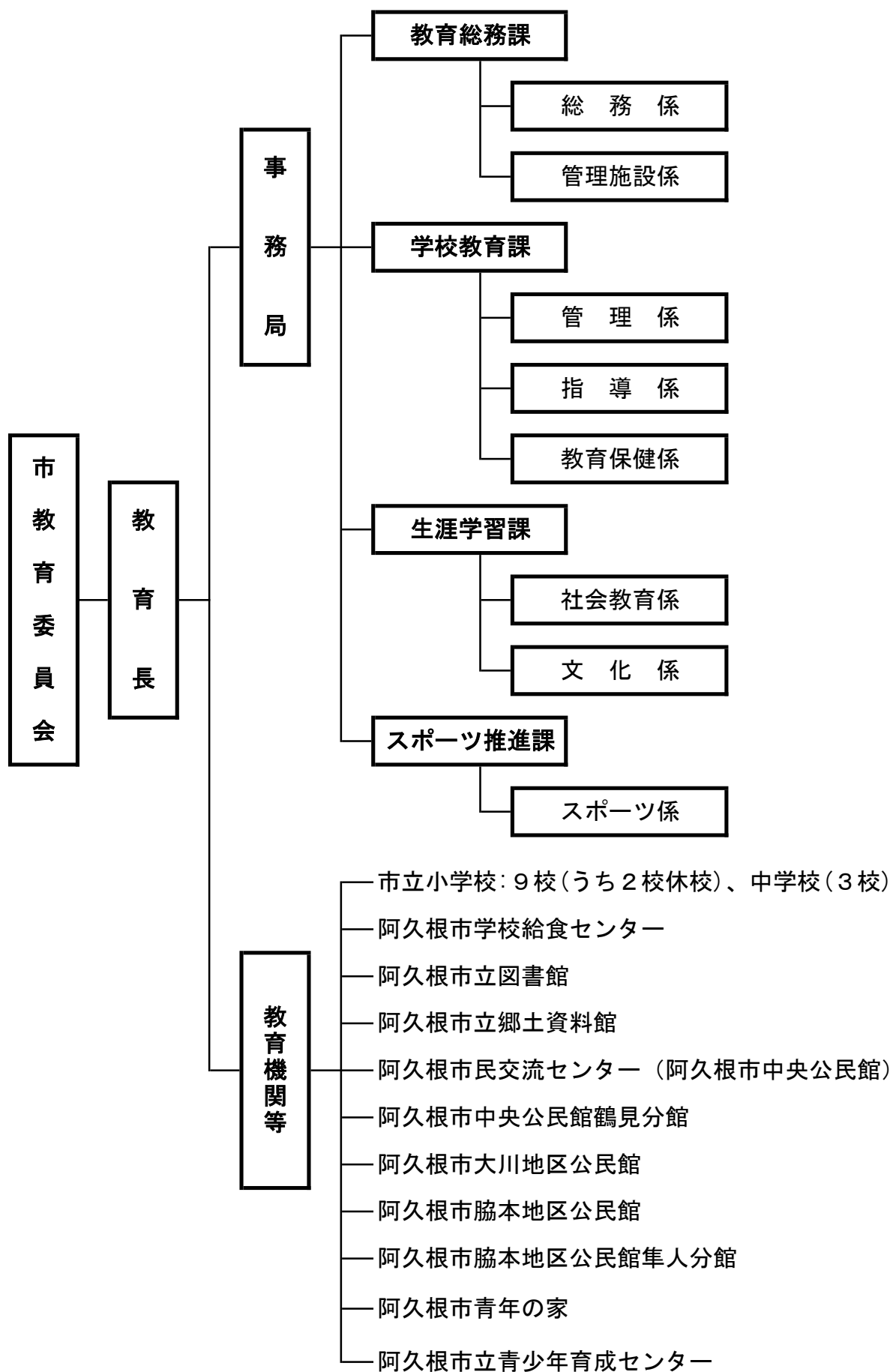
#### 4 歴代教育委員

	氏 名	任 期	備考
1	白 浜 貫 道	昭和 31 年 10 月 1 日～昭和 40 年 9 月 30 日	
2	川崎 石右衛門	昭和 31 年 10 月 1 日～昭和 49 年 9 月 30 日	
3	津 森 芳 雄	昭和 31 年 10 月 1 日～昭和 34 年 9 月 30 日	
4	平 清 人	昭和 31 年 10 月 1 日～昭和 35 年 9 月 30 日	
5	長 浜 熊 彦	昭和 31 年 10 月 1 日～昭和 36 年 6 月 30 日	
6	寺 地 伊佐夫	昭和 34 年 12 月 24 日～昭和 38 年 9 月 30 日	
7	黒 崎 栄	昭和 36 年 7 月 5 日～昭和 51 年 9 月 30 日	
8	若 松 坂 二	昭和 38 年 10 月 14 日～昭和 42 年 3 月 31 日	
9	出 口 利 家	昭和 39 年 10 月 1 日～昭和 47 年 9 月 30 日	
10	喜 多 哲 域	昭和 40 年 10 月 1 日～昭和 57 年 2 月 4 日	
11	下 藪 重 志	昭和 42 年 5 月 8 日～昭和 50 年 9 月 30 日	
12	赤 木 義 衛	昭和 47 年 10 月 1 日～昭和 51 年 9 月 30 日 昭和 55 年 10 月 1 日～平成 4 年 9 月 30 日	
13	川 畑 隆	昭和 49 年 10 月 1 日～昭和 61 年 9 月 30 日	
14	田 島 伊 利	昭和 50 年 10 月 1 日～昭和 54 年 9 月 30 日	
15	峯 徳 栄	昭和 51 年 10 月 1 日～昭和 55 年 9 月 30 日	
16	池 崎 良 一	昭和 51 年 10 月 1 日～昭和 55 年 9 月 30 日	
17	若 松 愈 三	昭和 54 年 10 月 1 日～平成 3 年 9 月 30 日	
18	池 田 友 吉	昭和 55 年 10 月 1 日～昭和 59 年 9 月 30 日	
19	斉 藤 洋 三	昭和 57 年 3 月 29 日～平成 4 年 4 月 15 日	
20	大 磯 政 明	昭和 59 年 10 月 15 日～平成 6 年 3 月 31 日	
21	湯 田 忠	昭和 61 年 10 月 1 日～昭和 62 年 2 月 8 日	
22	池 田 豊	昭和 62 年 3 月 26 日～平成 6 年 9 月 30 日	
23	奥 ますゑ	平成 3 年 10 月 1 日～平成 11 年 9 月 30 日	

	氏 名	任 期	備考
24	有 村 徹	平成 4 年 6 月 19 日～平成 9 年 9 月 30 日	
25	槇之浦 時 義	平成 4 年 10 月 1 日～平成 7 年 6 月 19 日	
26	井 上 満 博	平成 6 年 4 月 1 日～平成 12 年 10 月 14 日	
27	折 橋 嬉 典	平成 6 年 10 月 31 日～平成 22 年 9 月 30 日	
28	上 鶴 徹	平成 7 年 7 月 3 日～平成 16 年 9 月 30 日	
29	野 元 域 弘	平成 9 年 10 月 1 日～平成 14 年 3 月 31 日	
30	下 園 満	平成 11 年 10 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日	
31	櫛 山 重 遠	平成 12 年 10 月 15 日～平成 20 年 10 月 14 日	
32	田 野 美恵子	平成 14 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日 平成 23 年 2 月 17 日～平成 25 年 8 月 3 日	
33	井 上 力 男	平成 16 年 10 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日	
34	満 塩 博 美	平成 21 年 7 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日	
35	輿 水 正 人	平成 21 年 10 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日	
36	原 田 正 美	平成 23 年 2 月 17 日～平成 27 年 2 月 16 日	
37	中 野 真 理	平成 23 年 2 月 17 日～	
38	大 漣 孝 夫	平成 24 年 3 月 1 日～	
39	古 賀 正 男	平成 24 年 6 月 12 日～	
40	西 園 敦 子	平成 25 年 12 月 4 日～	



### Ⅲ 市教育委員会の組織図



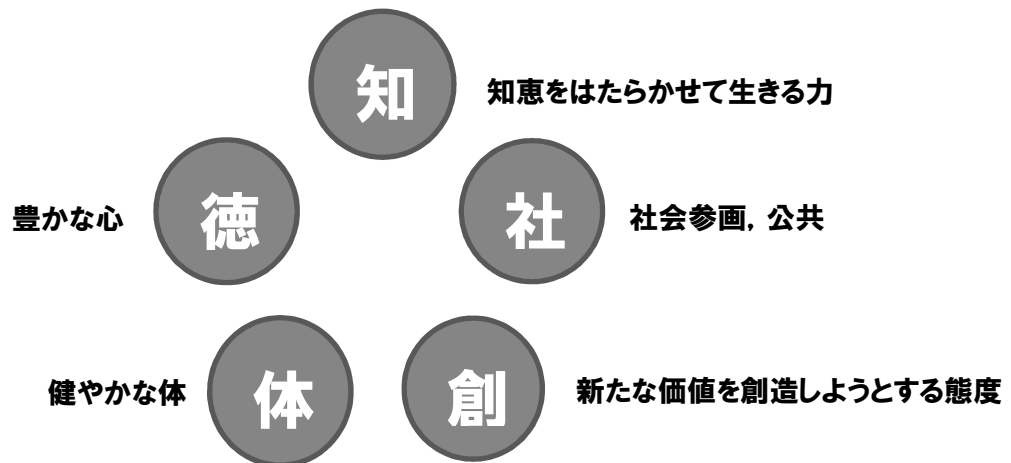
## IV 阿久根の教育未来ビジョン

### (1) 阿久根のめざすひとづくり（10年後を見据えた教育の姿）

基本目標：主体的に学び社会とかかわり未来を創るひとづくり

### (2) 阿久根の教育が育む力

「主体的に学び社会とかかわり未来を創るひとづくり」をめざし、子供に身に付けてほしい力を「知」「徳」「体」「社」「創」で表し、相互に関連を図りながらバランスよく育んでいきます。



#### 知

- 基礎・基本を身に付け、自ら問題を発見し、よりよく解決する力
- 主体的に考え、意欲的に学び続ける力
- 知識や経験を活かして生きる力

#### 徳

- 自分を大切に生きて生きる力
- 自分を律する態度と人を思いやる心
- 人とふれあうことで磨く豊かな感性

#### 体

- 体力づくりを通して、心身ともにたくましく生きる力
- 自ら健康を保持・増進しようとする態度
- 生涯にわたって、運動やスポーツに親しむ態度

#### 社

- 自分の果たす役割や働くことの意義を理解し、行動する力
- 阿久根を愛し、地域や社会のために他者と協働する力
- 目標や夢をもち、よりよい社会を創造しようとする意欲と態度

#### 創

- 自分を内省するとともに、多様性を尊重し、共生する力
- グローバルに考え、持続可能な社会の実現に向けて行動する力
- 進取の精神をもち、新たなものを創造しようとする意欲と態度

(3) 阿久根の教育の方向性

ひとづくりはひとづくりから

ひとづくりと社会とのつながりを大切にしながら、次の4つの方向性に沿って、魅力的な質の高い教育を推進します。

方向性 1 子供の可能性を伸ばします	<p><u>主体的、相互の学び</u></p> <p>主体的な学びを引き出し、子供のニーズに応じて個性や能力を伸ばします。</p>	方向性 2 魅力ある学校をつくります	<p><u>安心して学べる学校</u></p> <p>教職員が子供の理解を深め、いじめ等の課題をチームで解決するなど、安心して学べる学校をつくります。</p>
	<p><u>創造する力の育成</u></p> <p>新たな価値の創造に向けて、他者と協働して学ぶ機会を創出します。</p>		<p><u>地域とつながる学校</u></p> <p>学校が地域と目標を共有し、連携・協働することを通して、子供と地域がつながる学校をつくります。</p>
	<p><u>学びや成長の連続性</u></p> <p>幼児期から小学校入学、小学校から中学校までの過程における学びや成長を大切にします。</p>		<p><u>いきいきと働く教職員</u></p> <p>働き方改革の視点から、業務改善を進め、教職員がいきいきと働くことができる学校をつくります。</p>
	<p><u>支え合いの醸成</u></p> <p>多様性を尊重し、助け合い、支え合う関係を醸成します。</p>		<p><u>学び続ける教職員</u></p> <p>教職員が自ら学び続け資質・能力の向上を図り、使命感や情熱をもって職責を果たします。</p>
方向性 3 教育環境の充実を図ります	<p><u>家庭教育の支援</u></p> <p>家庭が子供の心身の調和のとれた発達、心の育成が図れるよう家庭教育を支援します。</p>	方向性 4 社会全体で子供を育てます	<p><u>地域とともに歩む学校</u></p> <p>子供の健全育成を図るため、子供を取り巻く環境を地域とともに整えます。</p>
	<p><u>安全・安心な環境</u></p> <p>「学校施設等長寿命化計画」に基づき、学校施設の計画的な保全等を行い、子供の安全・安心を確保します。</p>		<p><u>地域全体での見守り</u></p> <p>関係機関との連携・強化により、登下校時の安全確保等を図りながら、地域全体で子供を育てます。</p>
	<p><u>市民の豊かな学び</u></p> <p>生涯にわたって主体的に学べるよう、市民の学びの環境を整えます。</p>		<p><u>切れ目のない支援</u></p> <p>教育と福祉等の連携により、子供を切れ目なく支援し、自立と社会参画に向けた学びや発達を促します。</p>
	<p><u>スポーツ・文化の振興</u></p> <p>スポーツの推進を図るとともに、伝統芸能や文化財を保護し、文化の振興を図ります。</p>		<p><u>企業等との連携・協働</u></p> <p>様々な企業や関係機関等が連携・協働し、子供を育てます。</p>

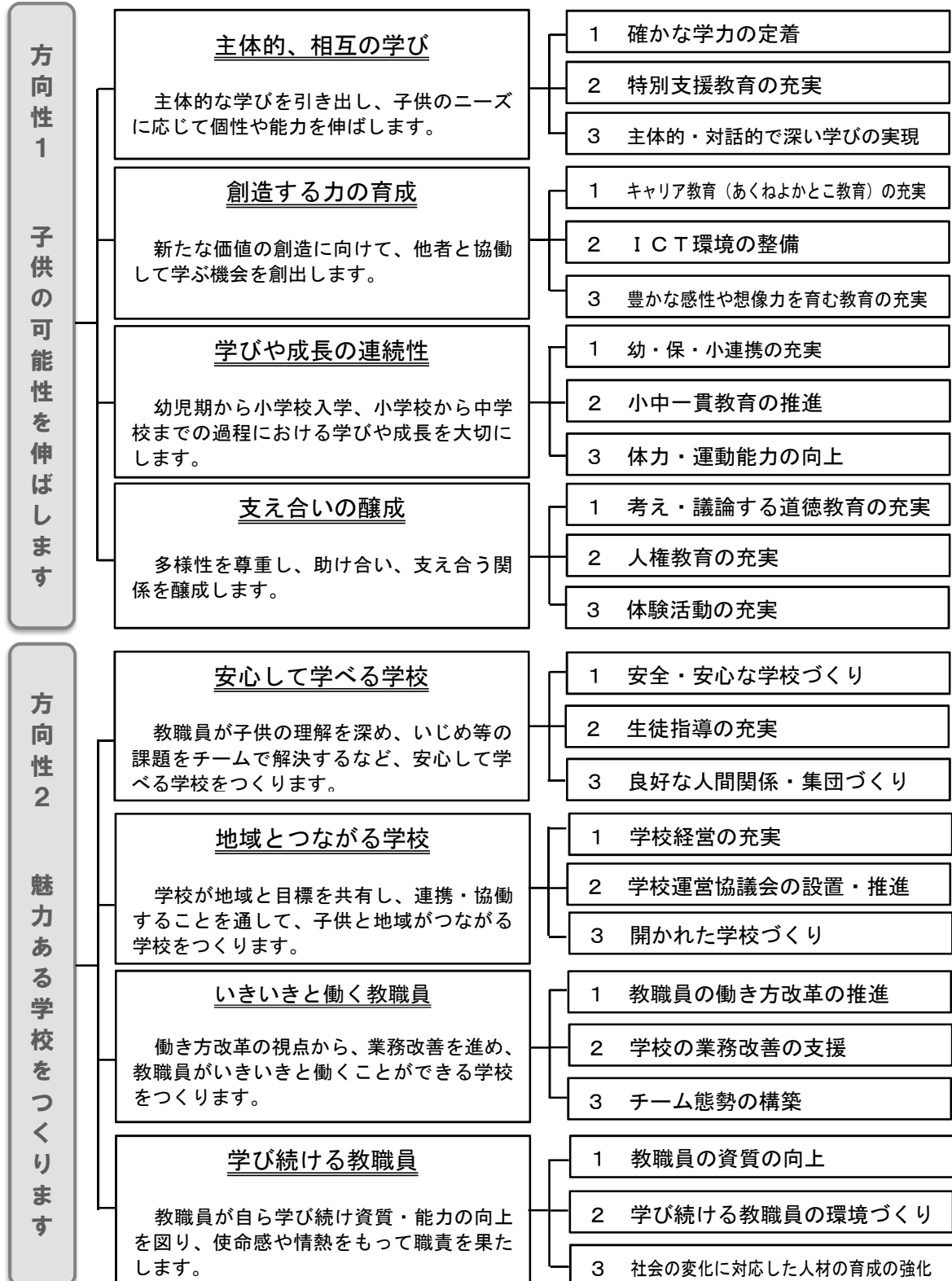
## V 阿久根市教育大綱

### (1) 基本目標

主体的に学び社会とかかわり未来を創るひとづくり

### (2) 基本施策

基本目標の実現に向け、次の4つの方向性のもと、各施策を推進します。



方向性 3  
教育環境の充実を図ります

家庭教育の支援  
家庭が子供の心身の調和のとれた発達、心の育成が図れるよう家庭教育を支援します。

- 1 家庭の教育力の向上と家庭への支援
- 2 幼児教育の充実
- 3 健康教育・食育の充実

安全・安心な環境  
「学校施設等長寿命化計画」に基づき、学校施設の計画的な保全等を行い、子供の安全・安心を確保します。

- 1 学校規模の適正化の推進
- 2 児童生徒の安全確保
- 3 良好な教育環境の整備

市民の豊かな学び  
生涯にわたって主体的に学べるよう、市民の学びの環境を整えます。

- 1 生涯学習の推進
- 2 子供の読書活動の推進
- 3 文化財の保護・活用

スポーツ・文化の振興  
スポーツ推進を図るとともに、伝統芸能や文化財を保護し、文化の振興を図ります。

- 1 スポーツの推進・充実
- 2 体育施設の整備と活用
- 3 文化・芸術活動の推進

方向性 4  
社会全体で子供を育てます

地域とともに歩む学校  
子供の健全育成を図るため、子供を取り巻く環境を地域とともに整えます。

- 1 地域の拠点としての学校づくり
- 2 青少年活動の充実
- 3 学校施設の有効活用

地域全体での見守り  
関係機関との連携強化により、登下校時の安全確保等を図りながら、地域全体で子供を育てます。

- 1 地域で見守る環境づくり
- 2 子供を見守るネットワークの構築
- 3 警察との連携強化

切れ目のない支援  
教育と福祉等の連携により、子供を切れ目なく支援し、自立と社会参画に向けた学びや発達を促します。

- 1 地域、関係機関との連携強化
- 2 福祉との連携強化
- 3 医療との連携強化

企業等との連携・協働  
様々な企業や関係機関等が連携・協働し、子供を育てます。

- 1 高校との連携・協働の推進
- 2 企業との連携・協働の推進
- 3 地域との連携・協働の推進

(3) 施策体系

(基本目標) (方向性)

(視点)

(基本 本 施 策)



## VI 市教育委員会事務局の基本方針、基本目標及び主要施策

市の「まちづくりはひとづくりから」の基本理念のもと、教育委員会は「ひとづくりはひとづくりから」と考え、各施策を実施してまいります。

### 1 教育総務課

#### (1) 基本方針

- ア 市教育委員会の各課や関係機関との調整・連携を密にし、市教育委員会の機能の充実と活性化を図るとともに、行政各課との協議・調整を行う。
- イ 児童生徒数が減少の一途をたどっていることから、学校規模の適正化を重要課題として、「学校規模適正化基本方針」について、保護者、地域住民へ説明・意見交換会を開催するなど、課題解決に向けた取組を推進する。
- ウ 学校施設の活用状況や老朽化の状況、学校規模適正化の取組等を踏まえ、「阿久根市学校施設等長寿命化計画」に基づき、老朽化した学校施設の長寿命化改修、改築等に順次着手する。

#### (2) 基本施策

- ア 方向性1 子どもの可能性を伸ばします

##### 創造する力の育成

- ◎ ICT環境の整備 光回線

- 児童生徒に配備した学習用端末等のICT機器の効果的な活用のために、光回線を配備し通信速度の改善や指導者用校務用パソコンの更新を行い教育環境の向上を図る。

- イ 方向性2 魅力ある学校をつくります

##### 安心して学べる学校づくり

- ◎ 安全・安心な学校づくり

- 児童生徒が安全・安心の中で充実した教育活動が行えるよう、機能的で安全性を確保した施設整備を進める。
- 老朽化した校舎等の大規模改修を計画的に推進する。
- 老朽化した校舎等の維持補修を行う。
- 老朽化した教職員住宅（校長・教頭）の維持補修を行う。

##### いきいきと働く教職員

- ◎ 教職員の働き方改革の推進

- 学校が主体となって働き方改革を推進していけるよう、ICTを活用した業務改善等支援を行い、事務作業の効率化や業務の絶対量の削減につなげる。

ウ 方向性3 教育環境の充実を図ります

**家庭教育の支援**

- ◎ 家庭の教育力の向上と家庭への支援
  - 教育に係る経済的負担の軽減や学習面から、必要な支援を推進する。

**安全・安心な環境**

- ◎ 学校規模の適正化の推進
  - 児童生徒に等しく良好な教育環境の向上をめざし、子供たちの資質と能力を伸ばすことができる学校の規模を確保するため、学校規模の適正化を進める。
    - ・ 学校規模の適正化に係る検討
    - ・ 保護者、地域住民等への説明、協議の計画的実施
    - ・ 学校規模適正化協議会の開催
- ◎ 良好な教育環境の整備
  - 老朽化した校舎等の大規模改修を計画的に推進するとともに、老朽化した校舎等の維持補修を行う。
  - 老朽化した教職員住宅（校長・教頭）の維持補修を行う。

エ 方向性4 社会全体で子供を育てます

**地域とともに歩む学校**

- ◎ 地域の拠点としての学校づくり
  - 防災拠点として、安全な施設の管理に努める。
- ◎ 学校施設の有効活用
  - 余裕教室について、教育委員会と児童福祉関係課が連携して有効な活用について協議する。

**切れ目のない支援**

- ◎ 福祉との連携強化
  - 小学校の余裕教室の活用策について、福祉課と連携を図る。

オ その他

(ア) 教育委員会機能の充実と活性化

- ◎ 市教育委員会の充実
  - 教育委員及び職員の資質の向上
    - ・ 先進地及び教育施設等の視察・研修
    - ・ 各教委連等主催の研修・協議会への参加
    - ・ 市教育委員会課長会及び職員の研修の充実



- 事務局各課及び市長部局との連携
  - ・ 市長部局各課との連携の強化
- ◎ 市教育委員会の活性化
  - 市教育委員会の運営
    - ・ 定例及び臨時教育委員会の開催
    - ・ 移動教育委員会の開催
- ◎ 計画の確実な実施
  - 基本方針等の明確化と進行管理
    - ・ 教育振興計画の進行管理
    - ・ 教育行政の発行による啓発
  - 適正な予算執行
    - ・ 教育予算の計画的、効果的な執行
    - ・ 教育の現状把握と教育行政への反映

事務事業

基本施策	主な事業・会合等	概要
方向性1 子供の可能性を伸ばします 創造する力の育成	1 ICT環境の整備 (1) GIGAスクール事業	○ 小・中学校の全児童生徒に配備した学習用端末等のICT機器の効果的な活用のために、光回線を配備し通信速度の改善や指導者用校務用パソコンの更新を行い教育環境の向上を図る。
方向性2 魅力ある学校をつくります 安心して学べる学校づくり	1 安全・安心な学校づくり (1) 学校施設等維持補修事業  (2) 学校施設等整備事業  (3) 教職員住宅維持管理事業	○ 校舎等において、老朽化などにより修繕が必要な箇所の維持補修を行う。 ○ 児童生徒が安全・安心の中で充実した教育活動が行えるよう、施設の維持・修繕に努める。 ○ 学校施設の活用状況や老朽化の状況、学校規模適正化の取組等を踏まえ、「阿久根市学校施設等長寿命化計画」を改定し、計画的に大規模改修や改築による整備を行う。 ○ 学校施設のバリアフリー化を進める。 ○ トイレの洋式化を進める。 ○ 老朽化した教職員（校長・教頭）住宅の維持修繕等を行う。
いきいきと働く教職員	2 教職員の働き方改革の推進 (1) 校務支援	○ 新学習指導要領の全面実施に係り、ICT教育を進めるための整備、校務支援システムの構築を図る。

<p>方向性3 教育環境の充実を図ります</p> <p>家庭教育の支援</p> <p>安全・安心な環境</p>	<p>1 家庭の教育力の向上と家庭への支援</p> <p>(1) 就学援助費支給事業</p> <p>(2) 特別支援教育就学奨励費支給事業</p> <p>(3) 奨学金貸付事業</p> <p>(4) 濱風ゆめみらい奨学金貸付事業</p> <p>2 学校規模の適正化の推進</p> <p>(1) 学校規模適正化事業</p> <p>3 良好な教育環境の整備</p> <p>(1) 学校施設等維持補修事業(再掲)</p> <p>(2) 学校施設等整備事業(再掲)</p> <p>(3) 教職員住宅維持管理事業(再掲)</p>	<p>○ 経済的な理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に、就学援助費を支給する。</p> <p>○ 特別支援学級に就学している児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、就学奨励費を支給する。</p> <p>○ 経済的な理由により、大学などへの就学が困難な学生に対し、奨学金を支給する。</p> <p>○ 医学を学ぶ者及び外国の大学等に留学する者に対し、奨学金を支給する。</p> <p>○ 児童生徒に等しく良好な教育環境の向上をめざし、学校規模の適正化を進める。</p> <p>○ 校舎等において、老朽化などにより修繕が必要な箇所の維持補修を行う。</p> <p>○ 児童生徒が安全・安心の中で充実した教育活動が行えるよう、施設の維持・修繕に努める。</p> <p>○ 学校施設の活用状況や老朽化の状況、学校規模適正化の取組等を踏まえ、「阿久根市学校施設等長寿命化計画」を改定し、計画的に大規模改修や改築による整備を行う。</p> <p>○ 学校施設のバリアフリー化を進める。</p> <p>○ トイレの洋式化を進める。</p> <p>○ 老朽化した教職員(校長・教頭)住宅の維持修繕等を行う。</p>
<p>方向性4 社会全体で子供を育てます</p> <p>地域とともに歩む学校</p>	<p>1 地域の拠点としての学校づくり</p> <p>(1) 学校施設等維持補修事業(再掲)</p> <p>(2) 学校施設等整備事業(再掲)</p>	<p>○ 校舎等において、老朽化などにより修繕が必要な箇所の維持補修を行う。</p> <p>○ 児童生徒が安全・安心の中で充実した教育活動が行えるよう、施設の維持・修繕に努める。</p> <p>○ 学校施設の活用状況や老朽化の状況、学校規模適正化の取組等を踏まえ、「阿久根市学校施設等長寿命化計画」を改定し、計画的に大規模改修や改築による整備を行う。</p>

<p>切れ目のない支援</p>	<p>2 学校施設の有効活用  (1) 学校施設開放事業   (2) 福祉部局との連携</p> <p>3 福祉との連携強化  (1) 子ども・子育て会議・放課後児童部会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校施設のバリアフリー化を進める。</li> <li>○ トイレの洋式化を進める。</li> <li>○ 体育館等を開放することにより、住民の健康づくりと社会体育の普及に努める。</li> <li>○ 定期的に放課後対策等について、教育委員会と福祉部局で協議の機会を設定するとともに、実施状況や問題などを常に共有し、事業検証や問題解決に対応する。</li> <li>○ 全ての就学児童の放課後対策と学校施設の放課後事業への活用について、協議する場を設ける。</li> </ul>
-----------------	--	--

## 2 学校教育課

### (1) 基本方針

#### ア 学習指導要領の着実な実施と主体的な学びの重視

全面実施された学習指導要領を着実に実施することにより、主体的な学びを実現することができるよう、各取組を推進する。

#### イ 新時代の到来を見据えた次世代の教育の推進

グローバル化の一層の進展、情報社会、A I の進化等、新時代の到来を見据え、子供が地域や社会とのつながりを通して、新たな価値を創造する力を育む。

#### ウ 多様な教育的ニーズに対応した特別支援教育の推進

共生社会の実現に向け、全小・中学校において、インクルーシブ教育のシステムの構築を一層推進し、多様な教育の場を充実させていくとともに、各教育活動の場で全ての子供に適切な指導や必要な支援を行う。

#### エ 子供の健康の増進

生涯にわたって、健康かつ豊かな生活を送ることができるよう、自ら健康を保持・増進しようとする態度の育成、体力向上に取り組む。

#### オ 複雑化する課題の解決に向けた学校組織の体制強化、福祉・医療との連携強化

改訂された生徒指導提要にあわせ、いじめ等の課題の早期発見・解決や不登校・不登校傾向の児童生徒への支援の充実に向け、学校組織の体制の強化を進めるとともに、虐待等の課題に対応するため、福祉等との連携強化を図る。

### (2) 基本施策

#### ア 方向性1 子供の可能性を伸ばします。

##### 主体的、相互の学び

##### ◎ 確かな学力の定着

- 全国学力・学習状況調査や鹿児島学力・学習状況調査、標準学力検査等の結果を踏まえ、基礎的・基本的な知識や技能の定着、思考力・判断力・表現力等の育成を図るとともに、基盤となる学びに向かう力・人間性等の向上や学習習慣の確立をめざす。
- 教科・領域等部会や各種研修会及び校内研修等の充実を図り、教員の学習指導力及び授業力向上をめざす。
- 小学校において外国語の授業を充実させ、学習内容の定着を図る。
- 研究協力校を指定するとともに、指導法に係る研究・実践を行い、他校へ波及を図る。
- 土曜授業を実施し、基礎学力の定着及び活用能力の向上をめざす。
- 教科指導のための支援教員（英語、小学校理科）及び学習支援員を配置し、補充・深化指導の充実を図る。
- 少人数学級や複式学級の「よさ」を生かした教育活動を推進するとともに、個に応じた指導・支援を充実し、豊かな人間性、健やかな体、確かな学力を身に付けた児童生徒を育成する。

◎ 特別支援教育の充実

- 特別な支援を必要とする通常学級に在籍する児童生徒に対して、学校生活上の介助と学習活動上の支援を行う特別支援教育支援員と学習指導支援員を配置する。
- 共生社会の形成に向けた障がい者理解を推進するために、交流及び共同学習を積極的に推進し、正しい理解と認識を図る。
- 障害の状態や教育的ニーズ、保護者の意見等を踏まえた総合的な就学先の判断がなされるように、計画的な教育相談・就学相談体制の確立・充実に努める。
- 特別支援学校と緊密に連携を図り、適切な就学の巡回相談等を実施する。
- 児童生徒の特性に応じた適切な指導法等に関する研修を行い、教職員の指導力の一層の向上を図る。

◎ 主体的・対話的で深い学びの実現

- 各学校において、授業改善に向けた研究授業を通じた校内研修等を計画実施するとともに、指導主事を派遣し、指導・助言を行う。
- 小・中・高学力向上研修会において、研究授業を通じた授業研究会を開催するとともに、校種を交えて学力向上に係る意見交換を行い、学習指導の改善をめざす。

**創造する力の育成**

◎ キャリア教育（あくねよかとこ教育）の充実

- 児童生徒が明確な目的意識をもって主体的に自己の進路を選択できる能力を身に付けられるよう、発達段階に応じたキャリア教育を推進する。
- 社会人、職業人として自立できるよう、地域や産業界と連携・協力し、児童生徒の職業観・勤労観を育成する。
- 児童生徒が自らの学習状況やキャリア形成を見直したり、振り返ったりして、自己評価を行うとともに、主体的に学びに向かう力を育み、自己実現につなぐためにキャリア・パスポート及びスコラ手帳を活用する。

◎ ICT環境の整備

- 児童生徒に1人1台の学習用端末を整備する。（教育総務課）
- 教職員に対するICTを活用した指導力を向上させるための研修を充実させる。
- 各教科等において、テレビ会議システムやICT機器を活用した授業実践を推進する。
- 各教科等におけるプログラミング教育の充実とその推進に努める。
- 教職員が校務においてICTを活用し、児童生徒の情報共有や効率的な成績処理など、きめ細かな指導がなされるよう環境整備を行う。
- ネット依存や情報モラル等について、啓発資料の活用や各種研修会への教職員の派遣を通して、フィルタリングの設定や家庭内ルールの策定に係る保護者への啓発に努める。

- ◎ 豊かな感性や想像力を育む教育の充実
  - 地域の文化資産を取り入れた教育活動を行う。
  - 図画、作文、読書感想文コンクールを実施し、文集を作成する。
  - 小・中学校弁論大会、英語暗唱弁論大会を開催し、表現力の育成を図る。
  - 小・中・高合同音楽会を開催し、音楽や演劇等を鑑賞する機会を設ける。

#### 学びや成長の連続性

- ◎ 幼・保・小連携の充実
  - 園での育ちと学びを小学校での学びにつなぐために、互いの教育・保育を理解し、学びを連続させていく、幼・保・小連携教育の充実を図る。
- ◎ 小中一貫教育の推進
  - 「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の「生きる力」を育むための教育課程の編成・実施、実践的な研究を推進する。
  - 小・中学校の9年間を見通した、教育課程の編成・実施・評価に努めるとともに、学校種を超えた乗り入れ授業を展開する。
  - 市内の一部の学校に、教科担任制と小中一貫教育を導入する。
- ◎ 体力・運動能力の向上
  - 児童生徒が楽しく安心して運動に取り組むことができる授業を展開することを出発点とし、児童生徒の運動に対する意欲を高めることを通して、運動の日常化・生活化を図り、体力の向上を図る。
  - 家庭・地域での運動の機会の確保等について、保護者等への啓発を図る。

#### 支え合いの醸成

- ◎ 考え・議論する道徳教育の充実
  - 学校や地域の特色を生かし、学校・家庭・地域が相互に連携・協力した道徳教育の工夫・改善を図り、児童生徒の道徳性の育成に努める。
  - 各種研修会への参加や研究授業を中心とした校内研修等の充実を図り、教職員の指導力の向上を図る。
- ◎ 人権教育の充実
  - 人権意識を高めるために、全教育活動を通して発達段階に応じた人権教育を進め、その充実を図る。
  - 各種研修会を通して、人権意識の向上、人権教育の一層の充実等について啓発を図る。
- ◎ 体験活動の充実
  - 体験活動は人づくりの原点であるとの認識のもと、地域の特色を生かし、発達の段階に応じた効果的な体験活動を一層推進する。
  - 体験を通して学ぶことの大切さを実感させるために、地域の教育力を生かした体験活動を教育課程に適切に位置付け、その充実を図る。
  - 体験を通して多くの人と交流することで、コミュニケーション能力の育成や豊かな感性や創造力を育む活動を推進する。

## イ 方向性2 魅力ある学校をつくります

### 安心して学べる学校

- ◎ 生徒指導の充実
  - 問題行動、いじめ、不登校等の諸問題について、学校・家庭・地域・関係機関の連携を図り、未然防止や早期解決に向けた取組を行う。
- ◎ 良好な人間関係・集団づくり
  - 問題行動やいじめ問題、不登校等の未然防止のために、「特別の教科 道徳」を中心とした道徳教育の指導の充実を図る。
  - 問題行動やいじめ問題、不登校等に適切に対応するための取組を行う。  
また、「こころを紡ぐメッセージ」コンクールを開催し、豊かな心の育成を図る。
- ◎ 学びの場の保障
  - 市内の一部の学校に自立支援教室を開設し、学習指導支援員を配置するとともに、学校に登校することに困り感のある児童生徒の学びの場を確保する。また、家庭でも授業を受けることができるように、タブレットの持ち帰りと遠隔授業を推進する。

### 地域とつながる学校

- ◎ 学校経営の充実
  - 教育目標の達成に向けて、学校の組織態勢や指導態勢の充実を図るために、管理職研修会等において、より具体的で実践的な指導・助言を行う。
  - 学校訪問や学校経営説明会等において、学校の運営現状等を確認し、必要に応じて指導・助言を行う。
- ◎ 学校運営協議会の設置・推進
  - 各学校が学校運営協議会における目標の達成に向けて、組織体制や指導体制の充実を図るために、管理職研修会等においてより具体的な指導・助言を行う。
  - 各学校における学校運営協議会が円滑に行えるよう、運営状況等を確認し、必要に応じて指導・助言を行う。
- ◎ 開かれた学校づくり
  - 各学校による評価結果の公表など、積極的な情報公開やその結果に基づく教育活動をはじめとする学校運営の改善を図る取組を推進する。
  - 11月1日から7日までの地域が育む「かごしまの教育」県民週間や土曜授業等において、各学校で授業参観や学校行事等を実施するなど、保護者や地域住民等が学校運営に対しての理解・協力・参画するなどの開かれた学校づくりの取組を推進する。
  - 各学校が家庭や地域に説明責任を果たすことにより、学校、家庭、地域の緊密な連携を推進する。

## いきいきと働く教職員

- ◎ 教職員の働き方改革の推進
  - 教職員の働き方改革に取り組み、働きやすい教育環境の整備等を図る。
  - 学校が主体となって働き方改革を推進していけるよう、ICTを活用した業務改善等支援を行い、事務作業の効率化や業務の絶対量の削減につなげる。
  - 教職員の負担軽減の抜本的な改善を図るため、新たな改革を検討する。
- ◎ 学校の業務改善の支援
  - 学校閉庁日（8月13日～15日）の実施等、学校や教職員の担うべき業務の適正化を図る。
  - 現在の学校業務について精査・精選を進め、教職員のワーク・ライフ・バランスの推進を図るとともに、先を見据えた業務の進め方への意識の向上を図る。
- ◎ チーム態勢の構築
  - 学校のマネジメント機能の強化を図るとともに、教職員一人一人が力を発揮できる環境の整備に取り組む。
  - チームで対応することによる組織力の強化や役割分担の明確化によって、教職員一人当たりが担う業務量の削減を進める。

## 学び続ける教職員

- ◎ 教職員の資質の向上
  - 教育者としての使命感や職責感、教育の専門家としての確かな指導力等、教職員の資質・能力の向上を図るために、教職員の人事評価制度を積極的に活用し、管理職による適切な人事管理に努める。
  - 各種研修会を開催し、指導力や生徒指導力等、教職員としての資質向上に結び付く、具体的で実践的な指導・助言を行う。
- ◎ 学び続ける教職員の環境づくり
  - 全ての学校の教職員が、学校の置かれた状況の変化に対応し、各学校のよさを生かしながら、よりよい学校をつくっていくために、自分のキャリアステージに応じて自ら学び続けることができるよう、研修の機会等の環境を整える。
- ◎ 社会の変化に対応した人材育成
  - 情報教育、プログラミング教育、環境教育、福祉教育、ボランティア教育、国際理解教育、消費者教育、租税教育、金融教育等を実施し、変化の激しい社会において、自ら思考・判断し表現することのできる児童生徒の育成の強化を図る。
  - 学校教育に必要な教育機器等の整備・充実を図る。



## ウ 方向性3 教育環境の充実を図ります

### 家庭教育の支援

- ◎ 幼児教育の充実
  - 未就学児童について、幼児教育から小学校の円滑な接続を図る。
- ◎ 健康教育・食育の充実
  - 学校給食を活用した「食に関する指導」の充実を図るとともに、食に関する体験活動と食育推進活動の実践を図る。
  - 栄養教諭等による、各小・中学校の「食に関する指導」を推進する。
  - 児童生徒の健全な食生活の実現と豊かな人間形成を図る。
  - 児童生徒が、生涯にわたって健康的なライフスタイルを確立できるように、健康の維持・増進に必要な知識・能力、態度を身に付けられるような健康教育の充実を図る。

### 安全・安心な環境

- ◎ 児童生徒の安全確保
  - 通学路の安全確保に努めるとともに、学校において災害時や不審者対応の訓練を実施し、安全指導の充実を図る。

## エ 方向性4 社会全体で子供を育てます

### 地域とともに歩む学校

- ◎ 地域の拠点としての学校づくり
  - 11月1日から7日までを『地域が育む「かごしまの教育」県民週間』とし、保護者・地域住民への学校の開放等、開かれた学校づくりへの取組を行う。
  - 学校運営協議会における目標の達成に向けて、組織態勢や指導態勢の充実を図るために、管理職研修会等においてより具体的な指導・助言を行う。
  - 各学校における学校運営協議会が円滑に行えるよう、運営現状等を確認し、必要に応じて、指導・助言を行う。
- ◎ 子供を見守るネットワークの構築
  - 児童生徒が安全で安心な教育が受けられるよう、学校や通学路における安全を確保するために、警察官OBや防犯の専門家等をスクールガード・リーダーとして委嘱し、地域社会全体で児童生徒を見守る態勢を整備する。
  - 市教育委員会を中心に、水難事故防止対策連絡会等を開催し、水難事故防止対策に係る事項について協議するとともに、関係機関等と連携・協力して地域ぐるみの水難事故防止活動を推進する。学校においても、水難事故防止対策連絡会等を必ず開催して対策を講じ、水難事故防止に努める。
  - 児童生徒が安全・安心に過ごせる学校づくりをめざし、学校、家庭、地域、警察等の関係機関が連携して、地域全体で子供を見守る態勢づくりを推進する。

◎ 警察との連携強化

- 学校安全教室や避難訓練等の実施し、児童生徒に危険予測・危険回避能力を身に付けさせるための安全教育を積極的に推進する。
- 学校安全活動状況調査を毎年実施し、学校における防犯教室等の実施状況に応じた指導・助言に努める。
- 学校・家庭・地域・警察等の関係機関が連携して、地域全体で子供の安全を見守る態勢の整備に努める。
- 警察等と連携し、不審者情報などの児童生徒の安全に関する情報の共有を図り、事件・事故の未然防止に努める。
- 「登下校防犯プラン」や「学校安全マップ」等をもとに、教育委員会・学校、家庭、地域、警察、市の関係部局等の関係機関が連携し、学校や地域の実情に応じた児童生徒の安全確保態勢の強化を図る。

切れ目のない支援

◎ 地域、関係機関との連携強化

- 幼稚園、保育園、認定こども園や外部機関との連携により、未就学児の情報を適切に把握し、共有する。
- 特別支援教育連携協議会を開催するとともに、支援が必要な幼児・児童生徒について、確実に情報を引き継ぐ。

◎ 福祉との連携強化

- 教育相談を必要とする全ての小・中学生が適切な教育相談等を受けることができるよう、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の活用など教育相談態勢の整備を支援するとともに、自殺防止に向けた取組を支援する。

◎ 医療との連携強化

- 学校医や関係機関との連携により、毎年6月までに、全ての小・中学生の健康診断を行う。
- 医療機関等の連携により、毎年11月までに、次年度に小学校に入学予定の幼児の就学時健康診断を行う。
- 全小・中学校において、フッ化物洗口を実施する。

企業等との連携・協働

◎ 高校との連携・協働の推進

- 小・中・高学力向上研修会において、確かな学力の育成を図る。
- 小・中・高の一貫性に配慮した、あくねよかところ教育（キャリア教育）を推進し、学校間の連携を積極的に展開する。

◎ 企業との連携・協働の推進

- 「あくねよかところ先生」に登録している社会人の方々を講師として招き、児童生徒の意識の高揚や心の変容につながる講話等を設けるなど、積極的にキャリア教育を推進する。
- 「あくねよかところ先生」に登録している企業等で、児童生徒が体験学習等を実施することで、働くことの意義や職業観等を育成する。

事務事業

基本施策	主な事業・会合等	概 要
<p>方向性1 子供の可能性を伸ばします</p> <p>主体的、相互の学び</p>	<p>1 確かな学力の定着</p> <p>(1) 学力実態把握事業</p> <p>(2) 教科・領域等部会研修事業</p> <p>(3) 小・中・高学力向上研修会</p> <p>(4) 校内研修指導</p> <p>(5) 英語指導法研修会</p> <p>(6) 市指定研究協力校制度</p> <p>(7) 英語支援教員配置事業</p> <p>(8) 第2土曜日授業</p> <p>(9) 経験者年次別研修</p> <p>2 特別支援教育の充実</p> <p>(1) 特別支援教育支援員配置事業</p> <p>(2) 就学支援事業</p> <p>(3) 特別支援学校連携事業</p> <p>(4) 特別支援教育に関する研修会</p> <p>(5) 特別支援教育部会研修会</p>	<p>○ 各種学力検査により、児童生徒の学力の実態を把握する。（4月：全国学力学習状況調査、12月：標準学力検査、1月：鹿児島学力・学習状況調査）</p> <p>○ 教科・領域ごとに部会を編成し、それぞれの指導法改善に向けて研修を行う。 （第1回4月25日、第2回以降は夏季休業中に実施）</p> <p>○ 市内小・中学校と鶴翔高等学校が共通テーマを設定し、研究授業を通して学習指導法の改善に取り組む。【年4回：5月、7月（鶴翔高等学校）、12月（阿久根中）、2月（大川小）】</p> <p>○ 校内研修に指導主事等を派遣し、学習指導法の改善に向けて、指導助言を行う。</p> <p>○ 研究授業を通して、英語の指導法について研修する。【9月24日（火）：鶴川内中】</p> <p>○ 市の研究協力校として学校を指定し、研究授業を通して学習指導法の改善に向けた研修を行う。</p> <p>○ 英語の学力向上のために、小学校と中学校へ支援教員を配置する。（小学校2人、中学校2人）</p> <p>○ 毎月第2土曜日に、3時間の授業を実施し、基礎学力等の定着を図る。</p> <p>○ フレッシュ、ステップアップ、パワーアップ研修等における研究授業の指導助言を行う。</p> <p>○ 特別な支援を必要とする児童生徒に対する支援を図る。（小学校5校、中学校2校）</p> <p>○ 児童生徒の実態に応じた就学支援を行う。</p> <p>○ 特別支援学校と連携をとり、適切な就学のための相談活動を行う。（県からの派遣：各学校1回程度）</p> <p>○ 障害の内容や程度に応じた適切な指導法等に関する研修を行い、広く教員の指導力の向上を図る。【7月24日（水）】</p> <p>○ 個別の事例への対応法等に関する研修を行い、特別支援教育担当教員の指導力の向上を図る。</p>

<p>創造する力の育成</p>	<p>3 主体的、対話的で深い学びの実現</p> <p>(1) 教科・領域等部会研修事業 (再掲)</p> <p>(2) 小・中・高学力向上研修会 (再掲)</p> <p>(3) 校内研修指導 (再掲)</p> <p>(4) 英語指導法研修会 (再掲)</p> <p>4 キャリア教育 (あくねよかとこ教育) の充実</p> <p>(1) あくねよかとこ教育事業</p> <p>(2) スコラ手帳活用事業</p> <p>5 ICT環境の整備</p> <p>(1) GIGAスクール事業</p> <p>(2) 市ICT研修会</p> <p>6 豊かな感性や想像力を育む教育</p> <p>(1) 市図画作品展</p> <p>(2) 市作文・読書感想文審査会</p> <p>(3) 市小・中弁論大会、英語暗唱弁論大会</p> <p>(4) 市小・中・高合同音楽会</p>	<p>○ 教科・領域ごとに部会を編成し、それぞれの指導法改善に向けて研修を行う。</p> <p>○ 市内小・中学校と鶴翔高等学校が共通テーマを設定し、研究授業を通して学習指導法の改善に取り組む。</p> <p>○ 校内研修に指導主事等を派遣し、学習指導法の改善に向けて、指導・助言を行う。</p> <p>○ 研究授業を通して、英語の指導法について研修する。</p> <p>○ 児童生徒に、進んで地域とつながり、地域のよさを知り、わかったことを発信することを通して、ふるさとへの愛着と誇りを醸成し、自分の将来を切り拓き、自立して生きていく力を育成するためのキャリア教育を推進する。</p> <p>○ 中学校において、スコラ手帳を導入し、自己管理能力の育成を図る。</p> <p>○ 全小・中学校に1人1台の端末を整備し、ICTを効果的に活用できる環境を整える。</p> <p>○ 1人1台端末を活用した授業改善の方向性や具体的な実践、指導者用デジタル教科書や校務支援ソフト、プログラミング教材の活用方法に関する研修会を行う。(年2回:6月、8月)</p> <p>○ 児童生徒の美術的表現力の向上に期するため、図画作品を募集し、審査会を行い、表彰する。【7月9日(火)】</p> <p>○ 児童生徒の作文力の向上に期するため、作文を募集し、審査会を行い、表彰する。 ※ 生活作文 【9月12日(木)】 ※ 読書感想文【11月12日(火)】</p> <p>○ 郷土や社会の問題に目を向け、自分の考えていることを発表し、自己の啓発に努める機会とする。</p> <p>○ 児童生徒の音楽的表現力の向上に期するとともに、専用ホールでの演奏及び鑑賞を体験させるため、音楽会を実施する。 【11月28日(木)】</p>
-----------------	---	---

<p>学びや成長の連続性</p>	<p>7 幼児教育、幼・保・小連携の充実</p> <p>(1) 市教育支援委員会</p> <p>(2) 幼・保・小連絡会</p> <p>(3) スタートカリキュラム</p> <p>8 小中一貫教育の推進</p> <p>○ 小・中一貫教育推進事業</p> <p>9 体力・運動能力の向上</p> <p>(1) 体力・運動能力調査事業</p> <p>(2) 教科体育の充実と体力づくり活動の推進</p> <p>(3) 小学校陸上記録会</p> <p>(4) 武道等地域連携推進事業</p> <p>(5) 競技会等出場補助事業</p>	<p>○ 子供一人一人の教育的ニーズに応じた支援を保障するために、乳幼児期を含め早期から教育相談や就学相談を行うことにより、本人・保護者に十分情報を提供し、本人・保護者と学校、教育委員会が教育的ニーズと必要な支援について合意形成を図りながら教育支援委員会を実施する。(年3回：5月、10月、11月)</p> <p>○ 入学予定の小学校において、子供一人一人が生活の変化に対応し、義務教育及びその後の教育において実り多い生活や学習を展開できるよう、保育所や幼稚園等と小学校が相互に教育内容を理解したり、子供同士の交流を図ったり、指導方法の工夫改善を図ったりなどすることを目的として実施する。</p> <p>○ 小学校へ入学した子供が、幼稚園・保育所・認定こども園などの遊びや生活を通じた学びと育ちを基礎として、主体的に自己を発揮し、新しい学校生活を創り出していくためのカリキュラムを、各小学校において作成するとともに、実際の学校生活で活用する。(2月に教育委員会に提出)</p> <p>○ 小・中連携の指導体制による小中一貫教育(連携型)の研究校(小2・中1)を指定し、指定校として「小・中一貫教育推進協議会」を設置する。(折多小、脇本小、三笠中)</p> <p>○ 体力・運動能力調査結果を基に、指導の充実を図る。(県の調査対象：西目小、山下小、阿久根中)</p> <p>○ 「一校一運動」の推進や「体力アップ! チャレンジかごしま」への取組の推進、学校体育の充実のための研修会を開催する。</p> <p>○ 陸上記録会記録向上に向けて小学校体育の充実を図る。【11月13日(水)】</p> <p>○ 外部指導者の派遣や研修会への参加により、中学校武道等の安全確保及び指導の充実を図る。</p> <p>○ 中学校県外試合出場等の助成を行う。 ※ 運動部活動はスポーツ推進課 学校教育課は、文化部活動への助成</p>
------------------	--	---

<p>支え合いの醸成</p>	<p>10 考え・議論する道徳教育の充実  (1) 市道徳教育指導法研修会   (2) 校内研修指導   (3) こころを紡ぐメッセージコンクール</p> <p>11 人権教育の充実  ○ 人権教育推進事業</p> <p>12 体験活動の充実  (1) 体験活動の推進   (2) 集団宿泊学習支援事業</p> <p>※ へき地・小規模校教育の充実  (1) 複式指導法研修会   (2) 小規模校入学特別認可制度推進事業   (3) 理科支援員配置事業</p>	<p>○ 学校を会場に、各学校の道徳教育推進教員及び管理職等を対象に、研究授業を通じた研修を行う。  【折多小：2月4日(火)】</p> <p>○ 校内研修において、道徳の時間における指導法及び道徳教育全般に係る指導助言を行う。</p> <p>○ 児童生徒と保護者との心の交流を図り、互いの存在について、考えを深め合う言葉の作品を募集し、作品集づくりを行う。</p> <p>○ 各種研修会への参加及び校内研修の充実を図る。</p> <p>○ 食農教育や文化継承活動など、地域に根ざした体験活動を推進する。</p> <p>○ 集団宿泊学習への補助を行う。</p> <p>○ 複式授業の在り方について、授業を通じた校内研修を充実させる。</p> <p>○ 指定学区を越えての認可制度を利用した就学を実施する。</p> <p>○ 小規模小学校（複式のある学校）への理科支援員の派遣による理科授業の支援を行う。（小学校4校 2人）</p>
<p>方向性2  魅力ある学校をつくります   安心して学べる学校</p>	<p>1 生徒指導の充実  (1) 県スクールカウンセラー配置事業  (2) スクールソーシャルワーカー活用事業  (3) いじめ等相談事業   (4) 市中学生会議の開催   (5) 生活指導研究協議会   (6) いじめ問題対策連絡協議会  いじめ問題対策委員会   (7) 学習指導支援員の配置</p>	<p>○ 問題行動、不登校等に適切に対応するために、スクールカウンセラーを配置する。</p> <p>○ 関係機関との連携・調整を図り、児童生徒に関する諸問題の解決を図る。</p> <p>○ 問題行動・いじめ・不登校等の未然防止、早期発見・指導のための臨床心理士等による教育相談を実施する。</p> <p>○ 市内3中学校の生徒会を中心にして、中学生を取り巻く課題に関する会議を行う。  【12月18日(水)】</p> <p>○ 児童生徒の健全な成長を図るために、全職員一丸となった指導体制の確立及び具体的な指導についての研修を行う。（年3回：6月、12月、2月）</p> <p>○ 「いじめ防止基本方針」に基づき、いじめ防止対策について協議等を行う。（年2回ずつ開催）</p> <p>○ 令和5年度から、阿久根小、阿久根中に自立支援教室を設置するとともに、不登校や教室に入ることのできない児童生徒の学習指導を行うため、学習指導支援員を配置する。（小学校2名、中学校2名）</p>

<p>地域とつながる学校</p>	<p>2 良好な人間関係・集団づくり</p> <p>(1) こころを紡ぐメッセージ (再掲)</p> <p>(2) 道徳教育推進事業</p> <p>(3) 市道徳教育指導法研修会 (再掲)</p> <p>(4) 県スクールカウンセラー配置事業 (再掲)</p> <p>(5) スクールソーシャルワーカー活用事業 (再掲)</p> <p>(6) いじめ等相談事業 (再掲)</p> <p>3 学校経営の充実</p> <p>(1) 管理職研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校長研修会 (年5回)</li> <li>・ 教頭研修会 (年5回)</li> <li>・ 臨時校長会</li> </ul> <p>(2) 学校訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育委員訪問 (5校)</li> <li>・ 市教委訪問 (2校)</li> <li>・ 合同計画訪問 (3校)</li> </ul> <p>学校経営説明会 (7、8月)</p> <p>4 学校運営協議会の設置・推進</p> <p>(1) 学校運営協議会定例会</p> <p>(2) 学校運営協議会委員の研修会</p> <p>5 開かれた学校づくり</p> <p>(1) 学校運営協議会</p> <p>(2) 「信頼される学校づくりのため</p>	<p>○ 児童生徒と保護者との心の交流を図るとともに、互いの存在について考えを深め合うことにより、豊かな心の育成を図る。</p> <p>○ 学校や地域の特色を生かした道徳教育の工夫・改善を図り、学校・家庭・地域が連携・協力し、児童生徒の道徳性の育成に努める。</p> <p>○ 研究授業を通じた研修会を開催し、具体的な道徳授業の指導方法について研修する。</p> <p>○ 問題行動、不登校等に適切に対応するために、スクールカウンセラーを配置する。</p> <p>○ スクールソーシャルワーカーを配置し、関係機関等との連携・調整を図る。</p> <p>○ 問題行動・いじめ・不登校等の未然防止、早期発見・指導のための臨床心理士等による教育相談を実施する。</p> <p>○ 年10回、校長、教頭を対象とした研修会を実施する。(教頭研修会は山下小で実施【9月27日(金)】)</p> <p>○ 教育委員と事務局による学校訪問を行う。教育委員訪問を実施しなかった学校については、学校経営説明会を実施し、校長が教育委員に学校の状況等の説明を行う。</p> <p>○ 本年度の年間計画、活動等に確認し、各学期の活動等の話し合いを行う。各学期の評価・反省を行うとともに、次年度の教育課程、教育活動等について確認する。</p> <p>○ コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の理解を深め、地域とともにある学校、特色ある学校づくりを推進するために研修会を実施する。</p> <p>○ 地域住民による学校訪問や授業参観の機会を増やすとともに、学校教育活動への評価・提言を行う学校運営協議会を計画的に実施する。</p> <p>○ 教職員のモラルや規範意識の向上のため</p>
------------------	---	--

<p>いきいきと働く教職員</p>	<p>めの委員会」事業  (3) 学校訪問  学校経営説明会（再掲）</p> <p>6 教職員の働き方改革の推進  (1) 特定事業主行動計画  (2) 働き方改革に関する意識改革  (3) スクール・サポート・スタッフ（SSS）配置事業</p> <p>7 学校の業務改善の支援  (1) 小・中学校における業務改善方針  (2) リフレッシュウィーク  (3) 夏季休業日の学校閉庁日  (4) 部活動休業日</p> <p>8 チーム態勢の構築  (1) 教職員の人事評価制度の積極的活用  (2) 小学校高学年における一部教科担任制の導入  (3) スクール・サポート・スタッフ</p>	<p>の学校運営協議会を、年間5回開催する。</p> <p>○ 教育委員と事務局職員による学校訪問を実施し、学校運営等に係る指導・助言等を行う。  教育委員訪問を実施しなかった学校については、学校経営説明会を実施し、校長が教育委員に学校の状況等の説明を行う。</p> <p>○ 仕事と家庭の両立及びワーク・ライフ・バランスの実現等を支援するために策定し、次世代育成支援対策を推進する。</p> <p>○ 意識啓発のために、各学校における取組を共有する場を設けるとともに、各学校への具体の働き掛けを推進する。</p> <p>○ 教職員の業務支援を図り、教職員が一層児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備することを目的に、多様な地域人材を活用する取組を実施する。</p> <p>○ 教職員の業務の総量の削減を図り、質の高い教育の維持・発展を図るため、「小・中学校における業務改善方針」を踏まえ、実行可能な取組を速やかに実施する。</p> <p>○ 毎年8月11日から17日の期間をリフレッシュウィークと設定する。この期間は、学校行事等を実施しないこととし、休暇を取得しやすい環境をつくる。</p> <p>○ 毎年8月13日から15日の期間を学校閉庁日と設定する。この期間は、特に勤務を必要としないこととし、休暇を取得しやすい環境をつくる。</p> <p>○ 中学校は、週2日（平日1日及び週休日1日）の部活動の休業日を設定する。</p> <p>○ 管理職の日々の授業参観等に基づいた職員指導と評価の在り方について指導・助言を行い、教職員の一層の資質向上が図れるよう、教職員の人事評価制度を積極的に推進する。</p> <p>○ 小学校において、学年が上がるにつれて学校に困り感を抱く児童が増える教科において、専科教員が教える教科担任制に取り組む。（令和5、6年度は、小学校に加配1名）</p> <p>○ 主として教員の業務支援を図り、教員が</p>
-------------------	---	---



<p>学び続ける教職員</p>	<p>フ（SSS）配置事業（再掲）</p> <p>9 教職員の資質の向上</p> <p>(1) 教職員人事評価制度</p> <p>(2) 「学習者主体の授業」づくり研修会</p> <p>(3) 教務主任等研修会</p> <p>(4) 経験者年次別研修（再掲）</p> <p>10 学び続ける教職員の環境づくり</p> <p>(1) 学び続ける教職員の支援</p> <p>(2) 臨時的任用教員等研修（再掲）</p> <p>(3) 校内研修会への指導主事の派遣（再掲）</p> <p>(4) 市指定研究協力校制度（再掲）</p> <p>(5) 年次別研修（再掲）</p> <p>11 社会の変化に対応した人材育成</p> <p>(1) 情報教育のサポート</p> <p>(2) プログラミング教育</p> <p>(3) 環境教育</p> <p>(4) 福祉・ボランティア活動</p> <p>(5) 消費者教育・租税教育・金融教育</p>	<p>一層児童への指導や教材研究等に注力できる体制を整備することを目的に、多様な地域人材を活用する取組を実施する。</p> <p>○ 管理職の日々の授業参加等に基づいた職員指導と評価の在り方について、指導助言を行う。制度が高く、職員の資質向上につながるような教職員人事評価制度を推進する。</p> <p>○ フレッシュ研修該当者及び臨時的任用教員、希望者を対象とした研修会を実施し、教職員としての資質向上と授業力向上を図る。【7月29日（月）】</p> <p>○ 教務主任を対象とした研修会を実施し、資質向上を図る。【10月22日（火）】</p> <p>○ フレッシュ、ステップアップ、パワーアップ研修を支援し、研究授業等で指導・助言を行う。</p> <p>○ 教職員が効果的・継続的に研修に取り組み、キャリアアップを図ることができるよう、県が作成した教員育成指標を積極的に活用する。</p> <p>○ 臨時的任用教員等を対象とした研修会を実施し、教職員としての資質向上と授業力の向上を図る。</p> <p>○ 校内研修に指導主事等を派遣し、学習指導法の改善に向けて指導・助言を行う。</p> <p>○ 市の研究協力校として学校を指定し、研修支援を行い、研究成果を他校へも還元する。</p> <p>○ フレッシュ、ステップアップ、パワーアップ研修を支援し、授業研修等を通して指導・助言を行う。</p> <p>○ パソコンやインターネット、書画カメラ等の情報機器の学習指導への活用について指導・助言を行う。</p> <p>○ パソコンやインターネット、書画カメラ等の情報機器の学習指導への活用について指導・助言を行う。</p> <p>○ 各学校や地域の実態に応じた環境教育を推進する。</p> <p>○ 発達段階を踏まえた「福祉の心」を育てる教育の推進を図る。</p> <p>○ 金銭・金融感覚をもった児童生徒の育成を図る教育を推進する。</p>
-----------------	---	--



<p>地域全体での見守り</p>	<p>3 子供を見守るネットワークの構築</p> <p>(1) スクールガード・リーダー配置事業（再掲）</p> <p>(2) 市水難事故防止対策連絡会（再掲）</p> <p>4 警察との連携強化</p> <p>(1) スクールガード・リーダー配置事業（再掲）</p> <p>(2) 市安全指導研修会（再掲）</p> <p>(3) 市水難事故・交通事故防止対策連絡会（再掲）</p>	<p>し、事業検証や問題解決に対応する。</p> <p>○ 学校や通学路における安全を確保するために、警察官OBや防犯の専門家等をスクールガード・リーダーとして委嘱するとともに、各小中学校区を巡回指導する。</p> <p>○ 海、堤防、河川、河口付近、湖沼、池、側溝、港、その他遊泳禁止区域における児童生徒の事故を防止するため、現地視察を行い、水難事故防止対策を徹底する。</p> <p>○ 学校や通学路における安全を確保するために、警察官OBや防犯の専門家等をスクールガード・リーダーとして委嘱するとともに、各小中学校区を巡回指導する。</p> <p>○ 地震、津波等の非常災害時の危機管理、不審者事案に対する対応、安全に関する取組の充実を図るため、研修会を実施する。</p> <p>○ 水難事故の防止及び交通安全教室によるヘルメット着用の徹底と地域ぐるみの交通事故0運動の実践に努める。</p>
<p>切れ目のない支援</p>	<p>5 地域、関係機関との連携強化</p> <p>(1) 教育相談</p> <p>(2) 移行支援シートの活用</p> <p>6 福祉との連携強化</p> <p>(1) 県スクールカウンセラー配置事業（再掲）</p> <p>(2) スクールソーシャルワーカー活用事業（再掲）</p> <p>(3) 子ども・子育て会議 放課後児童部会</p> <p>7 医療との連携強化</p> <p>(1) 児童生徒の健康診断</p> <p>(2) 就学時健康診断</p> <p>(3) 学校フッ化物洗口事業</p>	<p>○ 関係機関からの情報や就学時健康診断を通して、未就学児の特性を把握し、必要に応じて、教育相談、発達検査等を実施する。また、就学相談を行う。</p> <p>○ 移行期における学校間連携について、文書等により確実に引継ぎを行う。</p> <p>○ 問題行動、不登校等に適切に対応するためスクールカウンセラーを配置する。</p> <p>○ 関係機関との連携・調整を図り、児童生徒に関する諸問題の解決を図る。</p> <p>○ 全ての就学児童の放課後対策と学校施設の放課後事業への活用について、協議する場を設ける。</p> <p>○ 学校保健安全法第13条に基づき、全ての児童生徒の健康診断を行う。</p> <p>○ 学校保健安全法の第11条に基づき、次年度に小学校に入学予定の幼児の健康診断を行う。【10月2日（水）、3日（木）】</p> <p>○ むし歯予防のため、各小・中学校において、フッ化物洗口を実施する。</p>
<p>企業等との連携・</p>		

協働	<p>8 高校との連携・協働の推進</p> <p>(1) 小・中・高学力向上推進協議会の充実 (再掲)</p> <p>(2) あくねよかところ事業 (再掲)</p> <p>(3) スコラ手帳活用事業</p> <p>9 企業との連携・協働の推進</p> <p>(1) あくねよかところ事業 (再掲)</p> <p>(2) スコラ手帳活用事業</p>	<p>○ 市内の小・中学校と県立鶴翔高等学校が、共通テーマを設定し、研究授業等を通して学習指導法の改善に取り組む。</p> <p>○ あくねよかところ教育を通して、市内の児童生徒が、「将来をどう生きるか？」について考えるとともに、学ぶ意欲を高め、学力の向上に寄与する。</p> <p>○ 県立鶴翔高等学校が活用しているスコラ手帳を、市内全ての中学校に導入し、高等学校と連携して自己管理能力の育成を図る。</p> <p>○ キャリア教育の充実に資する方を講師として学校に招き、キャリア教育の一環として、講話や体験活動等を行う。</p> <p>○ スコラ手帳の発行元であるNOLTYプランナーズ社と連携して、スコラ手帳の活用方法について指導する。</p>
----	---	---

### 3 生涯学習課

#### (1) 基本方針

- ア 市民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、生涯にわたって学び続け、その成果を適切に生かすことができる「生涯学習社会」の実現に向けた諸施策を推進し、学びを通じてのひとづくりやつながりづくり、活力ある地域づくりをめざす。
- イ 文化の薫るまちづくりへ向け、市民の文化・芸術活動の活性化を図り、個性ある地域文化の創造をめざす。
- ウ 歴史と伝統を守り、郷土への愛着心と誇りを育むとともに、市民の貴重な財産である文化財を確実に後世に引き継ぐ施策を推進する。
- エ 地域課題の解決や多様なニーズに対応するため情報収集を行うとともに、生涯学習社会に対する市民の一層の意識高揚に向け、学校・地域や各種関係団体との更なる連携の強化に取り組む。

#### (2) 基本施策

##### ア 方向性3 教育環境の充実を図ります

###### 家庭教育の支援

- ◎ 家庭の教育力の向上と家庭への支援
  - 学校や各関係機関との連携を図り、家庭教育力の向上及び支援を目的とした学習機会の充実を図る。

###### 市民の豊かな学び

- ◎ 生涯学習の推進
  - 地域や学校、各関係団体との連携を図り、生涯学習推進体制の整備を進めるとともに、各種指導者研修会等の充実や人材リストの整備活用により、指導態勢の拡充を図る。
  - 生涯学習講座等の開設により、市民の生涯学習機会の拡充に努める。
  - 高齢者を対象とした学級・講座の開設により、高齢者教育の充実を図る。
  - 市民の人権意識の向上を図るため、学習機会の確保や広報啓発活動を推進し、人権教育の充実を努める。
  - 学習情報の収集と個人情報の管理徹底を図り、学習者のニーズに対応する情報収集と整備に努める。
  - 生涯学習活動の成果を生かした「地域学校協働活動推進事業」を更に推進する。
- ◎ 子供の読書活動の推進
  - 読書好きな児童生徒を育てるために、市立図書館の利便性を高めるとともに、蔵書数の増加を図り、読書環境の充実を図る。
- ◎ 文化財の保護・活用
  - 郷土の伝統芸能を保存、伝承する活動を行う。

- 県、市指定文化財、埋蔵文化財、文化的資料等の適切な保存管理・活用を通して、文化財保護思想の普及と文化財の保存活用を図る。
- 歴史民俗資料の調査収集と活用を図るとともに、郷土の歴史、文化を周知、活用する運動を推進する。

#### スポーツ・文化の振興

- ◎ 文化・芸術活動の推進
  - 各種文化活動の推進を図り、個性ある地域文化の創造をめざす。
  - 各種文化事業の主催・共催を通して、文化芸術発表、鑑賞機会の拡充を図る。
  - 市立図書館については、市民のニーズに対応できる情報拠点としての役割を発揮するため、整備について検討を重ねる。

### イ 方向性4 社会全体で子供を育てます

#### 地域とともに歩む学校

- ◎ 青少年活動の充実
  - 子ども会活動や少年団体活動等の支援を充実させ、青少年の健全育成を図る。
  - 各機関・各団体との連携を図り、市の特色を生かした体験活動の推進・充実に努める。

#### 地域全体での見守り

- ◎ 地域で見守る環境づくり
- ◎ 子供を見守るネットワークの構築
  - 児童生徒が安全・安心に過ごせる学校づくりをめざし、学校、家庭、地域、警察等の関係機関が連携して、地域全体で子供を見守る態勢づくりを推進する。
  - 青少年健全育成組織の連携を図り、青少年の健全育成や非行防止に努める。

#### 企業等との連携・協働

- ◎ 地域との連携・協働の推進
  - 本市が実施している「学校応援団」の成果や課題を生かしながら、地域と学校が連携・協働した取組である「地域学校協働活動」の態勢づくりを推進する。

事務事業

基本施策	主な事業・会合等	概 要
<p>方向性3 教育環境の充実を 図ります</p> <p>家庭教育の支援</p> <p>市民の豊かな学び</p> <p>スポーツ・文化の 振興</p>	<p>1 家庭の教育力の向上と家庭への 支援 ○ 家庭教育支援事業</p> <p>2 生涯学習の推進 (1) 生涯学習推進事業 ・生涯学習フェア</p> <p>(2) 各種研修会支援事業</p> <p>(3) 社会教育関係団体指導者養成 事業</p> <p>(4) 地域学校協働活動推進事業</p> <p>(5) 「青少年育成の日」の啓発普 及事業</p> <p>(6) 「家庭の日」の啓発普及事業</p> <p>(7) 成人教育推進事業</p> <p>(8) 高齢者教育推進事業</p> <p>(9) 人権教育推進事業</p> <p>3 子供の読書活動の推進 ○ 市立図書館等管理運営委託業 務</p> <p>4 文化財の保護・活用 (1) 郷土芸能育成事業</p> <p>(2) 文化財案内板等の整備事業</p> <p>(3) ガイドブック等作成事業</p> <p>(4) 郷土資料館管理運営委託事業</p> <p>5 文化・芸術活動の推進 (1) 市総合文化祭</p>	<p>○ 関係団体との連携や家庭教育学級の開設 により、家庭教育力の向上を図る。</p> <p>○ 生涯学習講座や社会教育学級を開設し、 市民の学習環境の充実と生きがいつくり に努める。</p> <p>○ 生涯学習活動の発表等を通して、生きが いのある住みよいまちづくりに取り組む。</p> <p>○ 各種研修会を開催し、お互いに支え合う 地域づくりに対する意識の高揚を図る。</p> <p>○ 社会教育関係団体の指導者を養成し、各 団体の活動の充実と活性化を図る。</p> <p>○ 学びの成果を学校支援活動に生かすこと のできる体制づくりを進める。</p> <p>○ 親子で地域活動に積極的に参加するよう 広報・啓発活動に努める。</p> <p>○ 家族のふれあう機会を増やしてもらえ るよう広報・啓発活動に努める。</p> <p>○ 成人の学習機会を拡充し、成人の生きが いつくりを努める。</p> <p>○ 高齢者を対象とした学級を開設し、高 齢者の生きがいつくりを努める。</p> <p>○ 同和問題をはじめとする人権課題解決 のための学習機会の確保や広報等の工夫 に取り組み、差別のない社会をめざす。</p> <p>○ 市立図書館の管理運営を指定管理者に 委託し、利便性の向上と読書活動の活 性化を図る。</p> <p>○ 郷土芸能の保存及び伝承を図るため に、保存会等への補助を行う。</p> <p>○ 市内の文化財及び史跡について案内 板等を計画的に整備する。</p> <p>○ 文化財や史跡、郷土芸能等をガイ ドブックにまとめ、市内外へ広報する。</p> <p>○ 市郷土資料館の管理運営を指定 管理業者に委託し、資料の適切な 保存と管理を行う。</p> <p>○ 学習機会の発表の場である市総合 文化祭を開催する。</p>

	<p>(2) 自主文化事業</p> <p>(3) 文化・芸術鑑賞事業</p> <p>(4) あくね洋画展開催事業</p> <p>(5) 市立図書館整備事業</p> <p>(6) 合宿等誘致推進補助事業</p>	<p>○ 市民ニーズに対応した音楽コンサート及び演芸会等を定期的に開催する。</p> <p>○ 青少年のための芸術鑑賞事業の実施や社会教育関係団体等の鑑賞活動等の支援を行う。</p> <p>○ 文化・芸術レベルの向上と市民意識の高揚を図ることを目的に継続して開催する。</p> <p>○ 市民のニーズに対応できる情報拠点としての役割を發揮できるように、施設整備について検討を重ねる。</p> <p>○ 文化活動を行う団体が市内で合宿等を行う費用を補助する。</p>
<p>方向性4 社会全体で子供を育てます</p> <p>地域とともに歩む学校</p> <p>地域全体での見守り</p> <p>企業等との連携・協働</p>	<p>1 青少年活動の充実</p> <p>(1) 少年団体活動支援事業</p> <p>(2) 体験活動推進事業</p> <p>2 地域で見守る環境づくり</p> <p>3 子供を見守るネットワークの構築</p> <p>○ 青少年健全育成事業</p> <p>4 地域との連携・協働の推進</p> <p>○ 地域学校協働活動推進事業</p>	<p>○ ボランティア活動や研修等を通して、子ども会活動の充実やジュニアリーダーの育成を図る。</p> <p>○ あくねキッズスクールや星空観望会等の阿久根の自然を生かした自然体験活動及び科学体験教室の実施を通して、心豊かでたくましい青少年の育成を図る。</p> <p>○ 市青少年問題協議会や校外生活指導連絡会を開催し、関係機関・団体と連携を図りながら、青少年の健全育成に努める。</p> <p>○ 地域と学校をつなぐコーディネート機能の充実を図り、個別の活動の総合化・ネットワーク化を図る。</p>



## 4 スポーツ推進課

### (1) 基本方針

- ア 生涯にわたる健康づくりとスポーツ・レクリエーション活動を通して、きめ細かな生涯スポーツを推進し、市民の健康増進をめざす。
- イ 総合運動公園施設を中心とした社会体育施設を活用して、軽スポーツ等の普及、指導者等の育成を図り、校区体育協会等、社会体育団体の育成と活動の充実に努める。
- ウ スポーツ合宿の誘致とスポーツイベントの充実に積極的に取り組み、市民スポーツ振興及び競技力の向上に努める。

### (2) 基本施策

#### ア 方向性3 教育環境の充実に努めます

##### スポーツ・文化の振興

##### ◎ スポーツの推進・充実

- 誰でも気軽に取り組めるスポーツ・レクリエーションの奨励と普及を図るとともに、「マイライフ・マイスポーツ運動」の推進を図る。スポーツ少年団の活動の充実に努めるとともに、指導者の育成を推進する。また、全国大会等への出場経費を支援し競技力向上に努める。
  - 地域におけるスポーツ振興を図るため、校区体協への支援を行うとともに、地域単位でのニュースポーツ講座（ボッチャ）など、市民が気軽に参加できるスポーツを奨励する。
  - 海洋性スポーツの普及を図るため、カヌー教室等の開催、泳ぎが苦手な児童を対象としたチャレンジアップスイミングなど、子供のときから海に親しむ事業を推進する。
- ##### ◎ 体育施設の整備と活用
- 総合運動公園及びB & G海洋センター施設の適正な維持管理及び維持補修に努める。また、大規模改修については、公共施設等個別施設計画を踏まえ、計画的な施設整備を推進する。
  - 合宿に利用する大学や高校に対し、合宿に係る費用を支援するとともに、スポーツ合宿等の誘致を推進する。
  - ボンタンロードレース大会及び九州選抜高等学校駅伝競走大会は、継続して事業実施を図るとともに、その他のスポーツイベントの検討を行う。

#### イ 方向性4 社会全体で子供を育てます

##### 地域とともに歩む学校

##### ◎ 学校施設の有効活用

- 子ども会活動や少年団体活動等の支援を充実させ、青少年の健全育成を図る。

事務事業

基本施策	主な事業・会合等	概 要
<p>方向性3 教育環境の充実を図ります</p> <p>スポーツ・文化の振興</p>	<p>1 スポーツの推進・充実</p> <p>(1) 健康づくり事業</p> <p>(2) スポーツ大会推進事業</p> <p>(3) スポーツ指導者育成事業</p> <p>(4) スポーツ少年団活動支援事業</p> <p>(5) 競技会等参加費補助事業</p> <p>(6) ニュースポーツ普及事業（地域づくり事業）</p> <p>(7) コミュニティスポーツクラブ設置促進事業</p> <p>(8) チャレンジアップスイミング教室</p> <p>(9) 海の子カーニバル</p> <p>(10) 海洋性スポーツ普及事業</p> <p>(11) 海洋性スポーツ指導者育成</p> <p>2 体育施設の整備と活用</p> <p>(1) 総合運動公園施設整備事業</p> <p>(2) 海洋センター施設整備事業</p> <p>(3) スポーツイベント推進事業</p> <p>(4) スポーツ合宿誘致推進事業</p>	<p>○ 健康運動教室等を開催し、市民の健康づくりを支援する。</p> <p>○ 市民参加のスポーツ大会の開催のほか、各種スポーツ大会の後援を行う。</p> <p>○ スタートコーチ養成講習会の研修による指導者育成と資質の向上を図る。</p> <p>○ スポーツ少年団の団員確保と活動支援を行うとともに、少年団交歓大会の開催などによる交流を促進する。</p> <p>○ 全国大会及び九州大会等への参加経費を補助し、競技力の向上を図る。</p> <p>○ ニュースポーツ（ボッチャ等）の普及を図るとともに、地域におけるスポーツの活性化を図る。</p> <p>○ 様々なスポーツの体験ができるコミュニティスポーツクラブの設置を促進する。</p> <p>○ 水泳の苦手な小学生を対象にした水泳教室を開催する。</p> <p>○ たくましい青少年の育成を目的に、県内小学3年生以上を対象とした遠泳を実施する。</p> <p>○ 本市の特性を生かしたカヌーの体験教室等を開催し、海洋性スポーツの普及と青少年の健全育成をめざす。</p> <p>○ センターインストラクター研修会へ職員を派遣する。</p> <p>○ 総合運動公園内の体育施設等の整備、改修等を行う。</p> <p>○ B&amp;G海洋センターの各施設の改修等を行う。</p> <p>○ あくねボンタンロードレース大会及び九州選抜高等学校駅伝競走大会を継続して開催するほか、交流人口の拡大に資するスポーツイベントを検討する。</p> <p>○ 合宿誘致を推進し、施設の有効活用を図るとともに、地域経済の活性化に努める。</p>
<p>方向性4 社会全体で子供を育てます</p> <p>地域とともに歩む学校</p>	<p>1 学校施設の有効活用</p> <p>○ 学校施設開放事業</p>	<p>○ 体育館等を開放することにより、住民の健康づくりと社会体育の普及に努める。</p>

## 5 学校給食センター

### (1) 基本方針

ア 市内の各小・中学校の安全・安心で栄養のバランスの取れたおいしい学校給食を提供するため、徹底した安全衛生管理のもと、献立の工夫、施設設備の適正な管理、食材料の安全性の確保と適正な調達等により、学校給食の充実に努める。

イ 生きた食育の場として、地域の食文化を学び、生産者が見える安心な食材が確保される地産地消の推進に努めることとし、阿久根産の豊かな食材を活用した給食を提供する学校給食地産地消推進事業等を実施する。

### (2) 基本施策

ア 方向性3 教育環境の充実に図ります

#### 家庭教育の支援

#### ◎ 健康教育・食育の充実

ア 学校給食を活用した「食に関する指導」の充実に図るとともに、食に関する体験活動と食育推進活動の実践を図る。

イ 栄養教諭等による、各小・中学校の「食に関する指導」を推進する。

ウ 児童生徒の健全な食生活の実現と豊かな人間形成を図る。

エ 地元食材及び地元加工品を活用した地産地消の推進に努める。

### 事務事業

基本施策	主な事業・会合等	概要
方向性3 教育環境の充実に図ります	1 健康教育・食育の充実 (1) 栄養教諭の派遣・活用	○ 各小・中学校に栄養教諭を派遣し、食事の重要性、心身の健康、食品を選択する能力、感謝の心、社会性、食文化等の指導に取り組む。 ○ 食中毒やアレルギーの防止に関する指導等を行う。
家庭教育の支援	(2) 食に関する指導	○ 栄養教諭を各学校に派遣し、食事の重要性、心身の健康、食品を選択する能力、感謝の心、社会性、食文化等の指導に取り組む。 ○ 各小・中学校に対して、食中毒やアレルギーの防止に関する指導等を行う。
	(3) 給食センター備品等購入事業	○ 老朽化した給食配送車の更新や厨房用備品等の取替等を実施し、学校給食の提供に必要な備品等の適切な管理を行う。
	(4) 学校給食地産地消推進事業	○ 地元産の食材や加工品を学校

	<p>(5) 学校給食費物価高騰対策事業</p>	<p>給食に取り入れ、阿久根の食の魅力を児童生徒に伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学期毎に阿久根産の食材を活用した給食を提供することにより、地産地消や地元産の食材等への関心を深め、食文化、地元特産品及び地域の産業について学ぶ食育を推進する。</li> <li>○ 物価高騰の影響により学校給食用食材費が高騰する中、保護者の負担を増やすことなく、栄養バランスや必要な量を保ち、地場産物を活用した質の良い学校給食の安定的な提供を図るため、給食費値上げ分を補助する。</li> </ul>
--	--------------------------	---

## VII 市教育委員会事務局の事務分掌

### 1 教育総務課

係名	分掌事務
総務係	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 教育委員会の会議に関する事。</li> <li>② 式典及び渉外に関する事。</li> <li>③ 教育委員会の規則、訓令その他の規程等の制定又は改廃に関する事。</li> <li>④ 職員の任免その他の人事に関する事。</li> <li>⑤ 職員の給与、福利厚生及び研修に関する事。</li> <li>⑥ 学校の設置及び廃止に関する事。</li> <li>⑦ 学校の敷地の認定若しくは変更又は学校名の変更に関する事。</li> <li>⑧ 公印の管守及び使用に関する事。</li> <li>⑨ 教育行財政の調査及び統計に関する事。</li> <li>⑩ 教育要覧の発行及び教育広報に関する事。</li> <li>⑪ 文書の收受に関する事。</li> <li>⑫ 各課及び教育機関の事務の連絡調整に関する事。</li> <li>⑬ 就学援助費に関する事。</li> <li>⑭ 前各号に掲げるもののほか、他の課及び他の係の所管に属しない事項に関する事。</li> </ul>
管理施設係	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 教育予算の調製及び指導に関する事。</li> <li>② 教育委員会の所管に係る歳入歳出予算及び決算の調製に関する事。</li> <li>③ 学校の営繕保全の計画及びその実施に関する事。</li> <li>④ 教育財産の取得、管理及び処分等の申出に関する事。</li> <li>⑤ 物品の調達等の計画及び保管に関する事。</li> <li>⑥ 学校施設の使用許可に関する事。</li> <li>⑦ 奨学生の選考及び奨学貸付金に関する事。</li> <li>⑧ 教育委員会所管の教職員住宅の維持管理に関する事。</li> <li>⑨ 公用車の運行及び維持管理に関する事。</li> <li>⑩ その他所管に属する財務に関する事。</li> </ul>

### 2 学校教育課

係名	分掌事務
管理係	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 県費負担教職員の人事の内申に関する事。</li> <li>② 学校職員の資格に関する事。</li> <li>③ 教育職員（教育職員免許法（昭和24年法律第147号）第2条に規定する職員をいう。）の免許状に関する事。</li> <li>④ 県費負担教職員の退職年金及び退職手当に関する事。</li> <li>⑤ 県費負担教職員の給与及び福利厚生に関する事。</li> <li>⑥ 県費負担教職員の組織する職員団体に関する事。</li> <li>⑦ 学校運営及び管理に関する事。</li> <li>⑧ 児童、生徒の就学及び学校の通学区域に関する事。</li> <li>⑨ その他学校教育全般に関する事。</li> <li>⑩ 自然教室に関する事。</li> <li>⑪ 文書の発送、編集、保存及び廃棄に関する事。</li> </ul>

指 導 係	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 学校経営についての指導及び助言に関する事。</li> <li>② 教科内容及び取扱いに関する事。</li> <li>③ 教科用図書採択及び検定に関する事。</li> <li>④ 教科書の給与事務に関する事。</li> <li>⑤ 県費負担教職員の研修に関する事。</li> <li>⑥ 教職員の組織する団体の運営に関する事。</li> <li>⑦ 学校教育法（昭和22年法律第26号）の規定に基づく通信教育について指導と助言を与える事。</li> <li>⑧ 教具その他設備に関する事。</li> <li>⑨ 学校体育に関する事。</li> <li>⑩ 学校安全に関する事。</li> <li>⑪ 学校給食に関する事。</li> <li>⑫ 外国語指導助手に関する事。</li> <li>⑬ 特別支援教育に係る就学に関する事。</li> </ul>
教育保健係	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 学校保健に関する事。</li> <li>② 養護教諭の研修に関する事。</li> </ul>

### 3 生涯学習課

係 名	分 掌 事 務
社会教育係	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 社会教育施設の管理運営に関する事。</li> <li>② 公民館の設置及び廃止並びに運営に関する事。</li> <li>③ 社会教育委員に関する事。</li> <li>④ 社会教育関係団体に関する事。</li> <li>⑤ 社会教育法（昭和24年法律第207号）の規定に基づく通信教育に関する事。</li> <li>⑥ 青少年及び成人の教育に関する事。</li> <li>⑦ 講座の開設及び討論会、講習会、展示会その他の集会の開催並びに奨励に関する事。</li> <li>⑧ 視聴覚教育の振興に関する事。</li> <li>⑨ 視聴覚教育研究団体の育成に関する事。</li> <li>⑩ その他社会教育に関する事。</li> </ul>
文化係	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 文化の振興に関する事。</li> <li>② 文化財の保護及び管理に関する事。</li> <li>③ 文化関係団体との連携に関する事。</li> <li>④ 芸術文化団体及びグループの育成に関する事。</li> <li>⑤ 阿久根市立図書館及び阿久根市立郷土資料館の管理運営の支援に関する事。</li> </ul>

### 4 スポーツ推進課

係 名	分 掌 事 務
スポーツ係	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 社会体育の普及及び市民の体力づくりに関する事。</li> <li>② 社会体育諸団体・機関との連絡及び指導に関する事。</li> <li>③ 体育施設の管理運営に関する事。</li> <li>④ スポーツ推進委員に関する事。</li> <li>⑤ スポーツ、レクリエーションに関する事。</li> <li>⑥ 学校施設の開放に関する事。</li> <li>⑦ その他社会体育に関する事。</li> </ul>

## 5 学校給食センター

係 名	分 掌 事 務
管 理 係	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 給食センターの運営計画に関すること。</li> <li>② 給食センターに係る統計調査に関すること。</li> <li>③ 給食費の徴収及び学校給食の経理に関すること。</li> <li>④ 職員の健康管理に関すること。</li> <li>⑤ 文書の收受、発送及び保管に関すること。</li> <li>⑥ 物資の購入に関すること。</li> <li>⑦ 施設、設備、労務の管理に関すること。</li> <li>⑧ 予算経理その他一般事務に関すること。</li> <li>⑨ 献立作成、調理指導、衛生管理、栄養の調査研究に関すること。</li> <li>⑩ 給食調理に関すること。</li> <li>⑪ 給食機材、器具の管理及び食材料等の保管に関すること。</li> <li>⑫ 給食センター内外の清掃に関すること。</li> <li>⑬ 給食の配送に関すること。</li> <li>⑭ 配送用自動車の点検及び整備に関すること。</li> <li>⑮ 阿久根市学校給食センター運営委員会に関すること。</li> <li>⑯ その他学校給食に関すること。</li> </ul>

## 6 各課の共通事務

<ul style="list-style-type: none"> <li>① 予算の執行その他の庶務に関すること。</li> <li>② 教育委員会の規則、訓令その他の規程等の制定及び改廃に関し、立案すること。</li> <li>③ 文書の收受、編集、整理、保存及び廃棄に関すること。</li> <li>④ 関係の機関、団体等との連絡調整に関すること。</li> </ul>
---

## Ⅷ 市小・中学校一覧

令和6年4月8日現在

学校名	校長名	教頭名	児童生徒数( )は特別支援学級再掲	学級数( )は特別支援学級再掲	校長・教員数( )は養教再掲	事務職員数( )は栄養再掲	へき地区区分	住所等	学校電話番号 校長電話番号
阿久根小	中村 一成	藤本 慶	(59) 421	(10) 23	(1) 33	(2) 3		〒899-1616 阿久根市栄町94	72-0025 72-1463
大川小	田向 恵郎	本田 祥一	(6) 18	(2) 5	(1) 8			〒899-1741 阿久根市大川8061	74-0007 74-1889
西目小	肥後 功和	外菌 智代	(2) 38	(2) 6	(1) 9			〒899-1627 阿久根市西目1245	72-0448 73-2568
山下小	川瀬 順一	清水 敏	(4) 27	(2) 5	(1) 8			〒899-1604 阿久根市山下834	72-0062 73-3458
鶴川内小	朝倉 寛	國分 裕二	(4) 14	(2) 4	(1) 6			〒899-1603 阿久根市鶴川内3380	72-0489 73-3466
田代小	(休校)							〒899-1603 阿久根市鶴川内7257	
折多小	堀川 博治	赤坂 真美	(6) 71	(2) 8	(1) 12			〒899-1601 阿久根市折口1760	75-0162 75-1980
尾崎小	(休校)							〒899-1604 阿久根市山下5916	
脇本小	川原園達司	横山 浩之	(24) 191	(5) 12	(1) 17			〒899-1131 阿久根市脇本8060	75-0004 75-0474
阿久根中	福島 慎一	岡本 貢一	(28) 267	(5) 13	(1) 26			〒899-1625 阿久根市波留5529	72-0123 72-1820
鶴川内中	井久保康彦	上 恭崇	(6) 15	(2) 4	(1) 11			〒899-1603 阿久根市鶴川内10300	72-2101 73-0083
三笠中	徳重 忠彦	中濱 貴夫	(13) 125	(2) 6	(1) 13			〒899-1131 阿久根市脇本7877	75-0003 75-0473
小 学 校 計			(105) 780	(25) 63	(7) 93	(2) 9			
中 学 校 計			(47) 407	(9) 23	(3) 50	0 3			
合 計			(152) 1,187	(34) 86	(10) 143	(2) 12			



学校番号（1） 阿久根小学校

校長名		中村 一成				教頭名		藤本 慶		
児童・学級数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計	
	男子	27	32	24	32	34	30	38	217	
	女子	24	47	34	30	26	22	21	204	
	児童数計 (P戸数)	51 (23)	79 (40)	58 (32)	62 (50)	60 (59)	52 (51)	59 (46)	421 (301)	
	学級数	2	3	2	2	2	2	10	23	
教職員数		校長	教頭	教諭等	養教	事務	栄養	合計	平均年齢	市費職員
	男	1	1	14	0	1	0	17	46.00	2
	女	0	0	16	1	0	2	19	47.95	6
	計	1	1	30	1	1	2	36	46.98	8
教育目標	1 学校教育目標 「友達と支え合い、共に伸びようとする子供の育成」 2 気風 進取 3 校訓 かしこく (自らよく考え、工夫するかしこい子供) やさしく (明るく、思いやりのあるやさしい子供) たくましく (ねばり強くやりぬくたくましい子供)									
学校の特徴	1 豊かな心の育成をめざし、進んで挨拶やボランティア活動等、JRC加盟校として取組を行っている。 2 「子供が主役となる授業」をめざし、指導方法改善等に取り組み、児童一人一人の実態に応じ、よさを生かしながら伸ばす学習指導に努めている。 3 全職員による校内研修の体制を整え、継続するとともに、教師としての授業力向上をめざしている。 4 体験活動を積極的に取り入れた「生きる力」を育む教育を推進している。 5 家庭・地域との連携に努め、地域の人的・物的環境を積極的に活用し、開かれた学校づくりをめざしている。									
重点目標	1 心の教育の充実 (1) 全教育活動を通じた子供一人一人が自分のよさや可能性を認識できる自己有用感の育成 (2) 道徳教育の推進による挨拶、思いやりの心等、よりよく生きるための基盤となる道徳性の涵養 (3) 子供の居場所となる学級経営の充実 (4) 特別支援教育についての理解の深化と一人一人の所属感・有用感を実感できる学級経営の充実 (5) 子供の悩みを共感的に受け止め、一人一人を全職員で見守り育てる生徒指導の推進 2 確かな学力の定着と向上 (1) 学習者主体の深い学びの実現に向けた授業改善 (2) 思考力・判断力・表現力の定着に向けた授業改善 (3) 言語環境の整備による言語活動や読書活動の充実 (4) 具体的数値を明示し、学習の成果に結びつける実践的・具体的な教育の推進 3 体力の向上と健康・安全教育の充実 (1) 一校一運動を基本とした体力・運動能力の向上 (2) 基本的生活習慣の確立と「早寝・早起き・朝ご飯」の徹底 (3) 安全点検、安全対策の充実と危険予知・回避能力を高める教育の推進 (4) メディアとのつきあい方について、家庭と連携した望ましい判断と行動がとれる基礎的な力の育成 4 特色ある教育の充実 (1) 夢の実現をめざして努力しようとする力を伸ばすキャリア教育の推進 (2) 体験活動等への地域人材の活用による地域と連携した教育の推進 (3) 華の50歳組に見られる母校や郷土に誇りをもち、郷土を大切に作る心の育成									
研究課題	自分の考えを表現し、伝え合う阿小の子の育成 ～子供が主役となる学びをめざして～									
校区の特徴	1 国道3号線に沿って、商店街や住宅が広がっている。海岸地帯、田園地帯、丘陵地帯と自然が豊かであるが、校区が南北に広いので、バス通学をしている児童が一部いるなど、通学範囲が広い。 2 港の整備や近海漁業に力を入れ、鰯のブランド化を図る等、海の幸を観光戦略に力を入れている。 3 校区には公的文化施設(市立図書館、郷土資料館等)、体育施設(市立体育館、プール等)があり、児童もよく利用している。 4 保護者の教育への関心は高く、協力的で、学校・地域が一体となり、児童の健全育成に努めている。 5 国道3号・肥薩おれんじ鉄道が通り、交通的には便利であるが、交通量が多いため、特に、児童の交通事故防止に努めている。									
参考	令和4・5年北薩地区研究協力校 令和2年度 「子供の人権プロジェクト」推進校 令和元年度 「人権の花」運動推進校 平成30年度 北薩地区道徳教育研修会開催(H30.7.3) 平成29年度 鹿児島県小学校家庭科教育研究大会北薩大会開催(H29.11.22)									

学校番号（２） 大川小学校

校長名		田向 恵郎				教頭名		本田 祥一		
児童・学級数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計	
	男子	3	1	3	1	1	2	3	11	
	女子	0	1	1	0	2	3	3	7	
	児童数計 (P戸数)	3 (1)	2 (1)	4 (2)	1 (1)	3 (2)	5 (5)	6	18 (12)	
	学級数	1		1		1		2	5	
教職員数		校長	教頭	教諭等	養教	事務	栄養	合計	平均年齢	市費職員
	男	1	1	3	0	1		6		0
	女	0	0	2	1	0		3		1
	計	1	1	5	1	1		9		
教育目標	<p>1 学校教育目標「おおきな夢とおもいやりの心を持ち、かしこくたくましいわらべ（児童）を育成する」</p> <p>2 校訓 「あかるく かしこく たくましく」</p> <p>3 めざす子ども像 ・ 大きな夢を持ち思いやりのある子（あかるく）          ・ 共に学び、高め合う子（かしこく）          ・ 体を鍛える元気な子（たくましく）</p> <p>4 キャッチフレーズ 「気付き、考え、行動できる」うこっ子</p>									
学校の特色	<p>1 創立144年の歴史と伝統を継承し、学校・家庭・地域が緊密な連携を図りながら「あかるく・かしこく・たくましい」うこっ子の育成をめざしている。</p> <p>2 米づくり活動と餅づくり、門松づくりや昔の遊び活動など、地域の八人衆等と連携した豊かな体験活動を実施している。</p> <p>3 複式学級の特性を生かし、一人一人の子供の実態や心身の発達の特徴を踏まえ、一人一人のよさや可能性を伸ばす教育を実践している。</p> <p>4 地域の特産品である塩干業やボンタン漬等について学び、郷土への思いや自分の夢をふくらませる活動を実施している。</p> <p>5 朝のあいさつ運動やあじさい会と連携した本の読み聞かせタイムなど豊かな情操を育む活動等に取り組んでいる。</p>									
重点目標	<p>1 確かな学力の定着と個性の伸長 （「確かな学び」を育む）</p> <p>(1) ICTの活用により子供ものの興味・関心を高め、子供たちが分かりやすい授業を実現</p> <p>(2) R-PDCAに基づいた「学力向上基本構想」「学力向上ロードマップ」による「質の高い授業」の実現</p> <p>(3) 校内研修の推進充実（テーマに基づく研究の深化）</p> <p>(4) 特別支援教育におけるICTの利活用及びユニバーサルデザイン（UD）の授業</p> <p>(5) 夢授業の充実（地域施設、企業、人材活用等）</p> <p>2 豊かな心の育成 （「夢」を育む）</p> <p>(1) 一人一人の心に届く積極的生徒指導の推進</p> <p>(2) 全ての教育活動・授業を通じた人権教育の積極的推進</p> <p>(3) 大川小の総合的な学習の時間「チャレンジ大川」の充実（郷土素材の教材化、人材化）</p> <p>(4) 読書に親しみ、本好きな子を育てる読書活動の推進</p> <p>(5) 「考え、議論する道徳」の授業の具体的な指導法の実践及び評価の在り方の研究</p> <p>(6) ボランティア活動の積極的推進（「チョボラ」の推進、奉仕する心の育成）</p> <p>(7) 校舎内外の設営の工夫、花いっぱい等学校緑化活動の充実</p> <p>3 体力の向上と保健・安全・給食指導の充実 （「健やかな心と体」を育む）</p> <p>(1) たくましい体力・気力をもち、ねばり強い子供の育成</p> <p>(2) 安心・安全な学校環境づくりと危機管理体制の確立</p> <p>(3) 専門家の招聘、養護教諭等の積極的な活用によるアレルギー疾患、歯科保健、性の問題行動や感染症、喫煙・飲酒・薬物乱用、がん教育、メンタルヘルスに関する指導の充実</p>									
研究課題	<p>1 研究主題 「主体的・対話的に学び、考えを深める子供の育成」～算数科の授業を通して～</p> <p>2 研究内容</p> <p>(1) 主体的に学ぶ指導の工夫</p> <p>(2) 対話活動を通して考えを深める指導の工夫</p> <p>(3) 共通実践事項</p> <p>○ 子供に委ねる場の設定 ○ ICTの効果的な活用</p> <p>○ 目標と評価規準の明確化 ○ 効果的な「直接指導と間接指導」の工夫</p>									
校区の特色	<p>1 国道3号線と肥薩おれんじ鉄道が校区を縦断し、校区内に2つの駅があり、校区も大変広い。</p> <p>2 北・東・南の三方を山に囲まれ、西側は東シナ海に面している。大川川と尻無川が流れ、自然が大変豊かである。夏は蛍、冬はボンタンで有名である。</p> <p>3 会社員や自営業、塩干業等に従事する人が多く、共働きの家庭が多い。高齢化も進みつつある。</p> <p>4 保護者・地域の方々と共に、学校への関心・理解があり、協力を惜しまない。</p>									
参考	<p>令和4年度 河川愛護運動知事表彰</p> <p>令和元・2年度 阿久根市教育委員会指定「算数科」研究協力校 研究公開</p> <p>平成28年度 県PTA活動研究委嘱公开发表</p>									

学校番号（3） 西目小学校

校長名		肥後 功和				教頭名		外 蘭 智代		
児童・学級数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計	
	男子	1	2	1	4	3	7	2	20	
	女子	3	3	2	5	3	2	0	18	
	児童数計 (P戸数)	4 (1)	5 (2)	3 (0)	9 (5)	6 (6)	9 (9)	2 (1)	38 (24)	
	学級数	1	1	1	1	1	1	2	6	
教職員数		校長	教頭	教諭等	養教	事務	栄養	合計	平均年齢	市費職員
	男	1	0	3	0	0		4	51.55	1
	女	0	1	3	1	1		6	44.65	2
	計	1	1	6	1	1		10	46.73	3
教育目標	『夢に向かってたくましく生き抜く西目っ子』の育成									
学校の特色	<p>1 「にっこりあいさつ しあわせ読書 めあてをもった体力づくり」の校風</p> <p>(1) ボランティア活動（海岸クリーン、高齢者とのふれあい活動等）の取組を継続し、思いやりのある豊かな心の育成をめざしている。</p> <p>(2) 図書蔵書の充実と読書意欲の向上を図っている。（柗氏による図書贈呈）</p> <p>(3) 一校一運動（年間を通したかけ足・なわ跳び）の推進、教科体育の充実、校外活動等を通して、たくましい心と体の育成をめざしている。（チャレンジかごしまの取組）</p> <p>2 生涯学習の視点に立った一人一人の心に届く教育の実践</p> <p>(1) 少人数の特性を生かす学習指導の工夫・改善、基礎学力の定着、思考力・判断力・表現力等の育成に取り組んでいる。</p> <p>(2) 地域の人々との交流活動を通して、郷土に学ぶ子供の育成に努めている。</p> <p>(3) 主体的・対話的で深い学びの視点に立った学習指導を通して、自分の思いや考えをもち、豊かに表現する子供の育成に取り組んでいる。</p>									
重点目標	<p>1 学力向上</p> <p>(1) 知識・技能の習得（北薩授業づくり3ポイントの実現、諸調査の効果的活用、家庭学習の充実）</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等の育成（主体的・対話的な学びの充実、ICT機器の活用等）</p> <p>(3) 適切な評価の工夫（3観点による評価、個々を見取る評価の工夫）</p> <p>(4) 特別支援教育の充実（ユニバーサルデザインの授業設計、個に応じた支援の工夫）</p> <p>(5) 職員研修の充実（研究授業を通じた授業改善、「子供が主体となる授業」実現プロジェクトの推進）</p> <p>2 豊かな心の育成</p> <p>(1) 道徳教育の充実（「考え、議論する」道徳の授業実践）</p> <p>(2) 心に届く生徒指導の充実（いじめ・不登校・問題行動等の早期発見・早期対応、教育相談の充実）</p> <p>(3) 体験活動の一層の充実（自然・奉仕体験の推進、キャリア教育の充実、ふるさと阿久根の資源活用）</p> <p>(4) 読書活動の推進（20分間読書の推奨、ノーメディアデーの取組、職員読み聞かせの取組）</p> <p>(5) 人権教育の充実（いじめを許さない、居場所のある学校・学級づくり等）</p> <p>(6) 学習環境の整備（学習効果を上げる学級設営等の工夫、望ましい言語環境づくり等）</p> <p>3 健康・気力・体力づくり</p> <p>(1) 保健指導の徹底（各種感染症対策の徹底、むし歯予防指導の充実等）</p> <p>(2) 安全指導の徹底（登下校の交通安全指導の徹底、安全点検の充実、避難訓練の充実等）</p> <p>(3) 食に関する指導の徹底（栄養バランスに関する指導、望ましい食生活習慣と給食時のマナー指導）</p> <p>(4) 気力・体力づくりの充実（一校一運動の実践、個人の目標へ向けた取組、教科体育指導法の研究等）</p> <p>4 開かれた学校づくり</p> <p>(1) 積極的な情報収集・発信（学校便り、学校HP、週報等）</p> <p>(2) 特色ある教育活動の推進（海岸クリーン、地引き網体験活動、魚捌き体験、昔の遊び体験等）</p> <p>(3) 学校関係者評価の実施（学校運営協議会の定期的開催、評価項目の改善等）</p> <p>(4) 特認校制度を利用した新規入学・転入児童の確保（広報活動の充実、在籍児童保護者への呼び掛け）</p>									
研究課題	<p>1 研究主題 自分の思いや考えをもち、豊かに表現する子供の育成 ～複式・少人数指導における授業の個別最適化の視点に立った日々の授業実践を通して～</p> <p>2 研究内容 (1) 豊かに表現するための学習指導の工夫 (2) 主体的・対話的で深い学びにするための学習指導の工夫 (3) 授業の個別最適化の視点に立った学習指導の工夫</p>									
校区の特色	<p>1 阿久根市の南部に位置し、海岸線に沿って肥薩おれんじ鉄道・国道3号が南北に走り、鉄道と国道をはさんで住宅地、畑、山林が広がっている。</p> <p>2 海岸線は出入りが多く変化に富み、風光明媚であるため、県立公園に指定されている。</p> <p>3 地域一帯は、筍・実エンドウ・玉葱等の栽培、ワカメ・ひじき・ウニ等の海産物の特産地となっている。</p> <p>4 住民は温和で人情が厚く、学校教育に協力的で、公民館活動を中心に青少年の健全育成に力を注いでいる。</p>									
参考	<p>令和5年度 みどこい祭り「元気に踊ったで賞」受賞</p> <p>令和3年度 学校安全準優良校表彰</p> <p>令和元年度 市小・中・高学力向上連絡会「外国語活動」授業提供、みどこい祭り「元気に踊ったで賞」受賞</p> <p>平成30年度 市研究協力校「算数科」研究公開、日本PTA九州ブロック優秀校受賞</p>									

学校番号（4） 山下小学校

校長名		川瀬 順一				教頭名		清水 敏		
児童・学級数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計	
	男子	2	2	1	1	7	2	3	18	
	女子	0	1	1	1	2	3	1	9	
	児童数計 (P戸数)	2 (1)	3 (1)	2 (1)	2 (2)	9 (7)	5 (5)	4 (2)	27 (19)	
	学級数	1		1		1		2		5
教職員数		校長	教頭	教諭等	養教	事務	栄養	合計	平均年齢	市費職員
	男	1	1	2	0	0		4	56.5	1
	女	0	0	3	1	1		5	44.8	2
	計	1	1	5	1	1		9	50.0	3
教育目標	1 学校教育目標 「生きる力を身に付け、次代をたくましく生き抜く、山下っ子を育てる」 2 校訓 「かしこく やさしく たくましく」 3 キャッチフレーズ 「元気いっぱい ひとみかがやけ 山下っ子」									
学校の特色	1 特色ある教育活動 「元気いっぱい ひとみかがやけ 山下っ子」 (1) 郷土芸能「山下三尺棒踊り」の継承活動（伝統文化教育活動） (2) 郷土の自然を生かした体験活動 (3) 郷土の人材活用 (4) 環境教育の充実 (5) 教育環境の整備 2 文化、体育面での活動 (1) 体力を伸ばす計画的取組（なわとび、ランニング、一輪車等） (2) 各作品展への応募 (3) 読書活動の推進 (4) 新聞・市報等への投稿 3 地域ふれ合い活動の推進 山下地域学校協働会議との連携（高齢者とのふれあいグラウンドゴルフ、稲刈り、餅つき、筍ほり等）									
重点目標	1 学習者主体の授業づくり・基本的内容の確実な定着及び学力向上に向けた指導法改善 (1) 「北薩の授業づくり3ポイント」の実践の徹底による1単位時間の充実 （【重点課題】目標の明確化、子供が選ぶ・決める学び、振り返りの充実） (2) 諸学力検査等の分析による実態把握及び、個別・補充指導の充実 (3) 読解力向上への取組（朝音読5分の充実） (4) 読み・書き・計算の徹底（計画的な「言葉・計算タイム」の活用） (5) 家庭学習、読書の充実（10分×学年+20分）による学習習慣の確立 2 相手の立場に立ち、やさしく思いやりのある子供の育成 (1) 人権意識を高め、帰属意識をもてる学級経営（「人権の花運動」の取組） (2) 気持ちよいあいさつの励行【顔（目線）、声（大きさ）、礼（しぐさ）】 (3) 読書活動の充実（低180冊・中130冊・高100冊）・教児同行による、縦割り作業の清掃の徹底 3 個々が目標をもった体力向上や生活習慣の改善 (1) 目標を持った体力づくりの励行 (2) 早寝・早起き・朝ごはんの基本的な生活習慣の確立 (3) チャレンジかごしまへの挑戦 4 楽しく安全な学校生活を送ることができる実践力の育成 (1) 静と動など、場面に適応した行動の徹底 (2) 登校・下校時刻の厳守 (3) 身の安全を確保する危険予知能力の向上 5 地域に根ざした教育活動の充実と開かれた学校 (1) 学習の場として地域や地域人材の活用、関係機関団体との連携 (2) 保護者や地域社会の要望等を取り入れた教育活動の展開 (3) 地域行事への積極的な参加									
研究課題	1 研究主題 主体的・対話的に深く学ぶ児童の育成～複式学級における算数科の学習指導の工夫を通して～ 2 研究内容 (1) 授業の導入で主体的に課題解決に取組む手立て (2) ガイド学習を通じた、自己の考えが深まる手立て (3) 授業終わりのまとめ・たしかめの時間確保・充実の手立て									
校区の特色	1 市街地から2.3km山手に入った標高33mの台地にあり、集落がまとまっている。学校はその中央部にあり、教育環境に恵まれている。 2 旧阿久根地区の麓として歴史と伝統のある地域で、校区民の教育への関心は高く、協力的である。 3 三尺棒踊り保存会会員による、「山下三尺棒踊り」の伝承活動が熱心に行われている。									
参考	令和6年度 県総合教育センター短期研修移動講座「複式指導」会場校 令和2年度 南日本新聞社「若い目賞」受賞（2月） 平成28・29年度 地区研究協力校「道徳」【地区指定研究公開 平成29年11月28日】 平成22年度 市道徳教育研修会（授業公開、研究発表、研究協議）平成22年12月10日 平成18・19年度 地区研究協力校「基礎学力定着（算数）」 平成15～17年度 児童・生徒のボランティア活動普及事業協力校									

学校番号（5） 鶴川内小学校

校長名		朝倉 寛				教頭名		國分 裕二		
児童・学級数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計	
	男子	2	0	0	2	1	1	3	6	
	女子	1	0	1	2	4	0	1	8	
	児童数計 (P戸数)	3 (3)	0 (0)	1 (0)	4 (4)	5 (5)	1 (1)	4 (4)	14 (13)	
	学級数	1				1		2	4	
教職員数		校長	教頭	教諭等	養教	事務	栄養	合計	平均年齢	市費職員
	男	1	1	1	0	1	0	4	51.75	2
	女	0	0	2	1	0	0	3	43.66	1
	計	1	1	3	1	1	0	7	48.28	3
教育目標	<p>1 学校教育目標 「自ら学び たくましく生きる子どもを育てる」</p> <p>2 校訓 「 やさしく たくましく よく考える 」</p> <p>3 キャッチフレーズ 「あふれる笑顔で あいさつ 読書 花いっぱい」</p>									
学校の特徴	<p>1 小規模校のよさを生かした教育活動の推進</p> <p>(1) 縦割り班を基にした異学年や全校児童の交流による連帯感の醸成と役割分担による責任感の育成</p> <p>(2) 子供一人一人が活躍する場の設定と称賛・承認による自己肯定感と個性の伸長</p> <p>(3) 全職員が関わるきめ細かい学習・生活・保健指導の取組</p> <p>2 地域の環境を生かした活動の展開</p> <p>(1) 汗の喜び体験活動（・花いっぱい運動 ・稲作体験活動 ・学習農園体験活動）</p> <p>(2) ふるさと体験活動（・高松川での川遊びやカヌー体験 ・自然の動植物との関わり）</p> <p>3 地域の人材活用</p> <p>(1) ゲストティーチャーに学ぶ活動（・運動、器楽、歌唱、陶芸、絵画等体験 ・職業紹介等）</p> <p>(2) 地域の先輩による支援及び高齢者との交流活動（・稲作 ・餅つき ・あくまき作り ・グラウンドゴルフ ・小物プレゼント等）</p>									
重点目標	<p>1 確かな学力を身に付ける学習指導法の工夫・改善を図る。</p> <p>(1) 授業充実の3ポイント「目標の明確化」「子供が選ぶ・決める学び」「振り返りの充実」の徹底と45分で完結する学習指導及び教材研究の充実</p> <p>(2) 学習の躰の徹底及び個別最適な学びと協働的な学びを生かした主体的な問題解決能力の育成</p> <p>(3) 基礎的・基本的な知識及び技能の定着、思考力・判断力・表現力の向上に向けた取組の共通実践</p> <p>2 自己肯定感を伸ばし、自らの可能性を広げようとする態度を育成する。</p> <p>(1) 称賛や承認など、互いのよさの伝え合いによる自己肯定感、自己有用感の育成</p> <p>(2) 子供一人一人の理解に基づいた、いじめをしない・許さない心の育成</p> <p>(3) 将来の生活や社会と関連付けて見通しをもち、振り返りながら学ぶキャリア教育の実施</p> <p>3 善悪を正しく判断して行動し、自他を大切にできる態度を育成する。</p> <p>(1) 子供が自ら成長・発達することを信頼し、その成長・発達の道筋を支える取組の共通実践</p> <p>(2) 全教育活動を通しての、場や状況に応じた道徳的判断力及び実践力の育成</p> <p>(3) 自他の命や全ての生き物の命の大切さに関する講話や体験活動の充実</p> <p>4 運動習慣の定着と体力・運動能力の向上を図る。</p> <p>(1) 運動に親しみ、互いに学び合う中で運動の仕方が分かり、できる体育をめざす指導法の実践</p> <p>(2) 体力テストの分析を基にした補強運動の取組と自主体力づくりの継続を促す手立ての工夫</p> <p>5 健康の保持増進と安全に心掛けた態度を育成する。</p> <p>(1) 規則正しい生活習慣の定着、疾病予防と健康診断事後措置の徹底等、健康の保持増進に関する指導の推進</p> <p>(2) 危険予知能力の育成(KYT活用等)と命を守る態度の育成（各種避難訓練等）及び安全点検の徹底</p>									
研究課題	<p>1 研究主題 主体的・対話的で深い学びを実現する学習指導の工夫～学びのユニバーサルデザインを通して～</p> <p>2 研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習意欲を高める課題提示の工夫（成功体験の揭示、学習形態の工夫）</li> <li>○ 自ら課題を見付け、解決に取り組む学び方の育成</li> <li>○ 表現力を高める言語環境の整備と言語活動の工夫</li> <li>○ 対話から考えを練り上げるための、多面的・多角的な見方や考え方を育てる指導法</li> </ul>									
校区の特徴	<p>1 阿久根市街地から東に5km、高松川沿いの田園地帯である。</p> <p>2 広域農道・高速道路の開通に伴い、交通量が増加している。</p> <p>3 農業は水稻が主であるが、柑橘類、グリーンピース、茶、そら豆、じゃがいも等の栽培が盛んであり、校区内にはエノキ茸栽培、イチゴ栽培のハウス団地もある。</p> <p>4 校区民は温和で、地域をあげて学校教育に協力的である。</p>									
参考	<p>令和5年度 県下一周駅伝大会全校応援（田代小前）、第22回「鶴小でんえんコンサート」</p> <p>令和4年度 第21回「鶴小でんえんコンサート」</p> <p>令和3年度 市道徳教育研修会授業公開</p> <p>令和2年度 交通安全九州優良学校賞受賞</p>									

学校番号 (6) 田代小学校(休校) 参考 へき地区分 1級地

校長名		教頭名								
児童・学級数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計	
	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0	
	児童数計 (P戸数)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0 ( 0 )	
	学級数	0	0	0	0	0		0	0	
教職員数		校長	教頭	教諭等	養教	事務	栄養	合計	平均年齢	市費職員
	男	0	0	0	0	0		0	0.00	0
	女	0	0	0	0	0		0	0.00	0
	計	0	0	0	0	0		0	0.00	0

令和3年度の小学校の概況

教育目標	<p>1 学校教育目標 『夢と希望をもって 自ら考え 進んで行動する田代の子』</p> <p>2 校訓 「かしこく」(自分で考える子) 「やさしく」(自分から関わる子) 「たくましく」(自分を高める子)</p> <p>3 めざす児童の姿 「未来の夢や希望に向かって めあてをもって 自分から ひたむきに努力する子」</p> <p>4 実践の合い言葉 「田代ならでは、田代小でこそその教育の実践」</p>
学校の特色	<p>1 創立142年、校庭には同じ歴史を刻んだせんだんの木があり、初夏になると毎年アオバズクが巣を作り子育てを始める。</p> <p>2 特認校制度(H14年～)、山村留学制度(H17～)を導入して学校・地域の活性化を図っており、今年度は1名の山村留学者が学んでいる。</p> <p>3 地域の特性や小規模校のよさや強みを生かし、「どんな状況でも明るく豊かに、未来にたくましく生きぬく力」を備えた子供の育成をめざし、「郷土田代に根ざし、田代とともに進む特色ある学校づくり」を基本として、日々の教育活動に取り組んでいる。</p> <p>(1) 田代に根ざした豊かな体験活動の充実(キャリア教育)</p> <p>ア 食農教育:米づくり、あくまき作り、もちつき体験、マテ貝採り、たけのこ掘り、ボンタン収穫</p> <p>イ ボランティア活動:盲養護老人ホームの訪問、学校応援団への花配布、空き瓶・空き缶回収、高齢者との交流等</p> <p>ウ ふるさと自然体験活動:ヒサカキ栽培、ふれあいキャンプ、間伐体験、間伐材活用体験等</p> <p>エ 交流学習:市内学校との交流学習、地域の方々との交流、鶴翔高校とのスポーツを通じた交流等</p> <p>(2) 複式・少人数学級の特性を生かした教育活動</p> <p>ア 自分を表現・アピールできる力の育成:体験活動後の一言感想発表、始業式等での全員発表、表現タイム等</p> <p>イ 自分に自信をもち、個性を伸ばしていける力の育成:一人2受賞、新聞投稿による一人1掲載の取組等</p> <p>ウ 心身ともに健康でたくましく生きていける力の育成:年間を通じた体力づくり、基本的生活習慣の育成</p>
重点目標	<p>1 「田代スタイル」を通じた主体的・対話的で深い学びの実現</p> <p>(1) 「田代スタイル」の共通実践(45分で完結する授業、確実な定着の場の設定)</p> <p>(2) 学びを深める教師の働きかけを磨く。</p> <p>(3) 個に応じた指導の強化による基礎学力の確かな定着</p> <p>(4) ICT機器を有効活用した授業の構築</p> <p>(5) 同僚性を発揮した互いに学び合う研究・研修の推進</p> <p>2 よりよい自分と仲間づくりに自ら取り組む態度の育成</p> <p>(1) 個々のよさを認め合える集団づくり</p> <p>(2) 児童主体の学級活動・児童会活動</p> <p>(3) 情報の共有化(職員間、職員と保護者)と素早い対応</p> <p>(4) 調査を通じた実態把握と課題への対応</p> <p>3 体力づくりの推進と望ましい生活習慣の定着</p> <p>(1) 体育の時間の充実(体力テストに基づく補強・補充運動)</p> <p>(2) 体を鍛える朝運動や外遊び等の計画的運営</p> <p>(3) 家庭と連携した基本的生活習慣の確立(生活週間改善週間「たけのこ週間」の充実)</p> <p>(4) 自分ごとと捉えた感染症への予防</p> <p>4 ふるさとに根ざした活動を通じたキャリア教育の充実</p> <p>(1) 総合的な学習の時間の計画の完全実施と改善の積み上げ</p> <p>(2) 地域の人から学ぶ、触れ合う機会を通して、自分の生き方を考えさせる。</p> <p>(3) 新聞活用を工夫し、地域や社会で起こっている問題や出来事への関心を高める。</p> <p>(4) 地域の人と一緒に学ぶ・活動する場をつくる。(学校応援団の活用)</p>
研究課題	<p>1 研究主題 自ら「問い」を見だし、多様な考え方で問題を解決できる子供の育成</p> <p>2 研究の仮説 各教科等における「見方・考え方」を踏まえ、教師がより明確な意図をもった問題解決型の授業「田代スタイル」を展開することで、自ら「問い」を見だし、多様な考えで問題を解決する子供の育成につながるのではないか。 多様な考えに「出合う」場から「高める」場になるような手立ての工夫をすれば、更に多様な考えを比較、検討する力の育成に近づけるのではないか。</p>
校区の特色	<p>1 市街地より11km離れた内陸部に位置し、高松川に沿って4つの集落がある。県道阿久根東郷線が整備され、横座トンネルの開通に伴って交通量が増加している。特に、朝夕の交通量は非常に多い。</p> <p>2 学校への関心が高く、校区全戸がPTA特別会員となり、地域全体で子供を育成・支援しようとする意識が強い。</p> <p>3 高齢化が進み、人口も減少傾向にあるが、体育協会などの社会教育関係団体や地域興しグループ「田代カッセイ会」が地域の活性化をめざし、多様な活動を行っている。</p>
参考	<p>令和2年度 第44回鹿児島県へき地・小規模校教育研究大会出水(阿久根)大会会場校</p> <p>令和元年度 阿久根市道徳教育研修会会場校</p> <p>平成30年度 第20回南九州市かわなべ青の俳句大会「学校賞」受賞 阿久根市小・中学校弁論大会「市議会議長賞」受賞</p> <p>平成29年度 地域が育む「かごしまの教育」県民週間のポスター原画・標語作品 標語の部「学校賞」受賞</p> <p>平成28～29年度 鹿児島県「いじめ対策プロジェクト」研究協力校</p>

## 学校番号（7）折多小学校

校長名		堀川 博治				教頭名		赤坂 真美		
児童・学級数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計	
	男子	4	4	9	5	9	9	5	40	
	女子	2	2	7	6	7	8	1	32	
	児童数計 (P戸数)	6 (3)	6 (2)	16 (9)	11 (8)	16 (12)	17 (17)	6 (5)	72 (51)	
	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8	
教職員数		校長	教頭	教諭等	養教	事務	栄養	合計	平均年齢	市費職員
	男	1		3				4	40.01	1
	女		1	6	1	1		9	41.10	2
	計	1	1	9	1	1	0	13	41.04	3
教育目標	1 学校教育目標 「分かる授業 楽しい学校 夢の実現 (小中一貫校目標)」 2 校訓 「元気な子(体) 思いやりのある子(徳) よく学ぶ子(知)」 3 キャッチフレーズ「花と緑 あいさつで心の通う折多校」									
学校の特色	1 折多の自然を守る会を中心とした地域の全面的な協力により、米やそば作りなどの農業体験、凧や竹とんぼなどの伝統的な遊具作り体験を実践している。 2 地域の人材「よかとこ先生」を招聘し、児童に自らの仕事のこと、阿久根市や折多校区への思い、児童に伝えたいことなどを話してもらい、それを基に児童がこれからの生き方を主体的に考え、発信するキャリア教育を進めている。 3 「花と緑 あいさつで心の通う折多校」をキャッチフレーズとし、明るくあいさつし合う声が響き合い、花と緑の時間を設定し、花や緑を大切にすること豊かな子供を育む学校を推進している。 4 毎朝、伝統の安全旗を掲揚し、「交通安全の歌」を歌い、交通事故0を誓う活動に取り組んでいる。 5 令和6年度より三笠中校区小中一貫教育(施設分離型)をスタートし、教員乗り入れ授業、児童交流、合同行事等を実施している。 6 令和7年度から小規模校入学特別認可制度の導入を予定している。									
重点目標	1 健やかな体の育成 (1) 体育の授業を中心に、体力データを基にした体力・気力づくりに取り組む。 (2) 体育的行事に向けて目標を定め、継続的な体力づくりを推進する。 (3) 自分の体の状況を児童と保護者に知らせ、進んで治療したり、生活習慣の改善に取り組んだりする意欲や態度を育てる。 (4) 危険予知能力を高め、安全で落ち着いた生活をしようとする意欲や態度を育てる。 (5) 学校保健委員会を核とし、基本的な生活習慣について家庭と連携した、健康づくりに取り組む。 2 豊かな心の育成 (1) 行事や学習活動における体験活動を積み上げ、自己肯定感を高めるとともに失敗から立ち直る力を身に付けさせる。 (2) 職員間の情報共有を図り、いじめや不登校、問題行動の未然防止と組織を活用した早期発見・早期対応に努める。 (3) 元気のよい心のこもったあいさつ、相手の心情に思いを巡らせた言動を通して、道徳的判断力や心情、実践力を育てる。 (4) 読書旬間や月間において計画的な指導を行うとともに、学年の発達段階に応じた本に親しませる。 (5) 児童が花と緑に関わる機会を多く設定し、明るく潤いのある環境づくりを進める。 3 確かな学力の定着 (1) 一つ一つの知識がつながり、「わかった!」「おもしろい!」と思える授業づくりに取り組む。 (2) 児童の実態を把握し、授業をよりよく改善し、子供たちの力をしっかりと高める授業を実践する。 (3) 「小学校学習指導要領」の趣旨を生かした授業実践に取り組む。 (4) 「主体的・対話的で深い学び」をめざした授業実践に取り組む。 ○ 見通しをもち、粘り強く授業に取り組む授業 ○ 自分の学びを振り返り、次の学びや生活に生かす力を育む授業 ○ 新しい発見や豊かな発想が生まれる授業 ○ 各教科等を通じて得た力が将来にもつながる授業									
研究課題	1 研究主題 基礎学力を定着を図り、思考力・判断力・表現力を伸ばす国語科学習の在り方 ～主体的・対話的で深い学びの実践を通して～ 2 研究内容 (1) 自分の考えを広げたり深めたりできるよう、学び合いの時間の設定 (2) 発達段階に応じたワークシートの作成と活用 (3) ICTを活用して、児童が意欲的に学び、基礎学力が身につく指導法の研究									
校区の特色	1 国道3号線をはさんで海岸側の「折口」、山手側の「多田」、南部の「大林」と3地区があり、児童は、三笠中、鶴川内中、阿久根中の3中学校に進学する。 2 PTA戸数は、52戸で今後も減少していく傾向にある。児童数は70～60人で推移する見込である。 3 集落数10、世帯数約650戸。毎月全戸に配布している学校便りを、地域の方々が楽しみにされている。 4 「折多校区の自然を守る会」の方々を中心に学校教育に対して協力的である。									
参考	令和5年度 県がん教育等外部講師連携推進事業「がん教育授業研修会」 令和3・4年度 県指定キャリア教育研究推進校 平成30・31年度 地区研究協力校(外国語活動) 平成30・29・27・26・25・23年度 「チャレンジかごしま」学校賞6回目受賞 平成30年度 出水地区教育振興大会(体育指導)表彰									

学校番号 ( 8 ) 尾崎小学校 ( 休校 ) 参考 へき地区分 準へき地

校長名						教頭名					
児童・学級数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計		
	男子	0	0	0	0	0	0	0	0		
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0		
	児童数計 (P戸数)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	学級数	0	0	0	0	0	0	0	0		
教職員数		校長	教頭	教諭等	養教	事務	栄養	合計	平均年齢	市費職員	
	男	0	0	0	0	0		0	0.00	0	
	女	0	0	0	0	0		0	0.00	0	
	計	0	0	0	0	0		0	0.00	0	
教育目標	自ら学ぶ力・豊かな心・健やかな体の調和のとれた尾崎の子供を育てる ～笑顔いっぱい 感動いっぱい 一人一人が主人公～										
学校の特徴	<p>1 創立134年の歴史と伝統ある学校で、敷地内にサワーポメロや桜、イヌマキなどの多種の樹木があり、周辺にはボンタン畑や竹林が広がる緑豊かなところである。</p> <p>2 校訓「強く 正しく 賢く」のもと、「がんばりぬく子・やさしい子・かしこい子」の育成に努めている。</p> <p>3 少人数での学習による「対話」の工夫や学習内容の定着を図る授業ラスト10分の充実に努め、自ら学ぶ力の育成に取り組んでいる。</p> <p>4 「笑顔いっぱい 感動いっぱい 一人一人が主人公」のキャッチフレーズのもと、少人数のよさを生かした活動を行っている。</p> <p>5 自然体験活動（ボンタン狩り、川遊び、たけのこ掘り）や伝統文化（和太鼓、三尺棒踊り、郷土ジャンボカルタ）の継承活動、他校の児童や高齢者等との交流（遠隔授業等）を行い、特色ある教育活動を展開している。</p>										
重点目標	<p>1 少人数・複式の特性を生かした学習指導の充実に努め、自ら学ぶ力の育成を図る。</p> <p>(1) 北薩の授業づくり3ポイントを踏まえた少人数・複式授業改善と基礎・基本の確実な定着</p> <p>(2) 対話を通じた、かかわり合いによる「学び取る」授業の実践</p> <p>(3) 相手意識をもった言語活動の推進（話し方・聴き方の指導、遠隔合同学習の実施等）</p> <p>(4) 保護者と連携した家庭学習の習慣化と充実（家庭学習振り返り週間の設定）</p> <p>2 互いのよさを認め、思いやりに満ちた豊かな心の育成に努める。</p> <p>(1) 人権同和教育、道徳教育の充実</p> <p>(2) 自己肯定感を高めるための成功体験の積み上げ</p> <p>(3) いじめや不登校、問題行動等の未然防止や早期発見と早期解決（定期的な実態把握）</p> <p>(4) 情操を育む環境づくり（屋内外の整理整頓、緑化、掲示物等の充実）</p> <p>3 健康・安全・体力づくりを実践し、健やかな体の育成に努める。</p> <p>(1) 交通事故、校内事故等の未然防止と安全点検の実施</p> <p>(2) 楽しく鍛える体育指導の充実（運動の質と量の確保）</p> <p>(3) 一校二運動（かけ足、縄跳び運動）の推進</p> <p>(4) 保健指導の充実（給食指導、早寝・早起き・朝ご飯、メディアへの関わり方）</p> <p>4 家庭・地域との連携に基づいた、信頼される開かれた学校づくりに努める。</p> <p>(1) 学校運営協議会を始め、保護者・地域との密接な連携による信頼される教育の推進</p> <p>(2) 授業参観や学級PTAへの参加促進と学校、家庭、地域が一体となったPTA活動の充実</p> <p>(3) 地域の豊かな自然（山や川等）を利用した様々な体験活動の推進</p> <p>(4) 学校便りやホームページ等による教育活動の紹介の工夫</p>										
研究課題	対話を通じた、かかわり合いによる「学び取る」授業の実践										
校区の特徴	<p>1 市街地から約5kmの山あい位置し、山・川・動植物等の自然に恵まれている。</p> <p>2 ボンタンやたけのこの主産地で、校区民の多くが生産に携わっている。</p> <p>3 戸数は約120戸で高齢化が進んでいるが、校区の文化活動・レクリエーション等に区民が一体となって取り組み、校区活性化の気運が高い。</p>										
参考	<p>令和2年度 市道徳教育研修会 授業提供校</p> <p>平成30・令和元年度 市研究協力校 「複式学習指導法」研究公開</p> <p>平成29年度 市学力向上連絡会会場校</p> <p>平成27・28年度 北薩地区研究協力校「複式学習指導法」研究公開</p> <p>平成27年度 出水地区へき地小規模校研究会</p>										



学校番号（9） 脇本小学校

校長名		川原園 達司				教頭名		横山 浩之		
児童・学級数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計	
	男子	11	21	20	17	17	12	19	98	
	女子	13	15	16	14	21	14	5	93	
	児童数計 (P戸数)	24 (10)	36 (18)	36 (18)	31 (26)	38 (37)	26 (26)	24	191 (135)	
	学級数	1	1	1	1	2	1	5	12	
教職員数		校長	教頭	教諭等	養教	事務	栄養	合計	平均年齢	市費職員
	男	1	1	6	0	0		8	44.30	2
	女	0	0	8	1	1		10	42.00	3
	計	1	1	14	1	1		18	43.00	5
教育目標	学校教育目標 分かる授業 楽しい学校 夢の実現									
学校の特色	1 創立146年の歴史と伝統ある学校である。 2 地域に伝わる郷土芸能「山田楽」の伝承・保存活動の推進に取り組み、今年で41年目となる。 3 PTA遠泳大会やふるさと美化活動・下村海岸での持久走大会など、地域の住民や歴史、恵まれた自然等、豊かな環境の中で、保護者や地域と連携した体験的活動の推進に取り組んでいる。									
重点目標	1 確かな学力の定着 (1) 主体的・対話的で深い学びのための地区「授業づくり3ポイント」の確実な実施、学びに向かう力を高める自己調整学習の試行実施、テーマ研修内容の共通実践、ICTの積極的活用等による個別最適な学び、協働的な学びの指導方法改善の研究、小学校高学年教科担任制実践研究モデル校としての取組 (2) 教科書音読や読み・書き・計算などの基礎学力の定着を目指す指導の継続及び教科等の指導計画や日課表など学校生活リズムの充実・改善を含むカリキュラム・マネジメントの実践、低学年における多層指導モデル(MM)の実践 (3) 学びの確かな定着と省察(リフレクション)を促す指導過程終末における「脇本タイム」の確実な実施及び訂正、再挑戦。学びの振り返りなどの見届け及び学習歴保存・活用の徹底 (4) 小中一貫教育による乗り入れ授業、小中連携や小小連携による授業の質の向上と学力向上の実践 2 豊かな心とたくましい体の育成 (1) いじめや不登校の未然防止、いじめ見逃し0によるいじめ認知と解消、継続指導と道徳教育、体験活動の充実 (2) 「一校二運動」(朝のかけ足、なわとび運動)、「一家庭一運動」の推進と個に応じた指導の実践 (3) 健康教育の推進(食に関する指導、歯と口の健康づくりの推進とむし歯治療の呼び掛けの徹底、新規準に基づく感染症予防教育の実践 3 基本的生活習慣の確立 「脇本っ子見届け週間」による生活時間の見直しと、家庭と連携した自立・自製の心を育む教育実践、基本的生活習慣「北薩の五つの実践」の推進 4 郷土のよさを生かした特色ある学校づくり (1) 郷土素材や地域人材を活用した、脇本小自慢の充実と情報発信及び説明責任の遂行 (2) 環境教育・ウミガメ学習での伊作小・岸良学園との遠隔授業・交流 5 教職員の資質向上と信頼される学校づくり かごしま県教員等育成指標を活用した教職員の資質向上、業務改善の推進、職場のウェルビーイングの向上による、信頼される「地域とともにある学校」づくり									
研究課題	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 ～学習者主体の授業をめざして～									
校区の特色	1 阿久根市街の北西に位置し、阿久根海岸から黒之瀬戸に至る海岸は県立公園の一部であるなど、風光明媚な土地である。 2 畑作や畜産などの農業が盛んで、エンドウ・ミカンなどの産地として知られる。また、沿岸漁業も盛んで、校区には黒之浜漁港・脇本浜漁港・深田漁港がある。 3 若い世代の流出と少子化に伴い、人口は減少し、高齢化の傾向にある。									
参考	令和5年度 山田楽伝承活動40周年記念式典 令和5年度 北薩地区道徳教育研修会研修会場・授業公開 令和5年度 小学校高学年教科担任制モデル校指定 令和4年度 「みらいの学び推進事業」実践モデル校 阿久根市道徳教育研修会研究公開 令和4年度 全国子ども会連合会表彰 令和4年度 海岸愛護運動知事表彰 令和3年度 第9回出水地区よむのびコンクール 学校賞 令和2年度 鹿児島県小学校特別活動研究大会 学級活動授業公開									

学校番号 (10) 阿久根中学校

校長名		福島 慎一				教頭名		岡本 貢一		
生徒・学級数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計	
	男子	44	50	38				23	132	
	女子	39	48	49				5	136	
	生徒数計 (P戸数)	83 (55)	98 (91)	87 (87)				28 (28)	268 (233)	
	学級数	3	2	2				4	11	
教職員数		校長	教頭	教諭等	養教	事務	栄養	合計	平均年齢	市費職員
	男	1	1	13	0	1		16	45.50	2
	女	0	0	10	1	0		11	42.00	3
	計	1	1	23	1	1		27	44.07	5
教育目標	1 学校教育目標 豊かな心をもち、自ら学ぶたくましい生徒の育成 2 校訓 向学・友愛・自立 3 キャッチフレーズ ひとみ輝く学校 4 キーワード “やる気と誠実”									
学校の特色	1 生徒・教職員・保護者一人一人のひとみが輝き、生き生きと活動する学校 (1) 生徒：自己実現のために、主体的に考え行動できる生徒 (2) 教職員：情熱をもち、感動・学ぶ喜び・伸びる喜びを感じさせる教職員 (3) 保護者：積極的にPTA活動に参加する保護者									
重点目標	1 確かな学力の定着（指導方法の工夫改善） (1) 「主体的・対話的で深い学び」の具現化及び北薩の授業づくり3ポイントの実践 (2) 共通実践事項「UDの視点を取り入れた授業づくりの工夫」の実践（特別支援教育の充実） (3) 授業を通じた研修の充実及び教科指導力の向上（授業改善） (4) キャリア教育の視点に立った授業づくり (5) 家庭学習の充実と確実な見届け 2 豊かな心の育成（誠実に寄り添い語る） (1) 仲間づくり（互いを認め合う態度の育成）及び組織（チーム阿中）による生徒指導 (2) 発達支持的生徒指導の推進と課題未然教育や相談体制の充実 (3) 生徒指導体制の確立（市教育委員会、SC、SSW、自立支援教室、福祉課等との緊密な連携） (4) 人権同和教育の推進及び道徳の授業の充実 (5) 自己肯定感を高める系統的なキャリア教育の推進（キャリアパスポート、スコラ手帳等の活用） 3 安心・安全と健康の保持増進（自分で自分の命や体を守る） (1) 安全指導と安全管理の徹底、学校安全の日（月1回）の設定と交通安全指導の充実 (2) 体力・気力づくり（補助運動や一校一運動）の推進 (3) 基本的な生活習慣の確立（早寝・早起き・朝ご飯の推進） (4) 情報端末の適切な利用（情報モラル）に関する保護者への啓発活動の推進 (5) 講師を招聘した自他の命を大切に教育の推進									
研究課題	1 研究主題同僚性・協働性を生かした教育活動の展開 ～「主体的・対話的で深い学び」を目指す授業づくり～ 2 研究のねらい (1) 「学習者主体の授業」実現プロジェクトの取組を通して、生徒の学びの姿を見とり、「主体的・対話的で深い学び」を実現できる授業改善に努める。 (2) 校内研修を通して教職員集団の同僚性や協働性を高め、学力向上につなげる。									
校区の特色	1 海岸・平地・山間の変化に富み、風光明媚で海や山の幸に恵まれている。 2 風テラスあくね、海洋センター、市立図書館、市総合運動公園等の施設があり、盛んに活用されている。 3 県内外の漁業の根拠地として知られている。									
参考	令和6年度 「学習者主体の授業」実現プロジェクト実践校区 令和5・6年度 県租税教育研究委嘱 令和4年度 コアスクールプロジェクトエリア推進校 平成31年度・令和2年度 学びの組織活性化推進プロジェクトモデル校（国語・数学） 平成30年度 問題行動等未然防止重点化事業									

学校番号 (11) 鶴川内中学校

校長名		井久保 康彦				教頭名		上 恭崇		
生徒・学級数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計	
	男子	4	3	2				4	9	
	女子	2	2	2				2	6	
	生徒数計 (P戸数)	6 (6)	5 (5)	4 (4)				6	15 (15)	
	学級数	1		1				2	4	
教職員数		校長	教頭	教諭等	養教	事務	栄養	合計	平均年齢	市費職員
	男	1	1	3	0	1	0	6	49.45	1
	女	0	0	5	1	0	0	6	49.88	1
	計	1	1	8	1	1	0	12	49.03	2
教育目標	1	教育目標・校訓 「自ら学び高め合い、心豊かに、たくましく生きる生徒の育成」・「自主・自律・協調」								
	2	目指す生徒像 「よく考え、主体的に学ぶ生徒」 「礼儀正しく、思いやりのある生徒」 「協力して最後までやり抜く、たくましい生徒」								
	3	目指す学校像 「気品があり、清潔で活力ある学校」								
	4	キャッチフレーズ 「ともに 夢と希望を育む 鶴川内中学校」								
学校の特徴	1	学校・家庭・地域が「強い絆」で結ばれた「チーム」として教育力を発揮できる学校								
	2	「キャリア教育」の推進（令和3年度～令和4年度キャリア教育研究指定校事業の発展的継続）								
	3	「鶴中学びのガイド」と「宅習帳」で家庭学習の定着を図り、スコラ手帳を用いた振り返る力と主体的に取り組む態度を育む学校								
	4	協働型授業研究、ICT活用により主体的・対話的で深い学びと授業改善を図る学校								
	5	県天然記念物カスミサンショウウオが息絶する自然に恵まれた環境教育を推進する学校								
重点目標	1	学力向上 → 基礎学力の定着と思考力・判断力・表現力等の高まり								
		(1) 問題解決的な授業の充実及び学びの個別最適化について、研究授業・協働型授業研究等を行い授業改善に努める。（主体的・対話的で深い学びの実現）								
		(2) 各教科の特性に応じたタブレット等の活用により、生徒のやる気を高め、個に応じた支援を行い、基礎学力の定着を図る。								
		(3) 生活の記録及びスコラ手帳の活用により、家庭学習の定着を図りつつ、家庭と連携した自律型の学びへの								
	2	人権教育を基にしたキャリア教育の充実 → 問題解決能力の高まり								
		(1) 生徒一人一人を大切にし、全教育活動を通じたキャリア教育の推進を図る。								
	(2) 特別活動（話し合い活動）と特別な教科 道徳（「考え、議論する」道徳）を含めた全教育活動における道徳教育の充実を図る。									
	(3) あくねよかとこ事業を計画的に推進し、実践的・体験的な活動の充実と自己管理能力の向上を図る。									
研究課題	3	健康・安全 → 体力・気力づくりの推進								
		(1) 基本的な生活習慣の確立と発達段階を踏まえた健康相談（教育相談）及び各種健診結果への対応による、心身ともに健康な身体づくりを推進する。								
		(2) 安全・安心を第一に、交通安全指導や安全点検、不審者対応、防災意識を高める安全指導の充実を図る。								
		(3) 個別最適化された体力向上を推進する。（一校一運動、朝のランニング活動）								
研究課題	1	研究主題 「自ら学び高め合い、心豊かに、たくましく生きる生徒の育成」 ～ キャリア教育における資質・能力の向上を目指して ～								
	2	研究内容								
		(1) 学校教育全体を通して、共に協力し合いながら目的を達成していく体験を通して、資質・能力の育成を図る。 (2) 各専門部や係、学校行事の中で役割を果たし、成功体験を味わわせることで、資質・能力の育成を図る。 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点で授業改善を行い、家庭と連携して生徒を認め励ましなが資質・能力の育成を図る。								
校区の特徴	1	阿久根市の東北部に位置し、緑豊かな丘陵三間地帯で、薩摩街道跡等の名所、旧跡に囲まれている。								
	2	田代小、鶴川内小、折多小の広い範囲に校区が広がり、自転車や保護者の送迎による通学が多い。								
	3	保護者や地域住民の学校に寄せる関心・期待は高く、教育活動に対して非常に協力的である。								
	4	各集落の伝統的行事や作業に対し、多くの住民が参加している。								
	5	校区内には冬場に鶴が飛来し、校名「鶴川内」の由来を感じさせる。								
参考	令和6年1月	キャリア教育研究 文部科学大臣賞受賞								
	令和5年11月	家庭の日標語部門 最優秀賞受賞								
	令和4年12月	日本教育公務員弘済会公営財団法人教育研究助成事業教育研究論文最優秀賞（学校部門）受賞								
	令和4年12月	”社会を明るくする運動”作文コンテスト県推進委員会委員長賞（最優秀賞）受賞								
	令和3年7月	阿久根市小・中学校弁論大会 議長賞								
	令和3年11月	阿久根市英語暗唱・弁論大会 最優秀賞								
	令和3年11月	中学生の税についてのコンクール 管内青色申告会連合会会長賞、阿久根商工会議所会頭賞								
令和2年10月	第70回社会を明るくする運動鹿児島県作文コンテスト 県更生保護協会理事長賞									
令和2年11月	中学生の「税についての作文」地区納税貯蓄組合連合会会長賞 県更生保護協会理事長賞									
令和2年11月	阿久根市小・中学校読書感想文コンクール 1年 優秀賞 2年 優秀賞 3年 優秀賞									

学校番号 (12) 三笠中学校

校長名		徳重 忠彦				教頭名		中濱 貴夫		
生徒・学級数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計	
	男子	21	20	20				10	61	
	女子	16	23	25				3	64	
	生徒数計 (P戸数)	37 (20)	43 (41)	45 (45)				13	125 (106)	
	学級数	1	1	2				2	7	
教職員数		校長	教頭	教諭等	養教	事務	栄養	合計	平均年齢	市費職員
	男	1	1	5	0	0	0	7	51.07	1
	女	0	0	5	1	1	0	7	40.05	2
	計	1	1	10	1	1	0	14	46.01	3
教育目標	「分かる授業 楽しい学校 夢の実現」 折多小、脇本小とともに、三笠中学校区での9年間の教育を通じ、生徒一人一人に自信を育て、夢や希望をもち、自分の未来(人生)を拓くための資質・能力を育てる。									
学校の特徴	1 生徒は明るく素直で、生徒会を中心に「あいさつ 返事 チーム三笠」を目指している。 2 生活実践に係る目標に「美(場を清める)・礼(礼を正す)・時(時を守る)」を掲げ、日々実践している。 3 豊かな自然に恵まれ、花々が美しく、落ち着いた雰囲気のある学校である。 4 本年度から折多小、脇本小とともに小中一貫教育を始める。 5 郷土教育、小中一貫教育の一環として、伝統芸能「山田楽」の伝承に取り組んでいる。 6 高齢者に年賀状を送る「まごころ便」や海浜清掃等のボランティア活動に積極的に取り組んでいる。									
重点目標	1 確かな学力の定着 (1) 基礎的・基本的な知識・技能の定着及び活用を図る学習活動の推進 (2) 思考力、判断力、表現力の育成 言語活動(記録、論述、討論、批評等)の充実 (3) 主体的に学習に取り組む態度の育成 (4) 家庭での学習習慣の確立 2 豊かな心の育成 (1) 人権尊重の精神の高揚:「自分を大切にすること」「他の人の大切さも認めること」 (2) 基本的な生活習慣の確立(「美・礼・時」の徹底)、規範意識の育成 (3) 前向きに生きる態度の育成:夢・目標実現への意欲の向上、自己肯定感の育成 (4) 道徳教育の充実 (5) 特別支援教育の更なる推進 3 健やかな体の育成 (1) 「運動好きな生徒」の育成 (2) 体力・運動能力の向上:豊かなスポーツライフの実現への基礎づくり (3) 健康管理能力の育成:心身の健康の保持増進に関する指導の充実 (4) 安全指導の充実:校内外の事故防止の徹底、危機管理意識の醸成 4 信頼される学校づくり (1) 家庭・地域との信頼関係の構築(PTA、各種協議会の充実) (2) 開かれた学校づくりの推進 (3) 積極的な情報提供 (4) 学校運営協議会の充実、コミュニティ・スクール									
研究課題	テーマ 「生徒の自己有用感を高める魅力ある学校づくり～分かる授業の実践と温かい人間関係を構築する教育活動を通して～」 1 「授業の受け方五則」による学習規律の徹底 2 「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善4ポイントの徹底 3 研究授業・授業研究による授業改善(50分間の授業で、完結する授業の工夫) 4 指導方法の工夫:効果的な少人数指導やT T指導の在り方、ICT機器の活用 5 「魅力ある学校づくり」、「GIGAスクール構想」をめざした研修の充実 6 教科部会での指導法改善に向けた相互研修 7 家庭学習の充実への手立て:智徳をみがく・スコラ手帳・家庭学習の手引き等の活用 8 実態の把握・分析:学習時間の調査(毎月)・学校評価(学期末)									
校区的特色	1 阿久根市の北西に位置し、温暖な気候のもと、脇本海岸や笠山などの海や山々に囲まれ、風光明媚な自然に恵まれた環境にある。 2 学校近くの国道389号線は交通量が多く、校区内は狭い路地が多いため、交通事故の防止対策を図っている。 3 保護者・地域住民の教育への関心は高く、協力的である。また、校区内には文化的史跡が多い。									
参考	令和5年度 北薩地区道徳教育研修会授業公開(R5.6.23) 令和4年度 県英語研究大会授業公開(R4.11.8) 令和3年度 県中学校総体柔道大会 男子個人(90kg級)準優勝 ※九州大会(R3.8.7) 令和元・2年度 鹿児島県「魅力ある学校づくり(不登校対策)プロジェクト」研究指定校 平成30年度 第3回南さつま「いろは」まごころ短歌大会 学校賞(大賞1、特選1、入選2、佳作1名) 平成30年度 第82回全国学校歯科医保健研究大会優良校(文部科学大臣賞)									

## 区 市校長会・教頭会役職一覧

### 1 校長会・教頭会会員

番	学校名	校長	教頭	番	学校名	校長	教頭	番	学校名	校長	教頭
1	阿久根小	中村	藤本	6	田代小	(休校)		11	阿久根中	福島	岡本
2	大川小	田向	本田	7	折多小	堀川	赤坂	12	鶴川内中	井久保	上
3	西目小	肥後	外菌	8	尾崎小	(休校)		13	三笠中	徳重	中濱
4	山下小	川瀬	清水	9	脇本小	川原園	横山				
5	鶴川内小	朝倉	國分								

### 2 運営委員会

校長会	会長	福島	副会長	中村・井久保	庶務会計	徳重	監事	川瀬
教頭会	会長	清水	副会長	藤本・本田	会計	外菌	監事	藤本

総務部	部長	福島	副部長	中村	部員	井久保
研究部	部長	肥後	副部長	朝倉	部員	川原園
人事給与部	部長	徳重	副部長	堀川	部員	田向
広報部	部長	川瀬	副部長		部員	

### 3 教科・領域等世話係

教科等	校長	教頭	領域等	校長	教頭
国語	朝倉	國分	特別活動		上
社会	井久保	藤本	特別支援教育	朝倉	本田
算数・数学	川瀬	清水	情報教育	川瀬	清水
理科	中村	上	へき地教育	川瀬	清水
生活	田向	本田			
音楽	朝倉	國分	養護部会	川瀬	清水
図工・美術	川原園	横山			
保健・体育	田向(小)	本田(小)	図書館教育	朝倉	國分
	徳重(中)	中濱(中)			
技術・家庭	福島	岡本	進路指導	井久保	上
英語	肥後(小)	外菌(小)	学校保健	川瀬	清水
	徳重(中)	中濱(中)			
道徳	堀川(小)	赤坂(小)	生徒指導	川原園	横山
	福島(中)	岡本(中)			
総合的な学習の時間	堀川	赤坂			

### 4 各種団体等の役員

	正(校長)	副(教頭)
市P連副会長	川原園(脇小)	横山(脇小)
市学校体育連盟会長	田向(大小) 徳重(三中)	本田(大小) 中濱(三中)
市学校保健会	川瀬(山小)	清水(山小)
市生活指導研究協議会	川原園(脇小)	藤本(阿小)
市校外生活指導連絡会	川瀬(山小)	岡本(阿中)
市青少年問題協議会委員 兼務	中村(阿小) 福島(阿中)	藤本(阿小) 岡本(阿中)
市学校図書館協議会・市立図書館委員	朝倉(鶴小)	國分(鶴小)
市学校給食センター運営委員	福島(阿中)	岡本(阿中)
市社会教育委員・市公民館運営委員	中村(阿小)	藤本(阿小)
市教育支援委員会	中村(阿小)	國分(鶴小)
各種関係団体との連携	中村(阿小) 福島(阿中) 井久保(鶴中) 徳重(山中)	清水(山小) 本田(大小) 藤本(阿小)
市学力向上対策委員	肥後(西小) 朝倉(鶴小)	横山(脇小) 上(鶴中)
市へき地校活性化推進委員	川瀬(山小)	外菌(西小)

## X 学校医・学校歯科医・学校薬剤師一覧

(委嘱期間)

内科 令和5年4月1日～令和8年3月31日

歯科医 令和6年4月1日～令和9年3月31日

薬剤師 令和5年4月1日～令和7年3月31日

眼科 (眼科検診協力医)

令和6年4月1日現在

学校名	内科医師名	電話番号	眼科医師名	電話番号	歯科医師名	電話番号	薬剤師名	電話番号
阿久根小学校	有村 徹	73-4180	伊比 健児	72-0040	宮菌 良一	73-3222	濱田 充	72-5060
	古郷 米次郎	73-1551			久木田 昌隆	73-0470		
	山田 祐輔	72-0420			丸山 浩美	68-1911		
大川小学校	植村 忠一	72-1041	伊比 健児	72-0040	徳添 浩子	72-0556	濱田 充	72-5060
西目小学校	植村 忠一	72-1041	伊比 健児	72-0040	久木田 昌隆	73-0470	原田 優紀	64-8280
山下小学校	清水 貴士	68-0633	伊比 健児	72-0040	宮菌 良一	73-3222	入江 達三	72-1016
鶴川内小学校	清水 貴士	68-0633	伊比 健児	72-0040	吉元 和八	75-3333	福元 逸郎	73-0251
田代小学校	令和4年度から休校							
折多小学校	林 干城	73-3639	伊比 健児	72-0040	杉山 光喜	75-3300	瀬野浦 央	72-5060
尾崎小学校	令和5年度から休校							
脇本小学校	黒木 康文	75-0200	伊比 健児	72-0040	杉山 光喜	75-3300	原田理美子	75-0073
阿久根中学校	山田 和彦	72-0420	伊比 健児	72-0040	徳添 浩子	72-0556	入江 達三	72-1016
	北國 敏	72-0016			丸山 浩美	68-1911		
鶴川内中学校	古郷 米次郎	73-1551	伊比 健児	72-0040	吉元 和八	75-3333	福元 逸郎	73-0251
三笠中学校	松元 寛仁	75-2121	伊比 健児	72-0040	吉元 和八	75-3333	原田理美子	75-0073

# 令和6年度行事予定表





教育委員会行事予定表(令和6年4月)

日	曜	教育総務課(全体行事) 兼学校給食センター	教育長	学校教育課	教育長	生涯学習課	教育長	スポーツ推進課	教育長
1	月	辞令交付式	○	辞令交付式		辞令交付式		辞令交付式	
2	火								
3	水								
4	木								
5	金								
6	土								
7	日								
8	月			小・中学校入学式・始業式					
9	火					図書館定例連絡会			
10	水	定例教育委員会(第2)	○					定例スポーツ推進委員会(辞令交付)	
11	木	第1回学校給食担当者会(会計)						市子連第5回役員会・理事会	
12	金								
13	土								
14	日								
15	月								
16	火			校長研修会①(午前 風テ)、事務職員研修会(午前 風テ)、学校予算説明会(午後 風テ)、転任教職員宣誓式(午後 風テ)					
17	水								
18	木	第1回学校給食担当者会(指導者) 阿久根南学校事務共同実施協議会(10:00 阿久根中)		北薩地区市町教育委員会連絡協議会総会(北薩教育事務所) 第1回地区教育長会議(北薩教育事務所)					
19	金	市教委課長会(第2)	○						
20	土							ジュニア・リーダークラブBAMBI高校生会	
21	日							市文化協会第1回理事会	
22	月								
23	火								
24	水	阿久根北学校事務共同実施協議会(10:00 三笠中)		県連合校長会総会(県自治会館)					
25	木								
26	金			第1回地区小・中・義務教育学校校長研修会(薩摩川内市国際交流センター)					
27	土					市子連総会			
28	日								
29	月								
30	火			教頭研修会①(風テラス 終日)					

教育委員会行事予定表(令和6年5月)

日	曜	教育総務課(全体行事) 兼学校給食センター	教育長	学校教育課	教育長	生涯学習課	教育長	スポーツ推進課	教育長
1	水								
2	木								
3	金								
4	土								
5	日								
6	月								
7	火			新任校長研修会(教セ～8日)		市P連第1回母親委員会			
8	水	九州・全国教育長会議	○			図書館定例連絡会			
9	木	九州・全国教育長会議	○	出水地区中体連陸上競技大会(予備日10日)		鶴翔高校農業後継者育成対策協議会幹事会		チャレンジアップスイミング開校式	
10	金	九州・全国教育長会議	○			県社会教育研究会総会・研修会(県民交流C)			
11	土								
12	日					風テラスあくねロビーコンサート①			
13	月	定例教育委員会	○	教育委員訪問①(阿久根中) 定例教育委員会(第2)	○	北薩地区子ども会育成連絡協議会第1回理事会・総会			
14	火			中学校臨時校長会①(教科書採択関係)	○				
15	水								
16	木			水難事故防止対策連絡会	○				
17	金	県市町村教育委員会連絡協議会定期総会(かごしま市民福祉プラザ)		いじめ問題対策委員会①(午後 風テ12)		第1回阿久根市図書館協議会			
18	土					市文化協会総会、シニア・リーダー・クラブBAMBI総会			
19	日					第1回風テラスロビーコンサート			
20	月	市教委課長会(第2)	○	教育委員訪問②(協本小)	○				
21	火			第1回19市学校教育課長等会議(～22日 鹿児島市) フレッシュ研修(1年目研修)小①・中・高・特(教セ～)					
22	水								
23	木								
24	金			部活動地域移行推進協議会①(午後 風テ12)	○	市P連代議員会(総会)			
25	土								
26	日					生涯学習講座合同開講式			
27	月			教育委員訪問②(西目小)	○			市体育協会総会	
28	火								
29	水			市教委事務局訪問①(大川小)	○				
30	木								
31	金								

教育委員会行事予定表(令和6年6月)

日	曜	教育総務課(全体行事) 兼学校給食センター	教育長	学校教育課	教育長	生涯学習課	教育長	スポーツ推進課	教育長
1	土								
2	日					第35回チャリティーショー			
3	月								
4	火								
5	水								
6	木			中学校臨時校長会②(9:30-第2会議室)	○				
7	金								
8	土					市文化協会役員会			
9	日								
10	月	定例教育委員会(第2)	○	合同計画訪問(鶴川内小)	○				
11	火			出水地区中体連総体(~13日, 予備日:13日)					
12	水								
13	木					市女性団体監査、総会		課長等ヒアリング	
14	金			校長研修会②(風テ12 午後)	○				
15	土								
16	日					自衛隊音楽隊演奏会			
17	月			教育委員訪問(折多小)	○				
18	火								
19	水			家庭教育学級長等研修会(志布志市)					
20	木								
21	金	市教委課長会(第2)	○						
22	土					北薩地区PTA指導者養成事業(出水市)			
23	日								
24	月			市教委事務局訪問②(阿久根小)	○				
25	火			第1回生活指導研究協議会		市校外生活指導連絡会			
26	水							ボンタンロードレース大会実行委員会	○
27	木			小・中弁論大会(風テ ホール)	○				
28	金			教頭研修会②(風テ)	○				
29	土					市文化協会交流会		チャレンジアップスイミング閉校式・発表会	○
30	日								

教育委員会行事予定表(令和6年7月)

日	曜	教育総務課(全体行事) 兼学校給食センター	教育長	学校教育課	教育長	生涯学習課	教育長	スポーツ推進課	教育長
1	月			北薩地区中学校教科用図書研究委員会					
2	火			北薩地区中学校教科用図書研究委員会		第1回社会教育委員の会(風テラス)	○		
3	水	・学校統廃合 保護者への説明意見交換会 (大川小、鶴小)	○	合同計画訪問(三笠中、鶴川内中)	○				
4	木	・学校統廃合 保護者への説明意見交換会(阿小)	○	学習者主体の授業を目指す複式学級学習指導講座(山下小)					
5	金			第1回教育事務所長等会議(県庁)・市小中学力向上委員会		あくね洋画展搬入開始(ジュニアの部)			
6	土					市P連・市子連合同研修会及び母親研修会(風テラス)	○		
7	日	県知事選挙						県知事選挙(総合体育館 利用)	
8	月			自殺対策関係者連絡会					
9	火	定例教育委員会(第2)	○	学校経営説明会(第2) 図画作品審査会(午後 風テ123)	○				
10	水			第2回地区教育長会議(北薩教育事務所)	○				
11	木	県下19市教育長、総務課長会議(南九州市)~12日	○						
12	金	第1回学校給食センター運営委員会	○						
13	土			土曜授業					
14	日								
15	月	海の子カーニバル(出石指導者参加)						R6第36回 海の子カーニバル	○
16	火			第1回地区指導主事会議				合宿誘致関係(予定)	
17	水			13:30第4回中学校教科用図書採択協議会(風テ)	○			合宿誘致関係(予定)	
18	木			公立高等学校生徒募集定員策定等に係る地区説明会【午前:川薩地区、午後:出水地区】	○			合宿誘致関係(予定)	
19	金	市教委課長会(第2)	○	1学期終業式					
20	土					第3回市文化協会理事会			
21	日			水難事故防止運動協調期間(~8/31)				三地区親善体育大会(阿久根市)	○
22	月					あくね洋画展搬入終了(ジュニアの部) 子供スケッチ教室			
23	火			市安全指導法研修会		子供スケッチ教室			
24	水					子供スケッチ教室			
25	木			市特別支援教育研修会					
26	金	鹿児島県給食センター連絡協議会研修協議大会		第2回地区校長研修会	○	あくね洋画展搬入開始(一般の部)			
27	土	みどこい夏祭り	○						
28	日					あくね洋画展搬入終了(一般の部)			
29	月			「学習者主体の授業づくり」研修会					
30	火								
31	水			地区校内研修・生徒指導担当者研修会					

教育委員会行事予定表(令和6年8月)

日	曜	教育総務課(全体行事) 兼学校給食センター	教育長	学校教育課	教育長	生涯学習課	教育長	スポーツ推進課	教育長
1	木			出校日 基礎から学ぶ複式学級研修会		あくね洋画展審査会			
2	金			県小学校道徳研究会夏季研修会 教科領域等部会 ICT研修会					
3	土								
4	日								
5	月			就学教育相談					
6	火			部活動地域移行推進協議会②(第2) 就学教育相談	○	キッズスクール①	○		
7	水			就学教育相談		キッズスクール②			
8	木	定例教育委員会(第2)	○	学校経営説明会(第2)	○	キッズスクール③ 第3回市子連理事会			
9	金	教育長用務		未来を拓く鹿児島県の教育シンポジウム					
10	土	教育長用務				星空観望会			
11	日	教育長用務							
12	月	教育長用務							
13	火			学校閉庁日					
14	水			学校閉庁日					
15	木			学校閉庁日					
16	金								
17	土					自主文化事業 シネマパラダイス(鬼平犯科帳 血闘)			
18	日								
19	月	第2回学校給食担当者会(指導者)		校長研修会③(風テ 午前)	○				
20	火			初任者研修(社会教育)第2					
21	水	市教委課長会(第2)	○	出校日					
22	木			第2回県指導主事等会議		市女性団体連絡会理事会		第43回区対抗女性ミニバレー大会①	
23	金			第2回県指導主事等会議 地域支援事業推進プログラム				第43回区対抗女性ミニバレー大会②	
24	土					第26回あくね洋画展開催日初日(9/1まで) オープニングセレモニー			
25	日					自主文化事業 子供たちのための声優(アフレコ)講座			
26	月			就学教育相談(新1年)					
27	火			就学教育相談(新1年)					
28	水			就学教育相談(新1年)					
29	木			小学校体育担当者会(第2会議室)		市公連九州地区公民館研究大会(大分市)			
30	金	教委・学校合同暑気払い	○			市公連九州地区公民館研究大会(大分市)			
31	土								

教育委員会行事予定表(令和6年9月)

日	曜	教育総務課(全体行事) 兼学校給食センター	教育長	学校教育課	教育長	生涯学習課	教育長	スポーツ推進課	教育長
1	日								
2	月			小・中学校始業式					
3	火					あくね洋画展最終日			
4	水								
5	木					二十歳のつどい第1回実行委員会			
6	金			理科作品審査会(午後 風テ123)					
7	土			鶴翔高等学校体育祭					
8	日								
9	月								
10	火	定例教育委員会(第2)							
11	水								
12	木			市作文審査会					
13	金								
14	土			中学校体育大会(午前:鶴川内中)	○			第76回県民スポーツ大会・総合開会式	
15	日			中学校体育大会(午前:阿久根中, 1日:三笠中)	○				
16	月								
17	火								
18	水			第2回地区小・中・義務教育学校教頭研修会	○				
19	木								
20	金	市教委課長会(第2)							
21	土								
22	日								
23	月								
24	火			英語指導法研修会					
25	水								
26	木								
27	金			教頭研修会③(午後 山下小)	○				
28	土								
29	日								
30	月								

教育委員会行事予定表(令和6年10月)

日	曜	教育総務課(全体行事) 兼学校給食センター	教育長	学校教育課	教育長	生涯学習課	教育長	スポーツ推進課	教育長
1	火								
2	水					二十歳のつどい第2回実行委員会			
3	木								
4	金			部活動地域移行競技団体への説明及び協議①(午後 風テ12)					
5	土								
6	日								
7	月								
8	火			いじめ問題対策連絡協議会(午後 風テ12)					
9	水			教育事務所長等会議(県庁)					
10	木	定例教育委員会(第2)							
11	金								
12	土								
13	日								
14	月								
15	火			校長研修会④(午後 風テ12)					
16	水								
17	木			中学校英語暗唱・弁論大会(風テラス)				出水地区体育協会連絡協議会理事会	
18	金					市青少年問題協議会(風テ)			
19	土								
20	日								
21	月	市教委課長会(第2)							
22	火			市町村教育長会との意見交換会(自治会館)					
23	水								
24	木							第51回B&G会長杯争奪地区対抗バレー大会①	
25	金							第52回B&G会長杯争奪地区対抗バレー大会②	
26	土								
27	日			小学校運動会					
28	月								
29	火								
30	水								
31	木								

教育委員会行事予定表(令和6年11月)

日	曜	教育総務課(全体行事) 兼学校給食センター	教育長	学校教育課	教育長	生涯学習課	教育長	スポーツ推進課	教育長
1	金			地域が育む「かごしまの教育」県民週間(～7日)		文化財保護強調週間(～7日)			
2	土					第77回阿久根市総合文化祭			
3	日					第77回阿久根市総合文化祭			
4	月								
5	火								
6	水					市P連市内中学校訪問(予定)			
7	木								
8	金	定例教育委員会(第2) 第2回給食センター運営委員会							
9	土								
10	日								
11	月			教育事務所長等会議(県庁)					
12	火			市読書感想文コンクール審査会(風テ12)					
13	水			市小学校陸上記録会					
14	木								
15	金			第2回地区指導主事等会議(北薩教育事務所※予定)					
16	土					市子連フェスティバル 科学体験教室			
17	日								
18	月								
19	火								
20	水								
21	木	市教委課長会(第2)							
22	金			第3回地区小・中・義務教育学校校長研修会(風テラス)					
23	土								
24	日					自主文化事業			
25	月								
26	火								
27	水								
28	木			第70回市小中高等学校合同音楽会					
29	金								
30	土							ボンタンロードレース大会受付(B&G体育館)	



教育委員会行事予定表(令和6年12月)

日	曜	教育総務課(全体行事) 兼学校給食センター	教育長	学校教育課	教育長	生涯学習課	教育長	スポーツ推進課	教育長
1	日							第41回あくねボンタンロードレース大会	
2	月			学力検査実施期間(～15日までに実施)					
3	火								
4	水								
5	木								
6	金								
7	土								
8	日							南日本通信10kmロードレース大会及び中学生男子・女子ロードレース大会並びに結団式	
9	月								
10	火			第3回市小・中・高学力向上研修会(阿久根中学校)					
11	水	定例教育委員会(第2)							
12	木			部活動地域移行推進協議会③(午後 風テ12)					
13	金								
14	土								
15	日								
16	月								
17	火			教頭研修会④(午後 風テ12)					
18	水								
19	木								
20	金	市教委課長会(第2)							
21	土								
22	日								
23	月								
24	火			小・中学校終業式					
25	水								
26	木					二十歳のつどい会場準備、リハーサル		九州選抜高等学校駅伝競走大会実行委員会	
27	金								
28	土								
29	日								
30	月								
31	火								

教育委員会行事予定表(令和7年1月)

日	曜	教育総務課(全体行事) 兼学校給食センター	教育長	学校教育課	教育長	生涯学習課	教育長	スポーツ推進課	教育長
1	水								
2	木								
3	金								
4	土					令和7年阿久根市二十歳のつどい			
5	日								
6	月	仕事始め							
7	火								
8	水			小・中学校始業式					
9	木			部活動地域移行競技団体への説明及び協議②(午後 風テ12)					
10	金	定例教育委員会(第2)							
11	土								
12	日								
13	月								
14	火								
15	水								
16	木								
17	金								
18	土								
19	日					第32回阿久根市女性大会			
20	月								
21	火	市教委課長会(第2)							
22	水								
23	木								
24	金								
25	土								
26	日							第38回県地区対抗女子駅伝競走大会(霧島市)	
27	月								
28	火								
29	水								
30	木			小学校高学年教科担任制モデル校研究公開(脇本小)					
31	金								

教育委員会行事予定表(令和7年2月)

日	曜	教育総務課(全体行事) 兼学校給食センター	教育長	学校教育課	教育長	生涯学習課	教育長	スポーツ推進課	教育長
1	土								
2	日					第33回阿久根市生涯学習フェア(体育協会等表彰)		第33回阿久根市生涯学習フェア(体育協会等表彰)	
3	月								
4	火			市道徳教育研修会(折多小)					
5	水							県下一周駅伝安全講習会・高校駅伝会長理事長会 (風テラス)	
6	木								
7	金			第4回市小・中・高学力向上研修会(大川小)					
8	土			小体連球技大会					
9	日								
10	月	定例教育委員会(第2)							
11	火								
12	水			校長研修会⑤(午後 風テ12)					
13	木			いじめ問題対策連絡協議会(午後 風テ12)					
14	金	第3回給食センター運営委員会							
15	土								
16	日								
17	月								
18	火								
19	水			部活動地域移行推進協議会④(午後 風テ12)					
20	木								
21	金	市教委課長会(第2)							
22	土								
23	日					第2回風テラスロビーコンサート			
24	月								
25	火								
26	水			教頭研修会⑤(午後 風テ12)					
27	木					市P連第3回理事会・第1回会長予定者選考委員会			
28	金								

教育委員会行事予定表(令和7年3月)

日	曜	教育総務課(全体行事) 兼学校給食センター	教育長	学校教育課	教育長	生涯学習課	教育長	スポーツ推進課	教育長
1	土								
2	日								
3	月								
4	火								
5	水								
6	木								
7	金			部活動地域移行地域指導者への説明会及び研修 (午後 風テ12)					
8	土								
9	日							男子第35回・女子第32回市長旗九州選抜高校駅伝競走大会	
10	月	定例教育委員会(第2)							
11	火			中学校卒業式(未定)					
12	水								
13	木								
14	金								
15	土								
16	日					ジュニア・リーダークラブBAMBI卒業式			
17	月								
18	火								
19	水								
20	木								
21	金	市教委課長会(第2)							
22	土								
23	日								
24	月			小学校卒業式					
25	火								
26	水								
27	木								
28	金								
29	土								
30	日					風テラスあくね吹奏楽フェスティバル			
31	月								

# 資 料 編



# 1 市の人口推移

年次	世帯数	人口(人)			1世帯当 たり人口	備 考
		男	女	計		
大正 9	4,706	10,343	10,879	21,222	4.51	旧阿久根町 第1回国勢調査
	1,802	4,402	4,527	8,929	4.96	旧三笠村
昭和 5	4,849	11,131	11,766	22,897	4.72	旧阿久根町 第3回国勢調査
	1,861	5,094	5,145	10,239	5.50	旧三笠村
10	5,150	11,774	12,309	24,083	4.68	旧阿久根町 第4回国勢調査
	1,906	5,067	5,098	10,165	5.33	旧三笠村
15	5,078	11,964	12,761	24,725	4.87	旧阿久根町 第5回国勢調査
	1,935	5,238	5,374	10,612	5.48	旧三笠村
22	6,025	14,450	15,861	30,311	5.03	旧阿久根町 第6回国勢調査
	2,464	6,610	7,295	13,905	5.64	旧三笠村
25	6,445	15,260	16,506	31,766	4.93	旧阿久根町 第7回国勢調査
	1,737	4,591	4,987	9,578	5.51	旧三笠村
30	8,525	19,702	21,478	41,180	4.83	三笠町合併第8回国勢調査
40	9,267	16,814	19,212	36,026	3.89	第10回国勢調査
45	9,310	14,992	17,398	32,390	3.48	第11回国勢調査
50	9,464	13,965	16,330	30,295	3.20	第12回国勢調査
55	9,742	13,585	15,942	29,527	3.03	第13回国勢調査
60	10,031	13,438	15,747	29,185	2.91	第14回国勢調査
平成 2	10,122	12,798	15,071	27,869	2.75	第15回国勢調査
7	10,239	12,664	14,842	27,506	2.69	第16回国勢調査
12	10,285	12,102	14,168	26,270	2.55	第17回国勢調査
17	10,132	11,536	13,536	25,072	2.47	第18回国勢調査
22	9,830	10,714	12,440	23,154	2.36	第19回国勢調査
27	9,196	9,922	11,276	21,198	2.31	第20回国勢調査
令和2	8,614	9,068	10,221	19,289	2.24	第21回国勢調査

※ 各年10月1日現在

## 2 市の児童生徒数の推移

(基準日：各年5月1日 単位：人)

年	人口総数	児童数	生徒数	児童・生徒数計
昭和30年	41,180	6,073	3,095	9,168
35年	38,908	6,452	2,844	9,296
40年	36,026	5,034	3,077	8,111
45年	32,390	3,774	2,375	6,149
50年	30,295	3,056	1,727	4,783
55年	29,527	2,673	1,420	4,093
60年	29,185	2,339	1,326	3,665
平成元年	28,938	2,144	1,153	3,297
5年	27,520	1,936	1,050	2,986
10年	26,920	1,850	952	2,802
12年	26,270	1,725	922	2,647
13年	26,689	1,693	916	2,609
14年	26,393	1,624	924	2,548
15年	26,160	1,583	867	2,450
16年	25,910	1,498	865	2,363
17年	25,072	1,421	857	2,278
18年	25,366	1,338	831	2,169
19年	24,951	1,254	796	2,050
20年	24,595	1,215	734	1,949
21年	24,206	1,185	689	1,874
22年	23,887	1,148	635	1,783
23年	23,526	1,088	626	1,714
24年	23,088	1,053	592	1,645
25年	22,756	1,018	573	1,591
26年	22,401	995	526	1,521
27年	22,093	971	526	1,497
28年	21,720	932	498	1,430
29年	21,243	919	480	1,399
30年	20,804	890	460	1,350
31年	20,370	854	439	1,293
令和2年	20,005	875	438	1,313
3年	19,575	856	425	1,281
4年	19,116	840	417	1,257
5年	18,685	822	417	1,239
6年	18,335	781	408	1,189

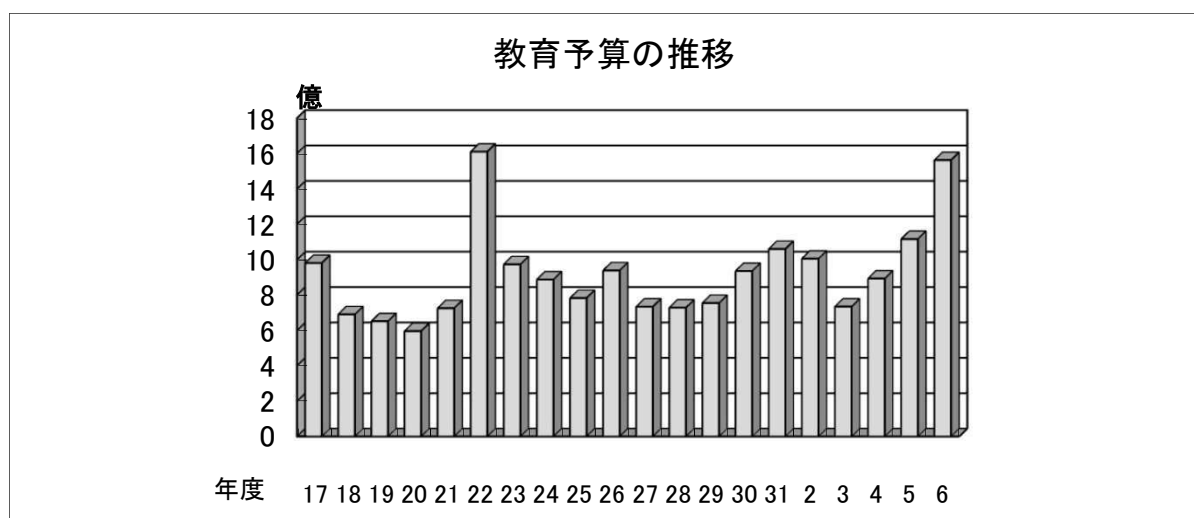


### 3 市の教育予算の推移

(歳出決算額)

年度	(A) 一般会計 (単位:円)	(B) 教育費 (単位:円)	教育費の 割合(%)	備考
平成 17	10,669,240,923	980,761,583	9.19	
18	10,706,090,474	690,787,917	6.45	
19	10,335,834,731	651,395,321	6.30	
20	10,424,185,266	596,143,523	5.72	
21	10,402,930,284	725,532,471	6.97	
22	11,710,664,254	1,610,262,566	13.75	
23	11,181,614,828	973,331,931	8.70	
24	11,103,053,471	887,162,698	7.99	
25	12,813,953,908	782,943,576	6.11	
26	12,019,335,109	938,918,244	7.81	
27	12,345,083,193	733,757,395	5.94	
28	11,529,601,831	728,319,416	6.32	
29	12,691,590,345	754,768,024	5.95	
30	12,479,424,468	935,394,784	7.50	
31	12,364,200,672	1,060,008,089	8.57	
令和 2	15,062,593,800	1,004,891,322	6.67	
3	14,047,786,545	734,134,204	5.23	
4	13,541,973,126	892,908,577	6.59	
5	11,900,000,000	1,116,410,000	9.38	
6	12,920,000,000	1,562,558,000	12.09	

※令和5年度、6年度は当初予算額



## 4 認定こども園・保育園・高等学校一覧

### (1) 認定こども園

令和6年5月1日現在(広域含む)

設置 区分	園名	開園 年月日	学級数	園児数				職員 数	園長名	所在地 電話番号
				0~3歳児	4歳児	5歳児	合計			
私 立	阿久根 めぐみ こども園	平成27年 4月1日	6	57	17	19	93	38	興水 基	波留 5465-1 72-0431
	あくね園	平成27年 4月1日	6	59	23	25	107	38	坪久田和夫	塩浜町1丁目115 72-1582

※27年度からの子ども・子育て支援新制度により、認定こども園については、単一の施設となる。  
そのため、保育必要児童及び就学前教育必要児童が混在するため、年齢別で園児数を示している。

### (2) 保育園

令和6年5月1日現在(広域含む)

設置 区分	園名	開園 年月日	学級数	園児数				職員 数	園長名	所在地 電話番号
				0~3歳児	4歳児	5歳児	合計			
私 立	阿光 保育園	昭和41年 1月15日	6	27	11	14	52	22	太田 宜子	鶴見町162 73-1775
	文旦 保育園	平成11年 4月1日	6	33	14	15	62	25	森川 忠光	脇本637 75-3310
	みどりが丘 保育園	昭和56年 4月1日	3	28	5	8	41	17	藤本 尚子	赤瀬川 887-1 73-3280
	蓮華 保育園	昭和27年 2月20日	6	39	12	15	66	18	飯尾 章寛	波留458 72-0043
立	おりた 保育園	平成19年 4月1日	3	36	10	7	53	21	柏木 芳子	折口1633-3 75-0170
公立	みなみ 保育園	平成10年 4月1日	3	25	9	9	43	18	佐渡谷まなみ	西目2086 72-0473

### (3) 高等学校

令和6年5月1日現在

設置 区分	学校名	設置 年月日	設置学科名	学級数	生徒数	職員数	校長名 教頭名	所在地 電話番号
県 立	鶴翔 高等学校	平成17年 4月1日	総合学科	6	134	61	久保 美和子	赤瀬川1800
			農業科学科	3	40			
			食品技術科	3	44		新川 秀彦	72-7310

## 阿久根市文化財一覧

## 県及び市指定文化財

有形文化財	建造物	絵画	彫刻	工芸品	書跡	典籍	古文書	考古資料	歴史資料	
	光接寺門 西徳寺楼門 郷土屋敷門 南方神社石鳥居	西徳寺の屏風絵 石沢柏州の肖像画	蓮華寺の聖観音像 柏木家の聖観音像 宮原の薬師如来像 南方神社宝物 神舞の鬼神面・翁面 木造狛犬 蓮華寺の木造阿弥陀如来坐像	脇本焼	空順法印の書 石沢柏州の書 寺島宗則の書	空順法印 一代記	河南文書 沼田文書 桑原文書 迫田文書	阿久根砲 鳥越古墳1号墳 石室 糸印 脇本古墳群出土遺物 南方神社宝物 素文鏡	河南世界地図 河南薩摩藩図	
文化財	無形	芸能	工芸技術	その他						
民俗文化財	無形	衣食住	生業	信仰	風俗慣習					
	有形	衣服	器具	家屋	その他の	南方神社の神舞	畦六	虚無僧踊	山田楽	棒踊
記念物	遺跡(史跡)	貝塚	古墳	都城跡	城跡	寺社跡	その他の			
	名勝地	庭園	橋梁	峡谷	海浜			山岳		
物	天然記念物	動物	植物			地質 鉱物				
	大島のしか カスミサンショウウオ	ハマジンチョウ 八郷ヘゴ 大アコウ タヌキアヤメ	ハマサルトリイバラ ハナビキショウ 田代の茶の古木 シロコガナギサ	珪化木(佐潟鼻) 光礁と五色浜						

## ◎ 県指定の文化財

### ・ハマジンチョウ

所在地 潟地区 はまじんちょう公園内

指 定 昭和28年8月25日 鹿児島県 天然記念物

ハマジンチョウは、ハマジンチョウ科に属する常緑灌木で、熱帯・亜熱帯の海岸に群生し、枝は曲がりくねり、一部は地上を這い、よく繁茂して、波のおだやかな淡水の混じる入江に生ずる。わが国には、ハマジンチョウ科に属するものは二種あり、他の一種コハマジンチョウは小笠原にある。ハマジンチョウの分布を見ると、台湾・琉球・奄美群島を北上して、種子島・天草島・五島列島の福江島・小値賀島まで分布しているが、九州本土ではここが唯一の自生地である。

現在、自生地は鳥越古墳の遺跡とともに公園化されている。

### ・阿久根砲

所在地 阿久根市民交流センター（風テラスあくね）

指 定 昭和34年6月10日 鹿児島県 有形文化財（考古資料）

昭和32年に浜護岸道下の海岸で発見された。銅製の後装蛇砲で、砲身が長く、弾走部は口径の35倍余ある。砲身の上面には、3ヶ所の紋章様の鑄出しがあり、砲口よりのものは王冠に楯の紋様がみられる。この砲は船舶用で、口径7センチ、全長3メートル、16世紀の盛行したものでありスペイン製と思われる。慶長4年（1599）に甬島に到着したスペイン船に装備されていたものと推定される。

### ・波留南方神社の神舞

所在地 波留南方神社

指 定 昭和43年3月29日 鹿児島県 民俗文化財（無形）

波留の南方神社では、旧7月28日の例祭当日、神舞が奉納されることになっている。これは徳川末期頃から、波留村の庄屋の交代期である8年目ごとに、五穀豊穰を祈って催されていたもので、地頭も臨席して観覧していたという。神舞に出演する者は、奉納日の一週間前から家族との一切の交渉を断ち、宮籠りをして稽古をするという厳しいいきまりが伝承されている。

### ・脇本古墳群（糸割淵・1号墳～2号墳）

所在地 脇本上原糸割淵

指 定 昭和50年3月31日 鹿児島県 史跡

糸割淵丘陵には、2基の高塚古墳がある。いずれも封土が失われ、石棺の一部が現れているがともに小規模な封土をもつ高塚古墳と考えられている。どちらも組合せ箱式石棺で、推定時期は1号墳が6世紀前半から中ごろにかけてのもので、2号墳はそれより後のものと考えられる。遺物は、1号墳から鉄剣3本、刀子2本、鉄鏃、土師器の小片、2号墳からは直刀2本、鉄鏃が出土している。これらの遺物は、郷土資料館に展示してある。

### ・牛之浜海岸（うしのはまかいがん）

所在地 阿久根市大川9938地先～9850-3地先の海岸長さ420m

指 定 平成26年4月22日 鹿児島県 名勝

東シナ海の荒波に洗われた奇岩奇礁の乱立する海岸で、海の向こうに甬島を望む景勝地である。

沖合に比較的大きな岩礁、その手前の岩には地元の方が建て守り伝えている鳥居がある。江戸時代後期には、史論家、儒者として知られる頼山陽が絶賛し、詠んだ詩が牛ノ浜駅裏手にある頼山陽公園の石碑に刻まれている。海岸に露出する岩石は、水深数千mの海溝で堆積物が複雑に混じり合ったメランジ堆積物であり、プレートテクトニクスで重要視される海溝での付加体の産状を知る上で貴重なものである。

#### ・カスミサンショウウオ

所在地 出水市、阿久根市地域定めず（種指定）

指 定 平成26年4月22日 鹿児島県 天然記念物

天然記念物カスミサンショウウオは、止水性のサンショウウオで、多くは平野の周辺にある丘陵地などに生息している。成体は、林床の倒木や落葉、石の下、浅い土壌中などに潜っており、主として夜間に行動する。繁殖期は1月下旬から4月上旬で、湿地、水田の溝、浅い池や沼などに産卵する。本種は日本固有種だが、地域により形態や遺伝形質にかなりの変異がある。鹿児島県の北部地域に生息する本種は、分布の南限の地域個体群として重要な意味を持っており、学術的に貴重である。

#### ・光礁と五色浜

所在地 阿久根市波留6123番1及び五色浜海岸

指 定 令和2年4月28日 鹿児島県 天然記念物

阿久根市戸柱公園、護国神社境内の下にある光礁と五色浜は、露出しているチャート層が波に洗われ、様々な色をしたチャートの礫浜になっている。五色浜のチャート層は、後期三畳紀、泥岩から中期ジュラ紀の放射虫化石が報告され、化石から堆積時代が判明した県本土で最も古い地層である。また、このチャート層は大洋底に堆積した地層が海溝部で陸側に剥ぎ取られた堆積物でプレートテクトニクスの概念を理解する上でも貴重な文化財である。

#### ・西徳寺山門（鐘楼付）

所在地 阿久根市脇本8280番地

所有者 宗教法人 西徳寺

指 定 令和4年4月26日 鹿児島県 有形文化財（建造物）

西徳寺は、阿久根市脇本の河口を臨む小高い敷地に立地しており、参道でもある前面道路から十数段の石段を登った場所に山門がある。大正2（1913）年に建設された二重二層の山門で、本寺では「楼門」と呼称する。初重は三間一戸の四足門、二層目は方三間で四方に欄干を廻し、柱間に花頭窓をあしらっており、当初から二層目に梵鐘を吊るす。彫り物などの各部の細部意匠も優秀であって、二層目を鐘楼とする県内唯一の楼門形式であり貴重である。

### ◎ 市指定の文化財

#### ・八郷のへゴ

所在地 脇本八郷

指 定 昭和43年9月17日 阿久根市 天然記念物

ここに自生するへゴは、熱帯・亜熱帯に産する木性のシダであり、県下では根占・内之浦・甕島などに自生しており、ともに大正15年（1926）国の文化財に指定されている。

八郷のへゴはこれより少し遅れて昭和初期に確認され、本土最北限の自生地として注目された。

## ・脇本古墳群（新田が丘1号墳～4号墳）

所在地 脇本上原田ヶ丘

指 定 昭和44年7月9日 阿久根市史跡

この古墳群の特徴は、横穴式石室・組合せ箱式石棺・地下式板石積石室の三角態の埋葬方法が同丘陵上に隣接していることである。横穴式石室をもつ1号・2号墳は九州最南端の高塚古墳としてその存在の意義は大きいものがある。

## ・沼田文書

所在地 山下2192

所有者 松 元 唯 義

指 定 昭和44年7月9日 阿久根市 有形文化財（書跡）

山下、沼田家の一向宗関係の文書である。

高尾野郷土であった沼田家の祖先政右衛門が、島津藩の厳禁していた一向宗を信仰していたなどの罪に問われ、家財没収のうえ、郷土から百姓にされてしまったが、地頭所諸役の計らいで郷士の身分に復されたものの居所を高尾野から阿久根に移され、しかも一向宗信者をひそかに摘発する「一向宗訴人」にされてからのことを書き残したもので、当時の島津藩の一向宗徒弾圧の様子が伺える貴重な資料である。

- 神社仏閣江寄進の覚（紙数 表紙とも9枚）
- 知行高名寄帳（紙数 表紙とも4枚）
- 覚（紙数 表紙とも2枚）
- 知行拘地名寄目録（紙数 表紙とも6枚）
- 知行名寄目録（紙数 表紙とも4枚）

## ・河南文書

所在地 市立図書館

所有者 阿久根市

指 定 昭和44年7月9日 阿久根市 有形文化財（書跡）

島津藩の御用商人として、幕末に活躍した河南家六代、七代源兵衛の残した海運に関する文書で幕末海運史の裏面史ともいえる当時の社会事情を知ることができる貴重な資料である。

- 道之島船賦（紙数 表紙とも16枚）
- 船々規則御届書写（紙数 表紙とも11枚）
- 日帳写（紙数 表紙とも41枚）
- 船々諸証留帳（紙数 表紙とも38枚）
- 秋渡手形留（紙数 表紙とも65枚）
- 年府方御返上株惚留帳（紙数 表紙とも70枚）
- 船方御心附留帳（紙数 表紙とも22枚）
- 幸福丸二三反帆漂流書留（紙数 表紙とも27枚）
- 巡見使御宿相勤候二付諸覚書（紙数 表紙とも24枚）
- 於諸所御答可申上大概覚写（紙数 表紙とも12枚）
- 右近殿より被相渡候書付の写（紙数 表紙とも14枚）
- 旅日記（紙数 表紙とも500枚）

## ・脇本窯跡

所在地 脇本字皿山 347 番地 4 - 5

指 定 昭和 48 年 10 月 12 日 阿久根市 史跡

嶋之浦皿山の傾斜面に、県道で分断されて残っており、安永年間（1772 年～80 年）に使用された県下で最も古い本格的磁器窯である。昭和 47 年 3 月の発掘調査により、窯の長さ 21 メートル・幅 5.5 メートル・窯口 1.3 メートルの 4 個の焼成室からなる「肥前式連房登り窯」であることがわかり焼成室からは多数の焼台と花びん、皿などの磁器片が発見された。これらの遺物には、すぐれた技巧を忍ばせるものがあり、薩摩川内市の平佐焼きの前身と推測され、磁器焼き窯の伝来を知るうえで学問的価値がある。

## ・南方神社の「石鳥居」

所在地 阿久根市波留、南方神社入口

管理者 波留区

指 定 昭和 60 年 7 月 1 日、阿久根市 記念物（遺跡）

特 徴

- 1 1659 年（万治 2 年）に建立奉納されたもので、名産阿久根焼ちゅうの起源をも示す。
- 2 高さ 3.52m、幅 2.51m、石柱径 40 c m
- 3 刻 文  
(右柱) 諏訪大明神御宝前諸願成就  
(左柱) 万治二年十月吉祥日建立

折口伊兵衛尉重芳 奉寄進

この鳥居は、琉球からの帰化人の末裔といわれる折口伊兵衛尉重芳が家業繁栄の感謝をこめて、かねてから信仰していた諏訪神社（現在の南方神社）に建立奉納したもので、名産阿久根焼ちゅうの起源を示すものといわれている。

折口伊兵衛尉重芳は河南源兵衛とも関係があり、源兵衛の勧めで寛永の末期阿久根に移住し、「阿久根千酒」と銘名する栗焼ちゅう製造の成功を機会に、島津 19 代藩主光久からも「阿久根諸白」という酒銘を与えられ、数年後には唐通詞にも任命されて士族として名字帯刀を許されたと伝えられている。

## ・空順法印像

所在地 阿久根市中央公園南側入口（本町 198 番地・都市公園・大蔵省）

管理者 阿久根市

指 定 昭和 60 年 7 月 1 日、阿久根市 有形文化財

特 徴

1738 年（元文 3 年）に空順法印の大恩に報いるため、町と浜の人々によって建てられた高さ 1 m の石像

空順法印は、徳川の中期、時の藩主島津吉貴公に信望が厚く高德の誉れ高かった祈祷師で、当時大火に見舞われ続けた阿久根に火留めの祈祷師として迎えられ、戸柱海岸で 7 日間の絶食水行を続けた法力によって以来 40 年間火災が発生しなかったと伝えられている。

また、空順入定の時、阿久根から 2 名の代表が国分まで面接に出向き、その時書きもらった南無阿弥陀仏の名号が現在本町の中村良彦宅に家宝として伝えられている。

・天狗山の磨崖仏

所在地 阿久根市西目字中栢川内

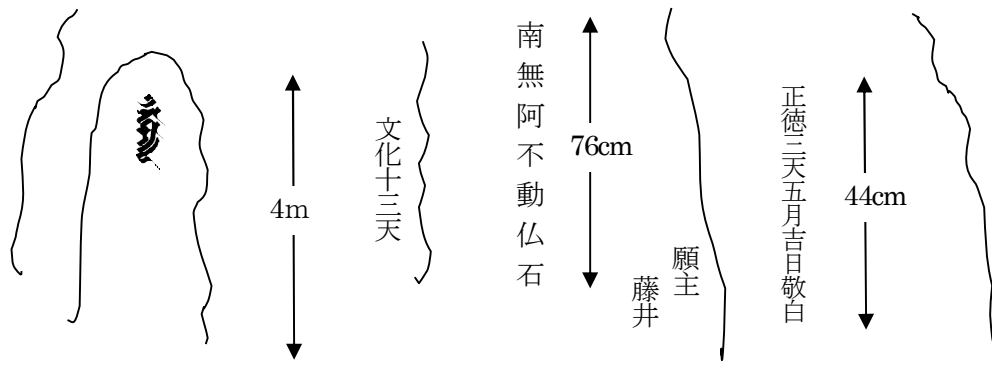
管理者 不明（馬見塚部落）（共有地）

指 定 昭和60年7月1日、阿久根市 有形文化財

特 徴

1 西暦1713年に刻み込まれたと思われる梵字による磨崖仏で、出水地方ではあまり見られない。

2 刻文



第2次大戦中まで「荒神様（アラガンサー）」として、阿久根近辺の町や村からも参拝者が多かったといわれている不動明王を祀っており、不道明王を表す梵字は、𑖀（カンマーン）の重字で岸壁に隣接した高さ4mの石柱の上部に刻んである。

また、天狗山の名称は各地にも多く、一説には修験道（山伏）の修行場ともいわれており、この馬見塚の天狗山もそれではなかろうかと推測される。

文化十三年 ————— 西暦 1816 年

南無阿不動仏石 ————— 南無阿弥陀仏と類似したもので、不動明王を祈るものと思われる。

願主 藤井 ————— 祈願した者、藤井は姓名と思われる。

正徳三天五月吉日敬白 ————— 西暦 1713 年

・鳥越古墳1号墳 石室

所在地 阿久根市波留字鳥越

管理者 阿久根市

指 定 平成18年11月13日、阿久根市 考古資料

特 徴

鳥越古墳1号墳は、大字波留鳥越（現塩鶴町）に所在した。

長さ 20～25m 高さ 2.5mの墳丘があったものと思われる。

古墳の主体部は、竪穴式石室である。石室は、北東部が壊れ、天井石も一部しか残っていない状況である。

1 石室内部の規模

長さ 4.4m 幅 0.7m 高さ 0.7m

2 石室の壁は、安山岩の偏平な板石を小口積みにしたもので、隙間の少ないきっちりとした積み方である。



石室の床には、丸木舟を合わせた形の割竹形木棺と呼ばれる柩が置かれたU字状の凹み(粘土床)がみられる。

粘土床は、東端が西端より10cm程高くなっている。また、東側には、頭に塗ったと思われる赤い色が認められる。これらのことから、頭を東側にして埋葬されたと推定される。

石室の天井石は、7～8枚あったものと考えられるが、もともとの位置に残っているのは2枚だけである。石と石の隙間は黒色の粘土で覆ってある。このような特徴から、この古墳は4世紀に造られた、県内最古のものである。平成元年に発見され、平成8年に現在地に移設。

・南方神社(諏訪神社) 宝物

○ 鬼神面

所在地 阿久根市波留

管理者 波留区

指 定 平成18年11月13日、阿久根市 有形文化財(彫刻)

特 徴

県指定文化財である南方神社 神舞に使用され、宝暦年間に大工 東園門の善三郎が作成したといわれている。

・南方神社(諏訪神社) 宝物

○ 翁面

所在地 阿久根市波留

管理者 波留区

指 定 平成18年11月13日、阿久根市 有形文化財(彫刻)

特 徴

県指定文化財である南方神社 神舞に使用される。

・南方神社(諏訪神社) 宝物

○ 素文鏡2面

所在地 阿久根市波留

管理者 波留区

指 定 平成18年11月13日、阿久根市 考古資料

特 徴

13～15世紀、元～明の鏡とみられる。

・南方神社(諏訪神社) 宝物

○ 木造狛犬 一對半

所在地 阿久根市波留

管理者 波留区

指 定 平成18年11月13日、阿久根市 有形文化財(彫刻)

特 徴

中世の頃の作品とみられる。

### ・木造阿弥陀如来坐像

所在地 阿久根市栄町

管理者 蓮華寺

指 定 平成18年11月13日、阿久根市 有形文化財（彫刻）

特 徴

九州大学の仏像調査により鎌倉時代に制作された阿弥陀如来像と確認された。

本像は、桧材の寄木造で、頭部は前後三材で、差首、体部は前後二材、そして、前材は正中線から二材、後材も左右二材に分かれている。両肩先、両手首先、裳先はそれぞれ別材である。やや低めの肉髻に、髪際線は中央がたわむ。衣文線は平行線をたどり、体軀には奥行き感がある。このような点から本像は、鎌倉時代の作と推定される。玉眼の施された目は、後世の補修で原形をとどめていないのが残念であるが、鼻、口、あるいは頬の張りには適度な緊迫感があり、やはり鎌倉の作風を感じさせる。

この阿弥陀如来像がいつから伝来するようになったかは不明であるが、南九州では希少な中世の仏像である。

### ・久保下の田の神像

所在地 阿久根市

管理者 馬場区

指 定 平成18年11月13日、阿久根市 民俗文化財

特 徴

毎年3月の祭り時には、白色の塗料で顔面を化粧する習わしがある。

明治の中頃、串木野地区の集落から密かに持ち去られ、大変ご利益があったとして、その後返された由緒ある田の神である。

### ・脇本古墳群出土遺物

所在地 市立図書館

管理者 阿久根市

指 定 平成18年11月13日、阿久根市 有形文化財

特 徴

脇本の新田が丘一帯は、以前から大昔の墓のあるところとして付近の人々は、いろいろなことを言い伝えてきた。

昭和43年1月、池水寛治氏（出水高校教諭）が、この新田が丘に横穴式石室をもった古墳1つを確認されたのに続き、牛之浜修、池崎穰二両君（当時高校生）によって、次々とこの辺り一帯に古墳を発見、確認されて一躍脚光を浴びることになった。

市が正式にこの古墳群の調査をしたのは昭和44年で、これにより新田が丘に1号～4号、糸割淵に1号～2号計6基の古墳群を総称した脇本古墳群は、横穴式石室、組み合わせ式石室、地下式板石室などの異なった3つの形態の埋葬施設が同じ丘陵にあることがわかった。

特に、横穴式石室を持つ高塚古墳と南九州独自の地下式石積石室の併用などは、日本の古墳史上でも初めての発見であり、また、横穴式石室をもつ高塚古墳は日本の南限として、この脇本古墳群の意義は高く評価されるようになった。

○ 鉄剣 全長77cm 征目木鞘が付着して、目釘穴が2つある。（新田が丘3号墳）

全長53.5cmと51.5cm 征目木装の柄部が付着して目釘穴が1つ（糸割淵1号墳）

○ 鉄刀 全長111cmと77cm 木鞘が付着（糸割淵2号墳）

○ 刀子 全長8.5cm 14.5cm 17.5cm 木装で柄部が付着

○ 鉄鍬 7～10 cm位 30 余本 鍬の矢柄に入った部分に桜の皮がまかれたものがある。

#### ・小木原三楽の墓

所在地 阿久根市

所有者 児玉トメ

指 定 平成 18 年 11 月 13 日、 阿久根市 有形文化財

特 徴

「茶馬庭院徳翁三楽居士」と墓碑に記されているように、製茶、馬術、造園の3つを楽しみ、藩の産業発展に寄与したことから三楽と号した。

製茶は、斉宣公の命により宇治で学び、八重霧として名を高めた。

乗馬は、大坪流の達人で歴代藩公のお覚えも高かった。

庭園には、桜並木や馬場が設けられ、馬頭観音堂も建てられた。

墓は、この広大な静かな庭園を見守るように建てられている。

#### ・松木弘安（寺島宗則）旧家

所在地 阿久根市脇本字戸木場 8978 番 1 8977 番 2 8977 番 5

指 定 平成 29 年 11 月 10 日 阿久根市 史跡

特 徴

本市の偉人で明治維新の立役者の一人でもある松木弘安（寺島宗則）の旧家である。松木弘安は、明治以後に「寺島宗則」と改名し、神奈川県知事を務めた際には、国内外の電信政策を推進し、「電気通信の父」と呼ばれた。明治政府では外務卿、文部卿、元老院議長を歴任し、日本外交の近代化と不平等条約改正に尽力した。松木弘安（寺島宗則）が幼少期を過ごした旧家は天保年間に建築されたもので、当時の郷土の暮らしを知る上で大変価値ある建築物である。旧家及び周辺には、改名の由来となったといわれる寺島（無人島）、弘安の母が阿久根の地から息子の無事を祈って建立した田の神が現存しており、歴史的背景・景観の面においても大変貴重である。

## 6 市立図書館・郷土資料館の概要

- (1) 位 置 阿久根市高松町2番地  
 (2) 敷地面積 564.36 m<sup>2</sup>  
 (3) 建築面積 304.79 m<sup>2</sup>  
 (4) 延床面積 鉄筋コンクリート造3階建 755.06 m<sup>2</sup>  
       1階 294.36 m<sup>2</sup>・2階 297.58 m<sup>2</sup>・3階 163.12 m<sup>2</sup>  
 (5) 建物使用区分

図書館 (内 訳) 一般閲覧室 192.00 m <sup>2</sup> 児童生徒室 88.00 m <sup>2</sup> 書 庫 51.00 m <sup>2</sup> 事 務 室 34.00 m <sup>2</sup> そ の 他 124.84 m <sup>2</sup>	(489.84 m <sup>2</sup> )	郷土資料館 (内 訳) 民具展示室 51.18 m <sup>2</sup> 歴史資料室 114.20 m <sup>2</sup> 収 蔵 庫 8.00 m <sup>2</sup> 事 務 室 18.00 m <sup>2</sup> そ の 他 73.84 m <sup>2</sup>	(265.22 m <sup>2</sup> )
--	--------------------------	--	--------------------------

- (6) 事業費等

区 分	年度	延面積	事業費	
建物新築	昭和39年	392.00 m <sup>2</sup>	7,000 千円	栢 庄右衛門翁寄付金 7,000 千円
建物増改築	昭和58年	339.06 m <sup>2</sup>	77,226千円	電源立地促進対策交付金 69,972 千円 一般財源 7,254 円
資料展示	昭和60年		9,450 千円	一般財源 9,450 円
資料館倉庫	平成3年	24.00 m <sup>2</sup>	1,287 千円	一般財源 1,287 円
計		755.06 m <sup>2</sup>	94,963千円	

- (7) 事業内容

ア 市立図書館・郷土資料館の開館時間および休館日

開館時間	午前9時～午後7時
休 館 日	毎週月曜日・年末年始休暇(12月29日～1月3日) 特別整理期間(年間10日間)

イ 図書の貸出

個人貸出	登録用件	○ 本市、出水市、長島町に居住する者、または本市へ通勤・通学する義務教育以上で貸出登録した者
	貸出冊数	○ 一人1回5冊以内(※ 毎23日は7冊以内)
	貸出期間	○ 14日以内
団体貸出	登録用件	○ 市内の地域団体・社会教育団体・その他の団体
	貸出冊数	○ 1回に100冊以内
	貸出期間	○ 90日以内

## (8) 利用状況

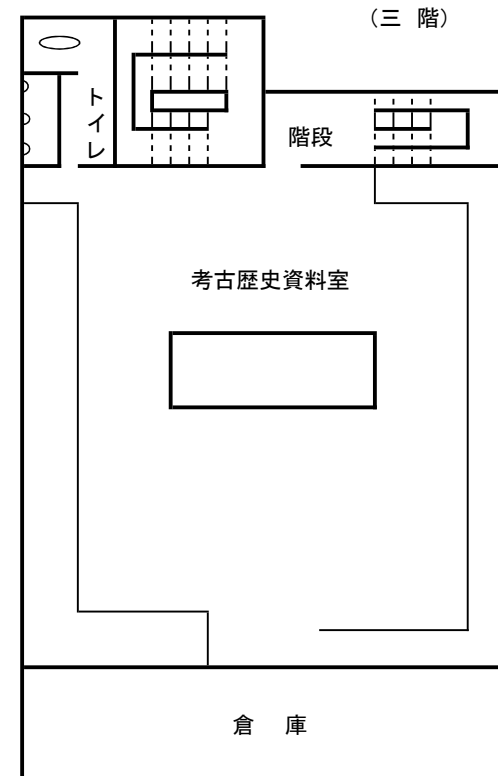
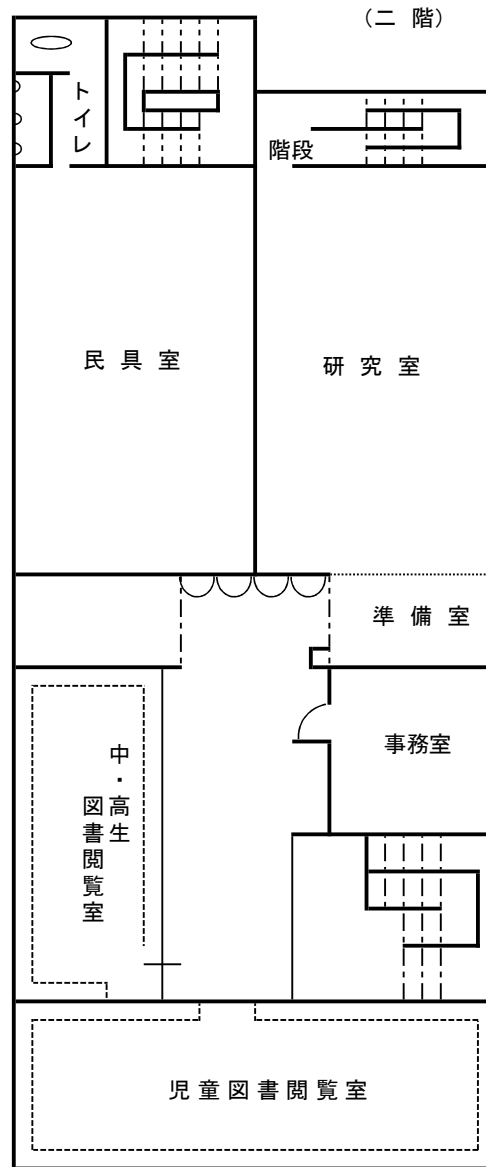
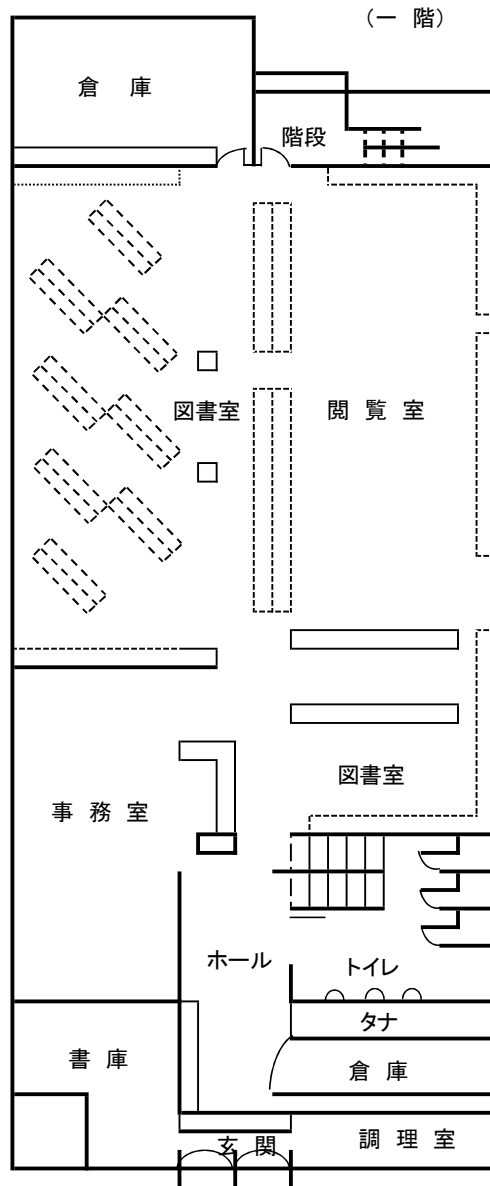
		年 度		30	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5
		適 用							
図 書 館	館 内	1 開館日数 (日)		295	297	287	284	296	296
		2 利用者							
		イ 成人 (人)		14,056	13,604	6,037	5,201	5,486	5,333
		ロ 児童・生徒 (人)		10,137	9,322	1,579	1,620	1,324	1,424
		ハ 貸出冊数 (冊)		57,641	56,374	22,228	19,708	21,034	20,196
		ニ 貸出冊数 (冊)		41,574	37,672	7,404	7,714	6,550	6,570
		計 (人)		24,193	22,926	7,616	6,821	6,810	6,757
		計 (冊)		99,215	94,046	29,632	27,422	27,584	26,766
	書	3 一日平均							
		イ 利用者 (人)		82.0	77.2	26.5	24.0	23.0	22.8
		ロ 貸出冊数 (冊)		336.3	316.7	103.2	96.6	93.2	90.4
	館 外	4 利用者							
		イ 移動図書館 (人)		2,516	2,134	0	1,377	1,506	1,586
		ロ 貸出文庫 (人)		10,021	9,815	4,825	8,842	8,084	8,930
ハ 貸出冊数 (冊)			15,075	14,180	8,320	12,564	10,870	12,615	
ニ 貸出冊数 (冊)			15,075	14,180	8,320	12,564	10,870	12,615	
計 (人)			12,537	11,949	4,825	10,219	9,590	10,516	
	計 (冊)		25,061	22,847	8,320	17,338	16,128	18,104	
	合 計 (人)		36,730	34,875	12,441	16,427	16,400	17,273	
	合 計 (冊)		124,276	116,893	37,952	42,154	43,712	44,870	
郷 土 資 料 館	5 開館日数 (日)		295	297	287	284	296	296	
	6 入館者								
	イ 成人 (人)		741	703	77	80	148	110	
	ロ 児童・生徒 (人)		1,917	1,783	194	137	244	211	
	計 (人)		2,658	2,486	271	217	392	321	
7 一日平均									
	計 (人)		9.0	8.4	0.9	0.8	1.3	1.1	

## (9) 蔵書の分類と冊数

分 類		令和5年度 当初現在数	令和5年度中		令和6年3月末 現在数
			受入数	廃棄数	
一 般	0 総 記	冊 1,463	冊 12	冊 5	冊 1,470
	1 哲 学	1,213	22	18	1,217
	2 歴 史	3,247	28	45	3,230
	3 社会科学	4,368	98	72	4,394
	4 自然科学	2,164	60	4	2,220
	5 工学・技術	2,864	41	47	2,858
	6 産 業	1,217	22	9	1,230
	7 芸 術	2,906	62	9	2,959
	8 語 学	684	5	0	689
	9 文 学	29,207	822	753	29,276
	郷土資料 行政資料	764	4	0	768
	視聴覚資料	300	0	0	300
	計	50,397	1,176	962	50,611
児 童	児童図書	20,889	501	370	21,020
	絵本・紙芝居	13,411	465	295	13,581
	計	34,300	966	665	34,601
合 計		84,697	2,142	1,627	85,212

(資料1)

市立図書館・郷土資料館平面図



## 7 社会教育施設

### (1) 阿久根市民交流センター

#### ア 一般事項

- (ア) 建築場所 阿久根市塩鶴町二丁目 2 番地外 2 筆
- (イ) 敷地面積 22,010.29 m<sup>2</sup>
- (ウ) 用途地域 第 1 種中高層住居専用地域・第 1 種住居地域

#### イ 構造規模

- (ア) 主要構造 鉄筋コンクリート造+鉄骨造
- (イ) 階数 地上 3 階
- (ウ) 最高高さ 18.9m

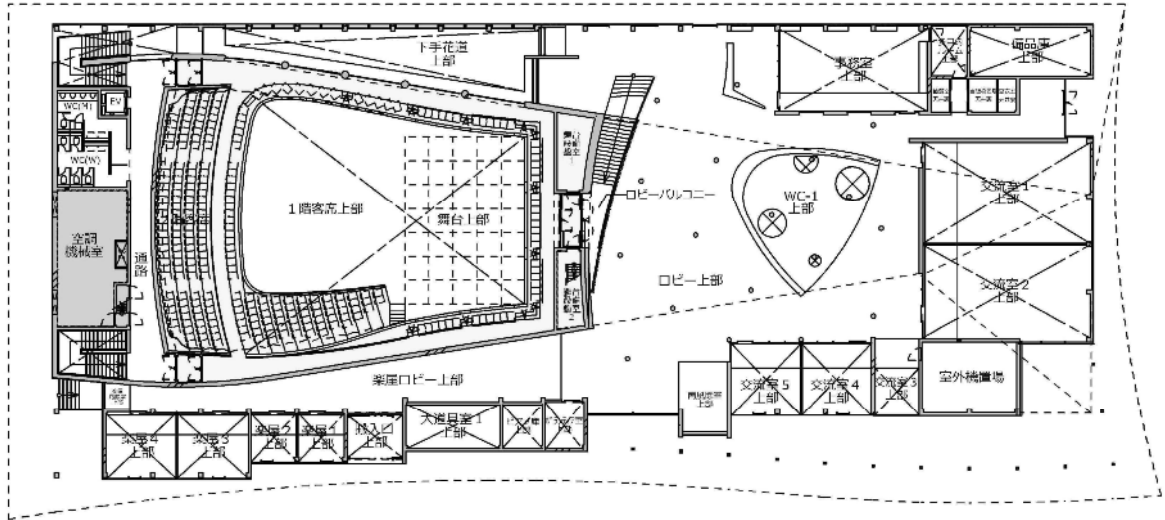
#### ウ 面積規模

- (ア) 建築面積 2,836.16 m<sup>2</sup>
- (イ) 延べ面積 3,229.14 m<sup>2</sup>
- (ウ) 床面積
  - 1 階 2,482.20 m<sup>2</sup>
  - 2 階 644.32 m<sup>2</sup>
  - 3 階 102.62 m<sup>2</sup>

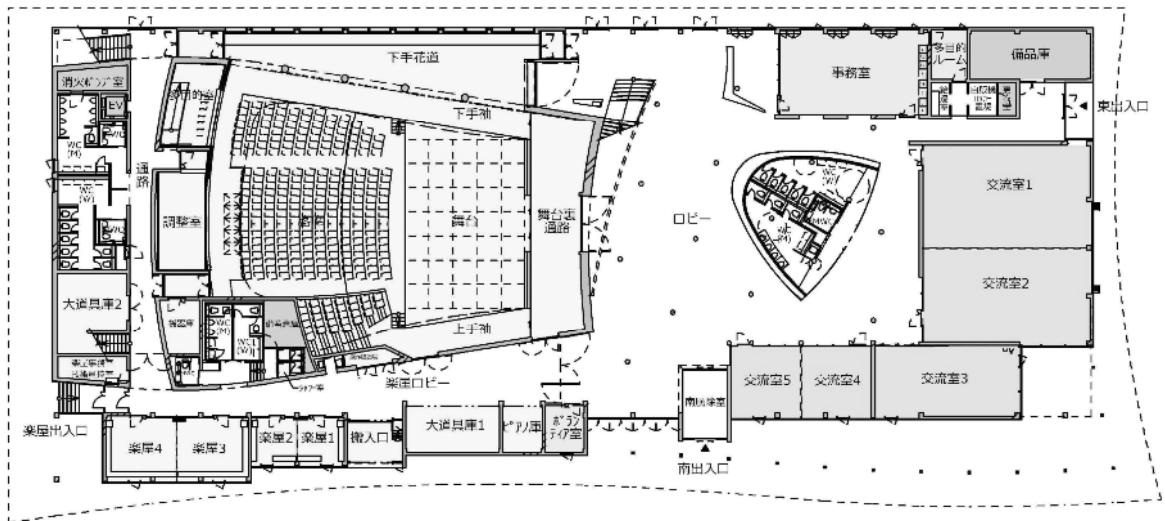
#### エ 主要施設

- (ア) ホール客席 541 席（バルコニー含む、通常 497 席）  
1 階 269 席、2 階 228 席、バルコニー 44 席  
（車いす席 5 席、多目的室 6 席）
- (イ) 交流室 5 室
- (ウ) 駐車場 274 台（うち身障者用 4 台、管理車両用 32 台）
- (エ) その他施設 事務室、多目的ルーム、楽屋 4 室、楽屋事務室、シャワー室、ボランティア室、ピアノ庫、大道具庫 2 室、備蓄倉庫、給湯室、更衣室、備品庫、搬入口、機械室、機器庫、調整室、自販機置場等





2階 平面図



1階 平面図

(2) 脇本地区公民館 (阿久根市脇本 7363 番地)

敷地面積 2,836.34 m<sup>2</sup> 建物面積 1,300 m<sup>2</sup>

鉄筋コンクリート2階建 (冷暖房完備)

着工年月日 昭和56年11月10日

竣工年月日 昭和57年3月23日

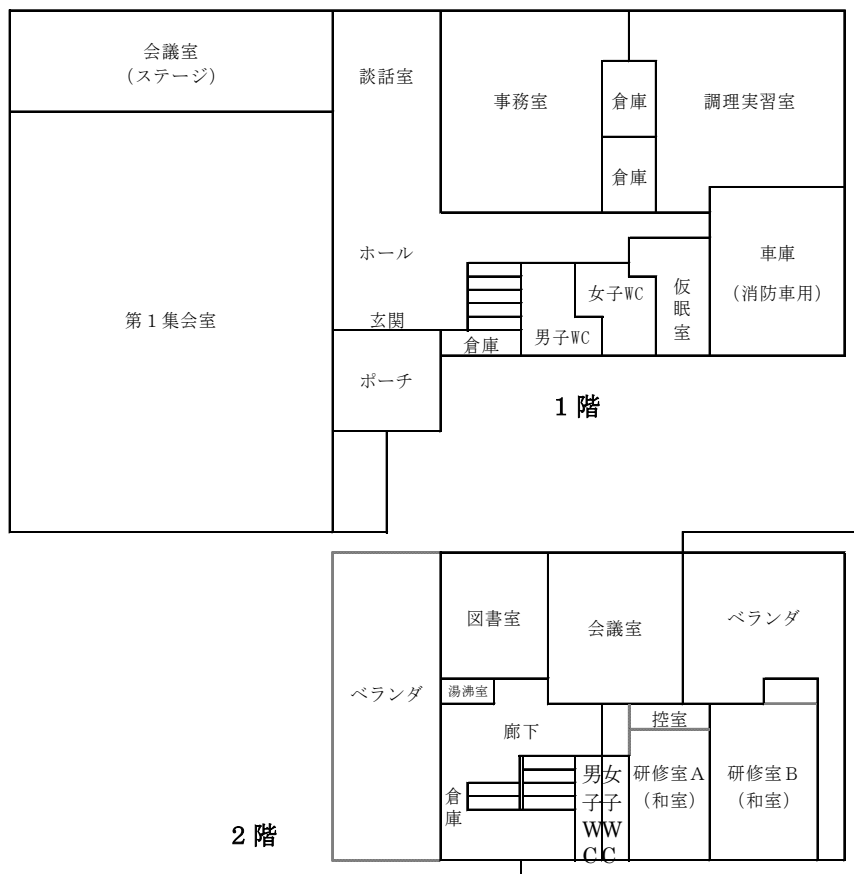
総事業費 213,186,000 円

財 源 電源交付金・文部省補助金

施設の概要

室名	室数	階	面積	室名	室数	階	面積
玄関ホール	1	1	58.00 m <sup>2</sup>	図書室	1	2	48.00 m <sup>2</sup>
談話室	1	1	60.00 m <sup>2</sup>	会議室	1	2	63.00 m <sup>2</sup>
会議室(ステージ)	1	1	108.00 m <sup>2</sup>	ホール	1	2	39.92 m <sup>2</sup>
第一集会室	1	1	216.00 m <sup>2</sup>	研修室(A)	1	2	42.00 m <sup>2</sup>
第二集会室	1	1	180.00 m <sup>2</sup>	研修室(B)	1	2	58.00 m <sup>2</sup>
事務室	1	1	93.00 m <sup>2</sup>	消防車庫	1	1	72.00 m <sup>2</sup>
調理実習室	1	1	95.00 m <sup>2</sup>	仮眠室	1	1	20.80 m <sup>2</sup>
その他			146.28 m <sup>2</sup>	合計			1,300 m <sup>2</sup>

平面図



(3) 大川地区公民館 (阿久根市大川 8219 番地 1)

敷地面積 240.18 m<sup>2</sup> 延床面積 321.2 m<sup>2</sup>

鉄筋コンクリート3階建

竣工年月日 昭和54年 3月

総事業費 33,034,000 円

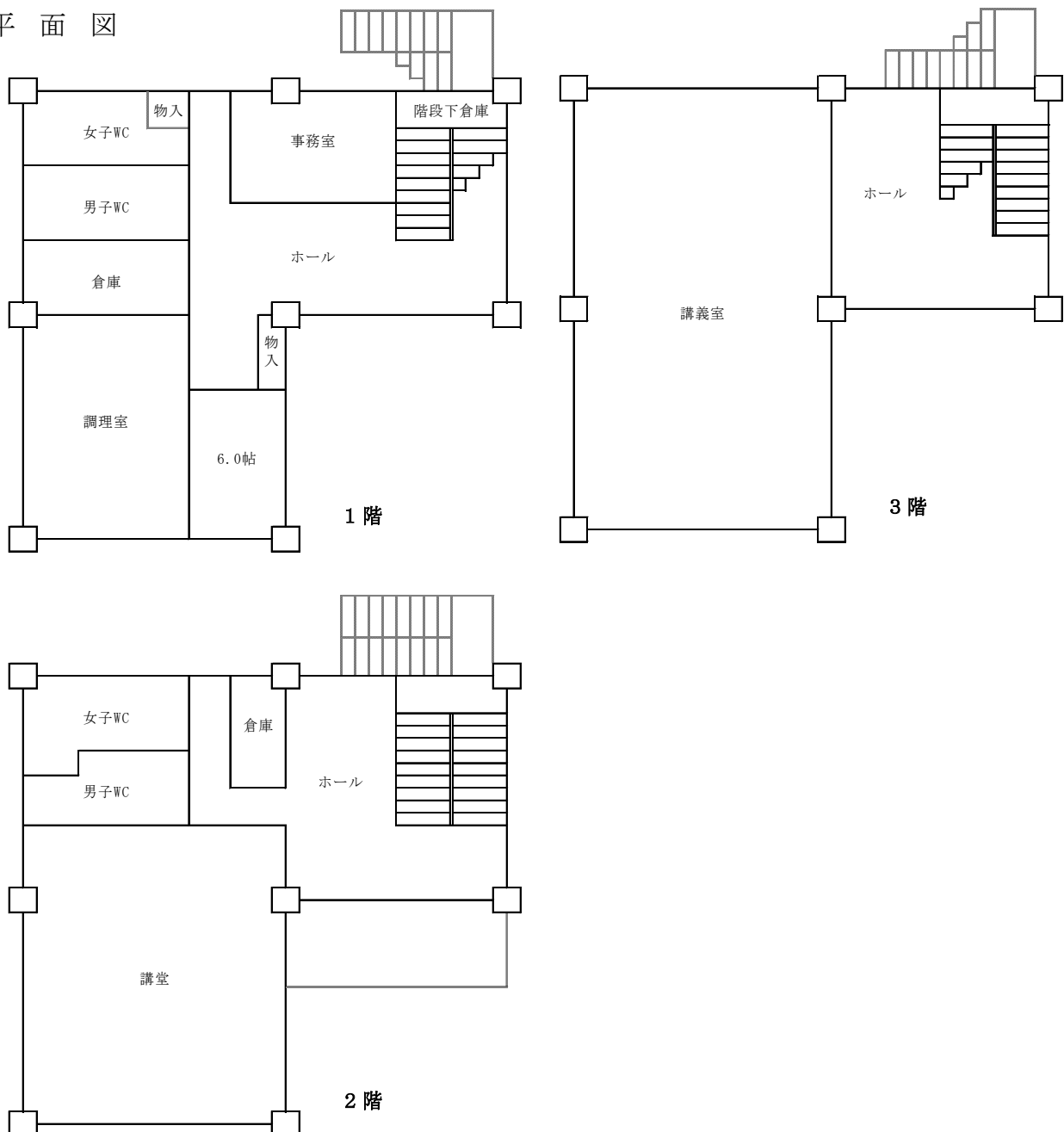
財 源 電源立地促進対策交付金 33,000,000 円

一般財源 34,000 円

施設の概要

- 1 階 事務室・調理室・和室・男子便所・女子便所・倉庫
- 2 階 講堂・男子便所・女子便所・倉庫
- 3 階 講義室

平面図



(4) 青年の家 (阿久根市波留 6186 番地 44)

敷地面積 4,414.4 m<sup>2</sup> 建築面積 415 m<sup>2</sup> (延面積 509.5 m<sup>2</sup>)

鉄筋・鉄骨平屋建

着工年月日 昭和58年9月

竣工年月日 昭和59年2月

建設費総額 57,000,000 円

施設概要

大会議室 (収容人員 60 名・舞台間口 7.8m 奥行 5.2m)

研修室A・研修室B・研修室C (各 21 畳)、他に事務室、シャワー室

「食堂棟」

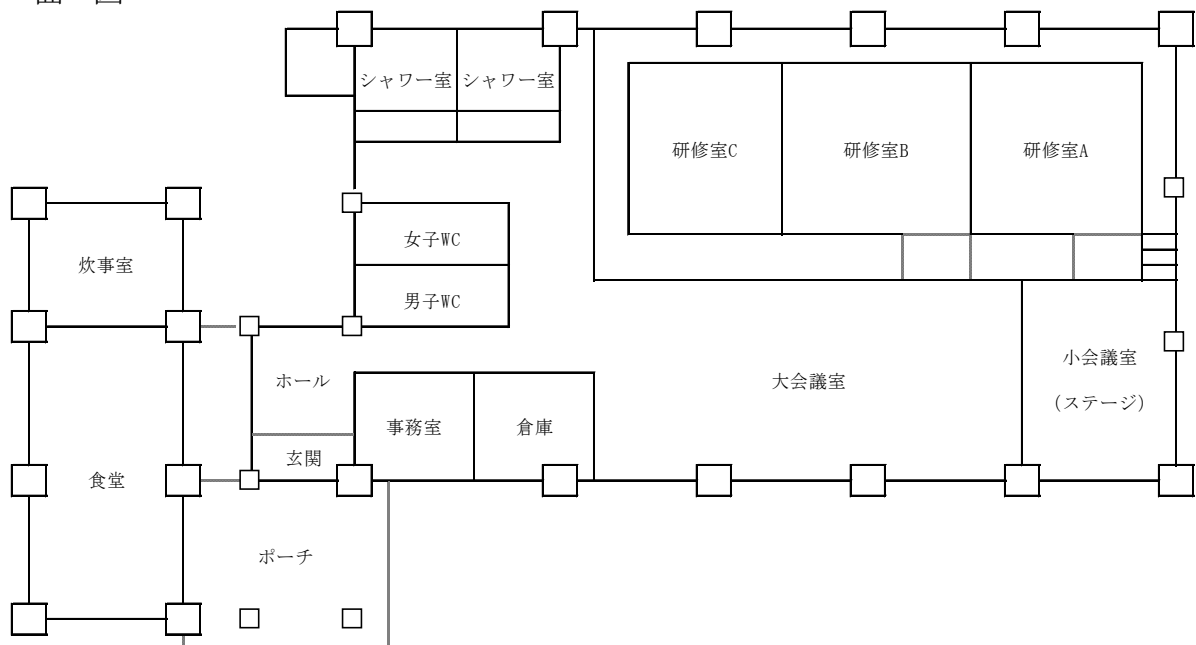
建設面積 120 m<sup>2</sup> 建築延面積 155.1 m<sup>2</sup> (鉄筋・鉄骨平屋建)

着工年月日 昭和58年11月

竣工年月日 昭和59年2月

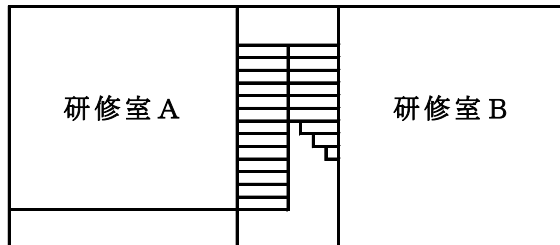
建設費総額 14,400,000 円

平面図

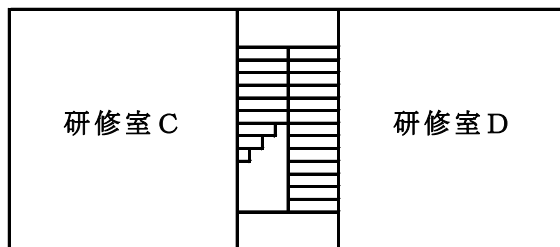


- (5) 脇本地区公民館準人分館 (阿久根市脇本 12047 番地 1)  
 敷地面積 6,657.86 m<sup>2</sup> 延床面積 1,404.25 m<sup>2</sup>  
 鉄筋・鉄骨平屋建 (屋内運動場) 532 m<sup>2</sup>  
 運動広場 1,440 m<sup>2</sup>

平面図

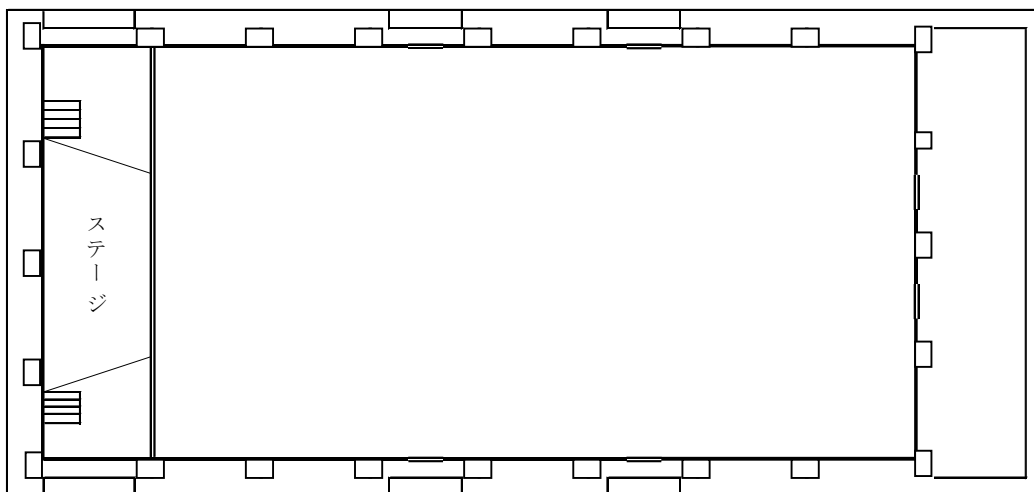


1 階



2 階

屋内運動場



(6) 中央公民館鶴見分館 (阿久根市鶴見町 166 番地)

敷地面積 1,552 m<sup>2</sup> 延床面積 1,348.55 m<sup>2</sup>

鉄筋コンクリート3階建 654 m<sup>2</sup>

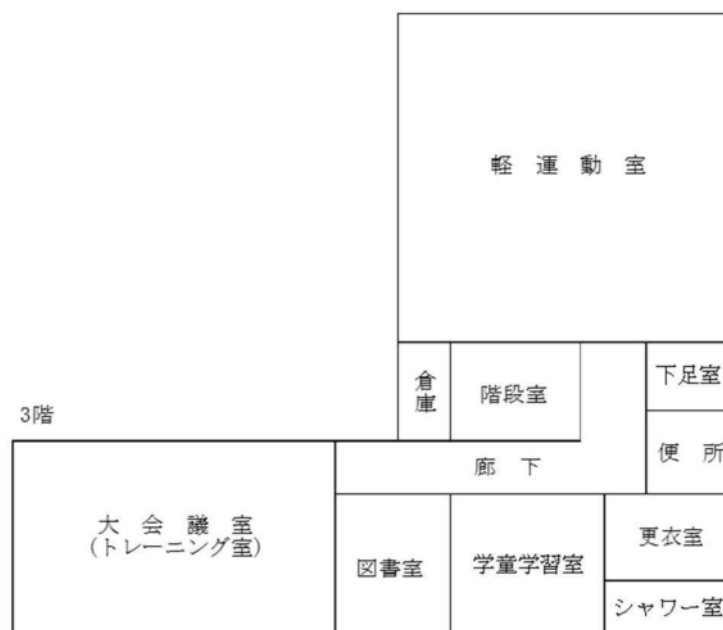
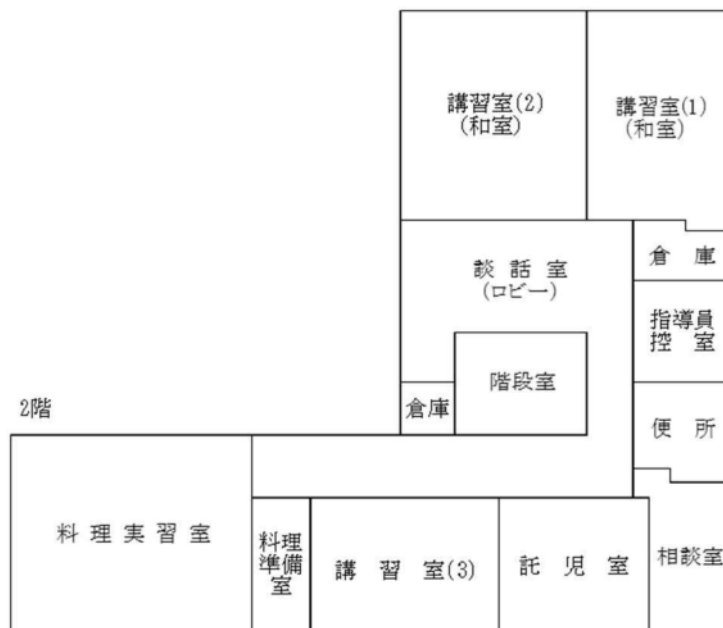
着工年月日 昭和56年10月

竣工年月日 昭和57年3月

建設費総額 318,024,000 円

施設の概要

- 2 階 講習室(1)、(2)、(3)、相談室、託児室、料理実習室
- 3 階 軽運動室、更衣室、シャワー室、学童学習室、図書室、大会議室



## 8 社会体育施設

施設名	面積 (㎡)	規模	付属施設	事業費 (千円)	完成 年度	事業名
陸上競技場	総面積 30,122	トラック 400m×8コース フィールド 跳躍場・投てき場 (サッカー場兼用) 4種公認(～R4.3.31)	管理棟・更衣室 シャワー室・倉庫 便所	88,597	S47.3	市単独
			夜間照明	6,500	S50.8	
	競技面積 29,500	トラック改修	3000障害水郷 グリーンサンド	50,388	H1.9	まちづくり 特別対策 事業
		スタンド改修	F R Pベンチ 夜間照明7基変更	40,000	H2.9	
		ダッグアウト	ベンチ・照明	875	H2.9	市単独
		ウレタンオーバーレイ	走路	11,748	R4.11	電源立地地域対策交付金
武道館	総面積 3,365 競技面積 1,140	バレーコート2面 バスケット1面 バドミントン3面 兼用	管理棟・更衣室 シャワー室・倉庫 便所	113,800	S53.12	雇用促進 事業団
B & G 体育館	総面積 3,666 競技面積 1,102	バレーコート2面 バスケット1面 バドミントン3面 兼用	管理棟・更衣室 シャワー室・倉庫 ミーティング室 便所	202,400	S57.4	B & G 財団事業
			全面改修	78,512	H30.11	B & G財団
B & G プール (上屋付)	総面積 2,585 競技面積 475	25m×6コース	管理棟・更衣室 機械室・便所 シャワー室	80,300	S57.4	B & G 財団事業
		幼児用(6m×15m)	F R P	16,274	H1.8	市単独
		温水機設備	ボイラー	5,150	H1.10	市単独
			木質バイオマスボイラー	95,315	R2.3	エネルギー構造高度 化・転換理解促進 事業
		上屋改修		15,000	H1.10	市単独
プール改修	プール本体・上屋改修 機械室・ボイラー等	105,482	H27.3	B & G財団事業 過疎対策事業 電源立地対策事 業		
脇本地区 運動公園	4,780	ソフトボール1面 ゲートボール2面 こども広場	便所	7,934	H23.3	発電用施設 周辺地 域整備事業
		夜間照明(4基)	8,000	S59.7		
多目的 運動広場	総面積 23,022 競技面積 12,832	ソフトボール2面 (サッカー・ラグビー ボール兼用)	管理棟・便所 ダッグアウト4ヶ所	48,080	S61.3	発電用施設 周辺地域整 備事業
			夜間照明(8基)	24,563	S61.10	
弓道場	総面積 2,211 母屋面積 329	10人立ち	監的室・射場 あづち棟 便所	24,440	S61.3	発電用施設 周辺地域整 備事業
チビッコ 広場	総面積 4,845	こども広場 (芝生)	ベンチ 藤棚・便所	8,820	S61.3	発電用施設 周辺地域 整備事業

施設名	面積 (㎡)	規模	付 属 施 設	事業費 (千円)	完成年度	事業名
調整池	V = 2,300㎡ A = 874㎡		運動公園の2/3が集中 L型擁壁	22,970	S62.3	まちづくり 特別対策事業
駐車場	第1駐車場 3,766㎡		154台	37,400	S62.3	まちづくり 特別対策 事業
	第2駐車場 2,586㎡		101台			
	第3駐車場 502㎡		4台	駐車可能 台数484台		
	第4駐車場 371㎡		11台	(うち身障)		
	第5駐車場 800㎡		25台	台数10台)		
	第6駐車場 2,300㎡		67台	大型車10台		
	第7駐車場 3,371㎡		122台	合計494台	28,716	H30.12
野球場	総面積 25,633	両翼 92m	本部棟・放送室 記者室・審判員室 選手控室・救護室	154,793	S62.6	雇用促進 事業団
	競技面積 20,100	中堅 120m	更衣室・倉庫 シャワー室・便所	43,115	S62.6	まちづくり 特別対策 事業
		4人立ち	投球練習場	6,675	S63.3	地域スポーツフレック シュ事業
		3人立ち	投球練習場	13,932	H27.2	社会資本整備総合 交付金事業
		防球ネット	バックネット・両翼	43,645	H26.12	地域の元気臨時 交付金事業
		電光掲示板	スコアボード	69,147	R4.2	防災・安全 交付金事業
テニス コート	総面積 5,533	6面	本部棟・倉庫 全天候 2面	59,918	S62.6	雇用促進 事業団
	競技面積 4,200		クレイ 4面 (グリーンサンド)	32,635	S62.6	まちづくり 特別対策 事業
			夜間照明 (6基)	14,592	S62.6	
			人工芝 2面改修 ネットポスト 2組	15,748	H28.10	社会資本整備 総合交付金事業
管理棟	総面積 100		管理室・更衣室 シャワー室・便所	21,000	S62.6	雇用促進 事業団
憩いの広場	総面積 5,800	日本庭園 池 2,800㎡	滝・庭園門・飛石 植栽・橋・便所 東屋2棟・撒水栓	85,053	H2.3	まちづくり 特別対策 事業
多目的雨天 屋内運動場	競技面積 1,997	ゲートボール 2面 フットサル 1面	野球, 投球練習場 夜間照明	124,991	H4.3	まちづくり 特別対策事業
		バッティング練習	人工芝敷設	38,640	H22.2	経済危機対策臨時 交付金事業
総合体育館	建築面積 4,625	バレーコート 4面 バスケットコート	事務所・会議室 ミーティング室	1,460,540	H6.6	まちづくり 特別対策 事業
	延床面積 5,659	3面 バドミントン 12面	医務室・幼児室 身障者席室・倉庫			
	1階部分 4,100	トレーニング室	更衣室・便所 シャワー室・放送室			
	2階 1,559	卓球室 8台 ランニング走路 (1周220m) 固定席 777席	操作室・冷暖房設備 講演等観客人員 1階 4,000人 2階 1,000人			



## 9 市教育史年表

年度	西 暦	主 な で き ご と
昭和27	1952	阿久根市制施行（4月1日） 阿久根市教育委員会発足（10月1日）
29	1954	鶴川内中学校田代分校を田代中学校に昇格
30	1955	三笠町合併（4月10日）
31	1956	大川小学校本之牟礼分校設置 隼人中学校設置
34	1959	大川小、西目小校舎完成 脇本小学校講堂完成（7月）
36	1961	阿久根中校舎落成
38	1963	三笠中学校火災（12月）
39	1964	市立図書館落成（6月） 大川中学校屋体完成（5月）
40	1965	折多小学校屋内運動場落成 阿久根小陸橋完成（4,600千円）
41	1966	本ノ牟礼分校現校舎落成（1月） 市民会館落成（3月）
42	1967	大川小学校屋体落成（8,940千円 2月） 阿久根小プール竣工 三笠中学校校舎落成、R2階建（23,180千円）
43	1968	阿久根小前横断橋完成 折多小下横断橋完成 三笠中校舎落成 西目小校舎落成 脇本小学校校舎改築落成（鉄筋2階建 15,520千円） 阿久根小学校校内舗装（130千円） 尾崎小学校給水施設完成（600千円） 三笠中学校屋内運動場落成（鉄骨鉄筋平屋建 14,550千円） 阿久根中学校プール送水施設完成（1,400千円） 市民体育館落成（鉄骨鉄筋平屋建 26,550千円） 西目小学校横断橋完成
44	1969	鶴川内小学校危険校舎落成（鉄筋2階建 6,700千円） 鶴川内小学校屋内運動場落成（鉄骨建 8,170千円）
45	1970	西目小学校屋内運動場落成（鉄骨建 11,700千円） 阿久根小学校プール配水管布設完成（1,150千円） 三笠中学校プール建設落成（8,890千円） 移動公民館車の購入（1,200千円） 総合グラウンド造成工事完工 阿久根中学校校舎災害復旧完成（1,090千円）
46	1971	大川小学校プール完成（14,500千円） 大川小学校校舎災害復旧落成（26,560千円） 7月23日集中大豪雨による学校関係災害工事（阿久根中、山下小、鶴川内中、 尾崎小、本ノ牟礼校、阿久根小（7,060千円） 市民体育館災害復旧工事（3,090千円） 阿久根市総合グラウンド落成（121,490千円）
47	1972	脇本小学校プール落成（13,460千円） 隼人小学校危険校舎改築落成（鉄筋2階建 16,370千円）
48	1973	阿久根小学校危険校舎改築落成 R3階 1,048㎡（38,920千円） 西目小学校プール完成（11,360千円）
49	1974	脇本小学校屋内運動場落成（30,220千円）
50	1975	鶴川内中学校屋内運動場落成（35,870千円） 阿久根中学校校庭拡張工事完成（6,920千円） 鶴川内小学校プール完成（15,140千円） 総合グラウンドソフトボール場ナイター施設完成（4,300千円）
51	1976	大川中学校危険校舎改築落成 R2階832㎡（59,700千円） 大川小学校本ノ牟礼分校閉校 中央公民館分館となる（4月1日） 阿久根中学校危険校舎改築落成 R2階812㎡（60,450千円）
53	1978	鶴川内中学校危険校舎改築落成 R2階900㎡（73,080千円） 山下小学校屋内運動場落成（41,600千円） 折多小学校プール完成（20,300千円） 尾崎小学校屋内運動場落成（44,000千円） 総合グラウンド野球場ナイター施設完成（9,900千円）
54	1979	大川地区公民館落成（32,750千円） 勤労者体育センター落成（30,400千円）

		市庁舎落成 (937, 690千円)
		田代小学校屋内運動場落成 (50, 000千円)
55	1980	尾崎小学校危険校舎改築落成 R 2階867㎡ (79, 780千円)
		阿久根中学校危険校舎改築落成 R 2階713㎡ (71, 280千円)
		総合グラウンド庭球場ナイター施設完成 (4, 900千円)
		隼人中学校危険校舎改築落成 R 2階316㎡ (27, 200千円)
56	1981	阿久根中学校危険校舎改築落成 R 2階713㎡ (71, 280千円)
		隼人小学校屋内運動場落成 (49, 500千円)
		阿久根中学校危険校舎改築落成 R 2階998㎡ (96, 000千円)
		鶴川内中学校危険校舎改築落成 R 1階324㎡ (28, 500千円)
		阿久根中学校運動場整備工事完成 (39, 000千円)
		阿久根小学校運動場整備工事完成
		阿久根小学校給食室改築完成 S 1階 (11, 700千円)
		山下小学校プール完成 (24, 970千円)
57	1982	田代小学校危険校舎改築落成 R 2階518㎡ (52, 960千円)
		西目小学校危険校舎改築落成 R 2階748㎡ (78, 640千円)
		大川中学校危険校舎改築落成 R 2階390㎡ (39, 600千円)
		鶴川内中学校運動場整備工事完成 (1, 950千円)
		三笠中学校運動場整備工事完成 (2, 750千円)
		大川中学校運動場整備工事完成 (5, 380千円)
		脇本地区公民館落成 (177, 800千円)
		脇本地区運動広場完成 (5, 200千円)
		B & G海洋センター落成
		総合運動公園用地購入 (198, 020千円)
		鶴川内中学校プール落成 (23, 900千円)
58	1983	阿久根小学校危険校舎改築落成 R 2階566㎡ (58, 500千円)
		折多小学校危険校舎改築落成 R 2階1, 325㎡ (136, 600千円)
		大川中学校危険校舎改築落成 R 2階390㎡ (39, 600千円)
		B & G海洋センター艇庫敷地購入(108, 060千円)
		B & G海洋センター艇庫落成
		阿久根中学校LL機器設置完成 (6, 600千円)
59	1984	阿久根中学校柔剣道場落成 S 1階350㎡ (工費31, 300千円)
		脇本小学校危険校舎改築落成 R 2階1, 575㎡ (工費163, 400千円)
		三笠中学校運動場整備工事完成 (工費4, 200千円)
		西目小学校運動場整備工事完成 (工費3, 000千円)
		青年の家落成 R 1階415㎡ (工費71, 400千円)
		市立図書館増改築及び資料館落成 R 3階 (工費69, 090千円)
60	1985	山下小学校危険校舎改築落成 RC 2階1, 020㎡ (工費118, 000千円)
		大川小学校危険校舎改築落成 RC 3階780㎡ (工費85, 000千円)
		鶴川内中学校パソコン16台、LL 30台設置 (20, 690千円)
		(阿久根中学校3台(パソコン)、大川中学校、三笠中学校各1台)
		総合運動公園ソフトボール場(2面)完成(工費48, 080千円)
		総合運動公園チビッコ広場(2面)完成(工費8, 820千円)
61	1986	鶴川内小学校危険校舎改築落成 RC 2階774㎡ (工費87, 300千円)
		大川中学校柔剣道新築落成 S 1階350㎡ (工費3, 150千円)
62	1987	隼人中学校を三笠中学校へ統合
		コアラ計画によるパソコンを設置
		(阿久根小学校3台、山下小、西目小、大川小、鶴川内小各1台) 3, 690千円
		大川小学校危険校舎改築落成(図書館) S 135㎡ (工費14, 050千円)
		大川共同給食調理室改築落成 S 119㎡ (工費12, 600千円)
		阿久根中学校屋内運動場改築落成 RC 1, 202㎡ (工費154, 500千円)
		総合運動公園野球場完成(工費154, 790千円)
		総合運動公園テニス場完成6面(工費74, 510千円)
63	1988	田代中学校を鶴川内中学校へ統合
		阿久根小学校危険校舎改築落成 SC 1, 098㎡ (工費133, 000千円)
		コアラ計画によるパソコンを設置 (3, 250千円)
		(脇本小2台、折多小、隼人小、田代小、尾崎小各1台)
		鶴川内中学校校庭排水工事(工費8, 500千円)
		大川中学校パソコン、LL設置 (23, 240千円)

64 平成元年	1989	阿久根小学校屋内運動場改築落成 (138,940千円) 阿久根小学校給食調理改築落成 S181㎡ (21,630千円) 三笠中学校、脇本小学校校長住宅落成 (1棟7,050千円) AET導入 (英、メアリー・ウィリアムス) 鶴川内小、大川中学校プール用水ボーリング (2,880千円、3,400千円) 鳥越古墳発見 総合運動公園陸上競技場改修 (工費49,940千円) 総合運動公園修景施設工事 (工費7,510千円) 総合運動公園憩いの広場整備工事 (工費5,710千円) 総合運動公園植栽工事 (工費19,150千円) 総合運動公園幼児用プール新設工事 (工費16,270千円) 総合運動公園プール温水機設置工事 (工費5,150千円) 米飯給食週3回実施 (9月～)
2	1990	山下小学校運動場整備 (工費9,977千円) 阿久根中学校運動場整備 (工費21,012千円) 大川中学校屋内運動場改築落成 RC1,080㎡ (工費144,200千円) 大川中学校プール完成 (工費33,784千円) 鶴川内小学校教頭住宅落成 (工費7,416千円) 阿久根中学校給食室改築落成 (工費21,630千円) 阿久根中学校パソコン設置 (21台、20,630千円) 総合運動公園スタンド改修工事 (工費1工区34,129千円) 総合運動公園スタンド改修工事 (工費2工区5,871千円) 海洋センタープール上屋改修工事 (工費15,000千円) 本之牟礼分館廃止 (6月18日) ふるさと学寮実施 AET着任 (アメリカ、スティブン・バーバー) VTR「阿久根のいわし漁、阿久根の七不思議、阿久根ボンタン」作成 県民体育大会出水地区大会 (10月22日) 鳥越古墳発掘調査 (8月20日～8月30日、3月4日～3月15日) 第7回ボンタンロードレース (3,574名) 12月9日 第1回阿久根市長旗選抜高校駅伝競走大会 (3月31日)
3	1991	鶴川内小学校運動場整備工事 (工費11,900千円) 西目小学校危険校舎改築落成 R273㎡ (工費44,290千円) 田代小学校プール新設竣工 (工費31,724千円) 大川中学校運動場整備工事完成 (工費10,000千円) AET (米 アリス・ヒッカーソン) 小学校パソコン設置 (84台20,070千円) (阿久根市小21台、西目小19台、鶴川内小11台、田代小6台、脇本小21台、隼人小6台) 多目的雨天屋内運動場新築工事 (122,570千円) 鳥越古墳第3次発掘調査 (8月19日～30日) 青年の家空調施設 (7,333千円) 市民会館外壁塗装及び会議室フロア補修 (7,364千円)
4	1992	教育委員会ファクシミリネットワーク設置 (親機1台 教育委員会 子機 小学校10台 中学校4台 設置費921千円) 山下小学校危険校舎改築工事 (RC2階395㎡ 工費74,675千円) 三笠中学校危険校舎改築工事 (RC2階397㎡ 工費61,410千円) 三笠中学校給食室改築工事 (鉄筋造り120㎡ 工費20,085千円) 大川小学校コンピューター教室改造及び校舎補修 (工費6,983千円) 三笠中学校パソコン購入 (NEC21台 19,055千円) 小学校教育コンピューター購入55台 (大川小19、山下小14、尾崎小6、折多小16、購入費19,433千円) 阿久根小学校天体望遠鏡購入 (5台 105SD-HF 447万円) 隼人地区水泳プール新設工事 (3コース 工費41,200千円) 阿久根小学校仮設校舎借上 (8教室、教員室、音楽室、給食室、トイレ、借上料40,376千円) 折多小学校屋内運動場改築工事 (RC1,072㎡ 184,370千円) AET (オーストラリア、ジュリー・ショモンター) 学校週5日制実施 (9月第2週から) 阿久根市総合体育館建設工事 (工費1,460,540千円) (4年度～6年度)

- 5 1993 折多小学校屋内運動場改築工事完成竣工式  
阿久根小学校防危険校舎改築工事（RC1,978㎡ 工費381,610千円）  
（特別室1、音楽室1、準備室1、玄関ホール1、教室12、天体望遠鏡設置場所）  
AET着任（イギリス、クレヤー・ウィリアムス）  
第10回ボンタンロードレース大会からフルマラソン導入（12月12日）  
第1回九州選抜女子高校駅伝競争大会（3月20日）
- 6 1994 鶴川内中学校便所改修工事（25人槽 24,102千円）  
三笠中学校教便所改修工事（85人槽 29,664千円）  
第1回全国中学選抜剣道大会（8月28日）  
文化財標柱設置工事（1,957千円）  
（標柱8本、案内板11本、説明版2基、歌碑1基）  
青少年育成号寄附採納
- 7 1995 阿久根中学校便所改修工事（61,285千円）  
鶴川内中学校体育倉庫新築工事（木造19.8m）  
三笠中学校屋内運動場屋根補修工事（4,738千円）  
生き生き子供活性化事業実施（初年度、小・中学校全校）
- 8 1996 大川小学校便所改修水洗化工事（36,874千円）  
脇本小学校便所改修水洗化工事（55,105千円）  
阿久根小学校屋外運動場改修工事  
（屋外教育環境整備事業）（45,702千円）  
西目小学校改修（障害者用トイレ、音楽室、スロープ等）工事（3,450千円）  
市営野球投球練習場建設工事（6,674千円）  
市営陸上競技場放送施設工事（339千円）  
脇本地区公民館空調設備改修工事（5,852千円）  
平成8年度阿久根市文化財整備事業（1,905千円）  
（標柱8本、案内板4本、説明板9基）  
第13回ボンタンロードレース大会からフルマラソンをハーフマラソンに（12月8日）  
参加人員3,245名  
第2回全国中学校選抜剣道大会（5月4日）男子48校、女子40校参加  
第7回男子・第4回女子九州選抜高校駅伝大会（3月16日）  
第12回海の子カーニバル（7月23日）  
ALT（アメリカ、ショーン・バックライス）  
生き生き子供活性化事業（小・中学校全校、モデル校三笠中・鶴中）2年目
- 9 1997 折多小学校便所改修工事（設計委託含 34,734千円）  
阿久根小学校防護柵設置工事（1,680千円）  
阿久根小学校校舎地震災害復旧工事（3,885千円）  
山下小学校土地地震災害復旧工事（1,365千円）  
西目小学校校舎防水工事（3,622千円）  
西目小学校教頭住宅建設工事（10,815千円）  
鶴川内小学校教室増設工事（3,150千円）  
大川中学校屋内運動場地震災害復旧工事（6,510千円）  
三笠中学校階段滑止工事（1,356千円）  
三笠中学校車椅子昇降機購入（1,866千円）  
三笠中学校体育館外壁補修工事（1,890千円）  
脇本地区公民館ベランダ・屋上防水工事（2,625千円）  
脇本地区公民館玄関・ロビー防水工事（1,680千円）  
野球場フェンスラバーコート設置工事（21,000千円）  
文化財整備工事（標柱7・案内板6・説明板9）（1,777千円）
- 9 1997 3月26日県北西部地震発生（震度5強）5月13日（震度5弱）  
（阿久根小校舎・山下小土地、体育館・大川中屋内運動場被害発生）  
三笠中学校食中毒症状発生（10月上旬）  
生き生き子供活性化事業（小・中学校全校、モデル校三笠中・鶴中）  
第3回全国中学校選抜剣道大会（5月4日）男子48校、女子42校参加  
第13回海の子カーニバル（7月23日）  
第14回ボンタンロードレース大会 参加人員2,864名  
第8回男子・第4回女子九州選抜高校駅伝大会（3月15日）  
隼人小学校休校
- 10 1998 山下小学校便所改修工事（33,495千円）  
鶴川内小学校便所改修工事（23,625千円）

		鶴川内小学校プール防護柵張替え工事 (1,785千円) 阿久根小学校プール改修工事 (6,300千円) 西目小学校校門改修工事 (5,670千円) 鶴川内中学校パソコン購入25台 (9,996千円) 阿久根中学校教頭住宅新築工事 (12,600千円) 大川中学校武道館白蟻駆除 (892千円) 平成10年度阿久根市文化財整備事業 (1,522千円) (標柱5本、案内板5本、説明板6基) B & G艇庫外部改修工事 (9,660千円) 阿久根勤労者体育センター屋根改修その他工事 (6,058千円) 心の相談員配置事業 (三笠中) スクールカウンセラー活用調査研究事業 (阿久根中) 第4回全国中学校選抜剣道大会 (5月4日) 男子48校、女子42校参加 第15回ボンタンロードレース大会 (森下広一選手招待) 参加人員3,031名 第9回男子・第5回女子九州選抜高校駅伝大会 (3月14日) 阿久根市みどこい祭り (7月20日海の子カーニバルほか) 11 1999 教委事務局が総務課、生涯学習課、市民スポーツ課に組織改変 阿久根中学校プール改修工事 (8,610千円) 折多小学校庇落下防止工事 (1,260千円) 尾崎小学校便所改修工事 (11,445千円) 田代小学校便所改修工事 (15,067千円) 隼人小学校校舎解体工事 (1,365千円) 文化財整備工事 (標柱3・案内板2・説明板7) (1,417千円) 9月24日午前2時頃襲来台風18号最大風速48.3m 雨量90mm 学校施設災害54件発生 三笠中学校体育館等災害復旧工事 (13,156千円) 大川小学校体育館災害復旧工事 (5,197千円) 西目小学校体育館等災害復旧工事 (2,625千円) 阿久根小学校校舎災害復旧工事 (2,520千円) 折多小学校校舎災害復旧工事 (945千円) 阿久根市民体育館災害復旧工事 (7,140千円) B & G艇庫シッター災害復旧工事 (997千円) A L T (イギリス、クリストファー・クック) 阿久根市生涯学習推進会議発足 (8月) 心の相談員配置事業 (三笠中) スクールカウンセラー活用調査研究事業 (阿久根中) 第5回全国中学校選抜剣道大会 (男子65校、女子54校参加) 7月20日海の子カーニバル (小学生31人参加) 第16回ボンタンロードレース大会 (参加人員2,939名) 第10回男子・第6回女子九州選抜高校駅伝大会 (男子20校女子15校参加) 12 2000 脇本小学校校舎解体及び倉庫新築工事 (3,675千円) 脇本小学校プール防水塗装工事 (4,987千円) 阿久根中学校プール配水管敷設変 (井戸水から上水道へ切替) 阿久根市給食センター地質調査委託 (1,880千円) 阿久根市給食センター設計委託 (9,240千円) 幼稚園、小・中学校の未来をひらく「あくねっ子」事業の創設 (1,470千円) はまじんちょう公園基本計画作成業務委託 (525千円) 文化財標柱等整備工事 (1,155千円) 標柱4、案内板1、説明板5 阿久根総合運動公園駐車場整備工事 (18,000千円) 野球場内野改修工事 (1,942千円) 7月20日海の子カーニバル (小学生以上31人参加) 第17回ボンタンロードレース大会 (参加人員2,820名) 第11回男子・第7回女子九州選抜高校駅伝大会 (男子20校女子14校参加) 第6回全国中学校選抜剣道大会 (口蹄疫発生のため中止) 13 2001 心の教室相談員設置事業 (三笠中、阿久根中) 基礎学力定着研究校 (山下小、県指定) A L T (カナダ、キャラ・サンドバーグ) 着任 阿久根市小規模校入学特別認可制度制定 (田代小、尾崎小) 7月15日プロ野球ウエスタンリーグ戦阿久根大会 (ダイエーVS阪神) 7月20日海の子カーニバル (小学生以上44人参加)
--	--	--

		第18回ボンタンロードレース大会（参加人員2,577名）
		第12回男子・第8回女子九州選抜高校駅伝大会（男子19校女子14校参加）
		第7回全国中学校選抜剣道大会（男子75校、女子15校）
		陸上競技場管理棟改修工事（40,328千円）
		陸上競技場改修工事（29,600千円）
		阿久根中パソコン室改修工事（6,615千円）
		阿久根中学校パソコン更新（13,992千円）
		鶴川内中学校屋根・外壁防水工事（8,085千円）
		大川中学校校舎防水工事（4,515千円）
		大川小学校教頭住宅新築工事（13,650千円）
		大川小学校児童用木製椅子・机購入（2,598千円）
		三笠中学校校舎階段屋根設置工事（1,075千円）
		〃 防水塗装工事（10,290千円）
		尾崎小学校屋内運動場屋根補修工事（8,666千円）
		阿久根・大川中学校モルタル落下防水工事（5,250千円）
		三笠中学校教室梁下部補修工事（2,677千円）
		〃 教頭住宅新築工事（13,492千円）
		阿久根市学校給食受入施設工事（29,213千円）
		阿久根市学校給食センター設置事業（事業費総額 534,871千円）
		文化財標柱等整備工事（標柱6箇所、案内板2箇所、説明板4箇所1,155千円）
		山下中之城跡確認調査（5月28日～9月28日まで事業費11,428千円）
		阿久根市らくらくインターネット塾講座（平成13年5月～平成14年3月まで開設講座66講座、受講者900人）
		第3回AKUNE洋画展（9月8日～15日、応募総数333点（246名）
		郷土誌第4集「阿久根の空襲」の発刊（1,300部）
14	2002	学校給食センター供用開始（阿久根中を除く）
		阿久根市学校給食解体工事（6,131千円）
		教職員住宅改修工事（3,640千円）
		阿久根小受変電設備工事（7,140千円）
		大川小・田代小・西目小・尾崎小・脇本小モルタル落下補修工事（3,927千円）
		阿久根小校舎庇落下防止工事（1号棟及び2号棟）（7,937千円）
		西目小学校校舎改修工事（1,648千円）
		阿久根中受変電設備工事（8,190千円）
		阿久根中校舎改修及びトイレ設置工事（6,780千円）
		B&G海洋センタープール改修工事（8,925千円）
		運動公園テニスコート改修工事（4,400千円）
		多目的雨天屋内運動場整備事業（27,825千円）
		文化財整備工事（1,069千円）
		郷土誌第5集「阿久根の人物」の発刊（1,500部）
		第4回AKUNE洋画展（8月31日～9月7日、応募総数349点（267名）
		豊かな体験推進事業指定（小5・中2・高1）
		華のぼんたん学寮（1月25日～2月1日）
15	2003	教職員住宅改修工事（鶴川内中校長・教頭）（4,410千円）
		教職員住宅衛生設備改修工事（脇本小教頭）（1,680千円）
		教職員住宅衛生設備改修工事（脇本小校長・三笠中校長）（3,255千円）
		折多小学校パソコン室空調設備工事（1,165千円）
		脇本小学校パソコン室空調設備工事（1,008千円）
		折多小学校危険校舎解体工事（2,835千円）
		折多小学校機材器具室改築工事（2,992千円）
		折多小学校特別教室改築工事（41,577千円）
		三笠中学校屋内運動場改築工事实施設計業務委託（4,672千円）
		三笠中学校地質調査業務委託（2,034千円）
		三笠中学校耐力度調査業務委託（2,677千円）
		多目的雨天屋内運動場表土入替工事（2,205千円）
		B&G海洋センター体育館改修工事（12,390千円）
		はまじんちょう公園新設工事（47,460千円）
		第5回AKUNE洋画展（8月23日～31日）、応募総数610点（246名）
16	2004	西目小学校体育館改修工事（7,300千円）
		小・中学校保健室空調機設置工事

		山下小学校運動場整備工事 (10,828千円) 3,200㎡ 三笠中学校屋内運動場改築工事 (建築工事) 大川中学校運動場整備工事 (12,180千円) 5,160㎡ 阿久根小学校体育館災害復旧工事 (1,102千円) 第6回AKUNE洋画展 (7月31日～8月8日)、応募総数711点 (172名) 大川地区公民館空調設備設置工事 (103万4千円) ALT (アメリカ、ジョセフ・フット) 着任 市民スポーツ課と生涯学習課を統合し、生涯学習課とした。 総合運動公園の管理運営を阿久根市体育協会に委託。
17	2005	大川小学校屋内運動場屋根補修工事 (3,878千円) 隼人小学校屋内運動場改修工事 (12,075千円) 三笠中学校屋外運動場整備工事 (45,990千円) 三笠中学校屋内運動場解体工事 (13,650千円) 三笠中学校駐輪場設置工事 (5,259千円) 阿久根中学校給食センター供用開始 阿久根中学校給食受入施設整備工事 (7,875千円) B&G体育館アスベスト除去工事 (4,677千円) ALT (アメリカ、エーリック・グローワーク) 着任 第7回AKUNE洋画展 (8月20日～8月28日)、応募総数1,004点 図書館・郷土資料館をNPO法人に指定管理者として委託。 県立移動博物館開催 (5月26日～29日) 第11回全国中学校選抜剣道大会 (男子78校・女子60校) 第4回華のぼんたん学寮 (7月2日～9日) 第21回海の子カーニバル (7月10日) 日独スポーツ少年団同時交流会 (7月23日～30日) 第16回男子・第13回女子九州選抜高校駅伝大会 (男子20校・女子14校) 第22回ボンタンロードレース大会 (参加人員2,152人) 郷土芸能フェスタ開催 (12団体) 郷土誌第6集「阿久根の自然」発行 (1,500部)
18	2006	西目小学校舎防水工事 (3,947千円) 大川小学校舎補修工事 (2,837千円) 田代小学校屋内運動場屋根補修水工事 (6,817千円) 三笠中学校電話機設置工事 (267千円) 脇本地区公民館空調機器補修工事 (871千円) 総合運動公園内陸上競技場周辺舗装補修工事 (724千円) 総合運動公園内野球場本部席屋根防水工事 (5,127千円) 第8回AKUNE洋画展 (8月19日～8月27日)、応募総数910点 第12回全国中学校選抜剣道大会 (男子78校・女子57校) 第5回華のぼんたん学寮 (7月1日～8日) 第22回海の子カーニバル (7月17日) 第17回男子・第13回女子九州選抜高校駅伝大会 (男子20校・女子16校) 第23回ボンタンロードレース大会 (参加人員2,093人) 山下耕作映画祭 (10月6日～7日) 隼人小学校を閉校 脇本小学校へ統合
19	2007	阿久根小学校プール補修工事 (1,301千円) 脇本小学校電話機設置工事 (210千円) 阿久根小学校トイレ改修工事 (8,190千円) 脇本小学校屋内運動場照明設置工事 (498千円) 大川小学校屋内運動場補修水工事 (367千円) 鶴川内小学校普通教室改造工事 (472千円) 阿久根中学校グラウンド維持修繕工事 (1,680千円) 阿久根中学校屋内運動場屋根防水補修工事 (3,356千円) 大川中学校屋内運動場屋根防水補修工事 (2,926千円) 市民会館大ホール雨漏り改修工事 (20,000千円) 青年の家シャワー室改修工事 (1,988千円) 総合グラウンド高圧開閉器及び高圧ケーブル取替工事 (672千円) 市総合体育館屋根コーキング打替え他工事 (2,096千円) B&G艇庫船舶用マリーナクレーン取替工事 (3,150千円) 第9回AKUNE洋画展 (8月18日～8月26日)、応募総数1,150点

20	2008	<p>第13回全国中学校選抜剣道大会（男子61校・女子45校）  第6回華のぼんたん学寮（6月30日～7月7日）  第23回海の子カーニバル（7月16日）  第18回男子・第15回女子九州選抜高校駅伝大会（男子20校・女子15校）  第24回あくねボンタンロードレース大会（参加人員2,171人）  第2回山下耕作映画祭（9月29日～30日）入場者863人  宝くじスポーツフェア ドリーム・ベースボール阿久根大会（9月1日～2日）  脇本小学校グラウンド改修工事（4,882千円）  折多小学校グラウンド改修工事（3,570千円）  大川小学校普通教室照明改修工事（535千円）  阿久根中学校廊下補修工事（630千円）  阿久根中学校電話設置工事（338千円）  大川中学校電話設置工事（246千円）  阿久根小学校トイレ改修工事（11,970千円）  阿久根小学校大プール補修工事（5,145千円）  青年の家 食堂棟空調機器取替工事（2,310千円）  大川地区公民館トイレ改修工事（325千円）  脇本地区公民館トイレ改修工事（367千円）  第14回全国中学校選抜剣道大会（男子69校・女子39校）  第7回華のぼんたん学寮（6月28日～7月5日）  第24回海の子カーニバル（7月21日）  第10回あくね洋画展（8月16日～8月24日）、応募総数 1,260点  小・中学校パソコン等整備（更新）（61,419千円）  第3回山下耕作映画祭（10月25日～26日）入場者 900人  第19回男子・第16回女子九州選抜高校駅伝大会（男子20校・女子16校）  第25回あくねボンタンロードレース大会（参加人員2,138人）  学校給食センター調理・配送部門を指定管理者に委託</p>
21	2009	<p>脇本小学校プール用揚水ポンプ取替工事（1,365千円）  西目小学校給水管布設替工事（365千円）  脇本小学校側溝改修工事（830千円）  鶴川内中学校グラウンド側面改修工事（872千円）  阿久根中学校（棟番号9）シャッター取替工事（299千円）  阿久根中学校プール敷地法面改修工事（214千円）  鶴川内中学校駐輪場改修工事（1,292千円）  阿久根小学校（棟番号19）耐震補強計画業務委託（1,323千円）  阿久根小学校耐震補強・大規模改修工事設計業務委託（2,940千円）  阿久根小学校（棟番号19）耐震補強・大規模改修工事（98,469千円）  阿久根中学校（棟番号15）耐震補強計画業務委託（1,470千円）  阿久根中学校耐震補強・大規模改修工事設計業務委託（2,940千円）  阿久根中学校（棟番号15）耐震補強・大規模改修工事（102,363千円）  各小中学校への50インチテレビ設置（小学校19台、中学校12台）  各小中学校普通教室へのLAN配線整備（情報通信技術環境整備事業）  大川小学校屋内運動場解体工事（9,975千円）  市民会館大ホール外壁補修（8月～11月：7,703千円）  青年の家研修室空調機器取替工事（6月～7月：3,225千円）  第15回全国中学校選抜剣道大会（男子46校女子30校）  第8回華のぼんたん学寮（6月27日～7月4日：41名参加）  第25回海の子カーニバル（7月20日）  第11回あくね洋画展（8月）応募総数 1,428点  第63回阿久根市総合文化祭（11月7・8日）  山下耕作監督記念第4回あくね映画祭り（1月16日・17日）400名来場  文化財整備事業（首塚案内板等設置）  市指定文化財古文書等デジタル化業務（3月：1,859千円）  第18回生涯学習フェア（1月23日：陰山 英男講演会他）305名参加  第20回男子・第17回女子九州選抜高校駅伝大会（男子23校・女子15校）  第26回あくねボンタンロードレース大会（参加人員1,909名）  総合運動公園多目的雨天屋内運動場改修工事（11～1月：38,640千円）  総合運動公園多目的広場、野球場、テニスコート改修工事（11～1月：17,100千円）  総合運動公園陸上競技場街路灯取付工事（3月：945千円）</p>



22	2010	<p>大川小学校講堂新築工事 (126,840千円)</p> <p>三笠中学校仮設校舎借上 (14,994千円)</p> <p>大川小学校フェンス設置及び暗渠入口封鎖工事 (620千円)</p> <p>阿久根中学校防護柵設置工事 (646千円)</p> <p>阿久根小学校正門周囲側溝改修工事 (528千円)</p> <p>大川小学校校内電線張替工事 (3,565千円)</p> <p>山下小学校(10号棟)耐震化・大規模改修工事 (94,959千円)</p> <p>尾崎小学校(9号棟)耐震化・大規模改修工事 (89,507千円)</p> <p>脇本小学校(7-1、7-2号棟)耐震化・大規模改修工事 (149,269千円)</p> <p>三笠中学校(2号棟)耐震化・大規模改修工事 (106,696千円)</p> <p>脇本小学校(18号棟)耐震化・大規模改修工事 (92,886千円)</p> <p>田代小学校(9号棟)耐震化・大規模改修工事 (88,035千円)</p> <p>阿久根小学校理科室屋上防水改修工事 (4,148千円)</p> <p>折多小学校児童トイレ新築工事 (6,200千円)</p> <p>阿久根小学校屋内運動場屋根防水改修工事 (1,300千円)</p> <p>阿久根中学校校舎外壁補修工事 (2,796千円)</p> <p>阿久根中学校渡り廊下改修工事 (5,200千円)</p> <p>脇本小学校プール観覧席屋根改修工事 (810千円)</p> <p>第9回華のぼんたん学寮 (6月17日～20日 46名参加)</p> <p>青年の家空調機取替工事 (3,071千円)</p> <p>脇本地区公民館空調機取替工事 (3,212千円)</p> <p>青年の家外壁補修工事 (1,942千円)</p> <p>第19回生涯学習フェア (2月5日:沖吉けい子コンサート他 357名参加)</p> <p>第12回あくね洋画展 (8月21日～29日) 応募総数 1,138点</p> <p>第64回阿久根市総合文化祭 (11月6日～7日)</p> <p>文化財整備事業 (阿久根七不思議の案内板・説明板設置・補修工事等)</p> <p>総合運動公園施設管理工事 (8,505千円)</p> <p>総合運動公園施設整備工事 (4,684千円)</p> <p>脇本地区運動広場バックネット設置工事 (2,699千円)</p> <p>脇本地区運動広場トイレ新築工事 (7,934千円)</p>
23	2011	<p>第27回あくねボンタンロードレース大会 (参加人員2,221人)</p> <p>大川小学校通用口造成工事・渡廊下設置工事(9,184千円)</p> <p>大川中学校通用口造成工事・渡廊下設置工事(10,591千円)</p> <p>鶴川内小学校仮設校舎借上(26,115千円)</p> <p>西目小学校(1号棟)耐震化・大規模改修工事(80,615千円)</p> <p>鶴川内小学校(7・8号棟)耐震化・大規模改修工事(105,014千円)</p> <p>鶴川内中学校(9号棟)耐震化・大規模改修工事(93,150千円)</p> <p>阿久根中学校職員室及び図書室空調設備取付工事(5,827千円)</p> <p>鶴川内中学校(10号棟)屋上防水・外壁改修工事(7,186千円)</p> <p>三笠中学校(19号棟)屋上防水改修工事(3,293千円)</p> <p>阿久根小学校職員室及び図書室空調設備取付工事(5,880千円)</p> <p>大川小学校(17号棟)屋上防水改修工事(2,047千円)</p> <p>小学校遊具修繕(1,963千円)</p> <p>折多小学校プールフェンス取替工事(1,703千円)</p> <p>鶴川内小学校理科・家庭科室用机等備品購入(3,360千円)</p> <p>第10回華のぼんたん学寮 (6月22日～25日 36名参加)</p> <p>市民会館暖房用温水ボイラー取替工事 (11月～1月 4,213千円)</p> <p>脇本地区公民館1階ロビー仕切り設置工事 (11月～1月 362千円)</p> <p>脇本地区公民館ホール空調機取替工事 (5月～7月 892千円)</p> <p>第20回生涯学習フェア (2月5日:矢野大和氏講演会他 418名参加)</p> <p>第13回あくね洋画展 (8月20日～28日) 応募総数 1,338点</p> <p>第65回阿久根市総合文化祭 (11月5日～6日)</p> <p>総合運動公園野球場及び多目的広場衝撃緩衝材等改修工事 (7月～9月4,950千円)</p> <p>総合運動公園調整池浚渫工事 (7月～8月531千円)</p> <p>総合運動公園陸上競技場照明灯改修工事 (12月～3月2,520千円)</p> <p>総合運動公園弓道場補修工事 (12月～2月7,934千円)</p> <p>阿久根市総合体育館防水改修工事 (1月～2月2,370千円)</p> <p>第28回あくねボンタンロードレース大会 (参加人員2,268人)</p> <p>第22回男子・第19回女子九州選抜高校駅伝大会 (男子23校・女子21校)</p>

24	2012	教職員住宅浄化槽設置工事(6棟分)(7,916千円) 大川小学校耐震工事及び大規模改修工事(仮設校舎賃借料)(41,475千円) 大川小学校耐震工事及び大規模改修工事(建築工事)(133,446千円) 大川小学校耐震工事及び大規模改修工事(機械設備工事)(9,460千円) 大川小学校耐震工事及び大規模改修工事(電力設備工事)(19,635千円) 大川小学校耐震工事及び大規模改修工事(弱電設備工事)(7,560千円) 鶴川内小学校職員等駐車場整備工事(3,206千円) 折多・田代小学校建具改修工事(4,715千円) 小学校職員室及び図書室空調機設置工事(4校分)(13,781千円) 脇本小学校排水溝設置工事(2,230千円) 阿久根小学校渡り廊下設置工事(1,155千円) 大川小学校側溝改修工事(1,092千円) 阿久根中学校正門門扉及びフェンス改修工事(2,870千円) 鶴川内中学校グラウンド改修工事(19,448千円) 中学校職員室及び図書室空調機設置工事(3校分)(6,458千円) 鶴川内中学校校舎屋上防水改修工事(2,573千円) 阿久根中学校屋内運動場屋上防水改修工事(2,205千円) 脇本小学校ランドピアノ購入(1,195千円) 中学校柔道畳購入(阿久根・三笠分)(2,508千円) 総合運動公園野球場及び弓道場トイレ改修工事(11月～2月3,677千円) 阿久根市総合運動公園テニス場塗装工事(7月～9月892千円) 第28回海の子カーニバル(参加人員45人) 第29回あくねボンタンロードレース大会(参加人員2,415人) 第23回男子・第20回女子九州選抜高校駅伝大会(男子21校・女子14校) 第11回華のぼんたん学寮(11月20日～23日 41名参加) 第21回生涯学習フェア(2月9日 中迫俊明氏講演会他 361名参加) 第14回あくね洋画展(8月25日～9月2日 応募総数 1,327点) 波留南方神社神舞本奉納(8月26日 観客2,000人) 第66回阿久根市総合文化祭(11月3日～4日 入場者数 2,941人) 自主文化事業(吉本新喜劇&バラエティ公演 入場者数 886人)
25	2013	大川小・中学校教職員住宅浄化槽設置工事(2,625千円) 西目小学校教職員住宅浄化槽設置工事(1,435千円) 山下小学校教職員住宅浄化槽設置工事(3,066千円) 尾崎小学校教職員住宅浄化槽設置工事(3,340千円) 山下小学校教職員住宅取付道路法面工事(3,070千円) 阿久根中学校校長住宅補修工事(3,137千円) 阿久根小学校屋内運動場屋上防水改修工事(1,792千円) 大川小学校入口道路改修工事(1,100千円) 大川小学校運動場整備工事(16,640千円) 西目小学校運動場整備工事(12,474千円) 折多小学校屋内運動場外壁工事(10,748千円) 大川小学校図書室・パソコン室空調機設置工事(3,727千円) 鶴川内小学校職員室・図書室空調機設置工事(2,488千円) 田代小学校職員室・図書室空調機設置工事(1,575千円) 尾崎小学校職員室・図書室空調機設置工事(2,579千円) 折多小学校正門門扉等設置工事(2,034千円) 鶴川内小学校正門門扉等設置工事(3,510千円) 脇本小学校身障者用トイレ設置工事(3,481千円) 大川中学校渡り廊下改修工事(2,720千円) 阿久根中学校通用門門扉設置工事(2,026千円) 大川中学校グラウンド周囲排水工事(3,240千円) 鶴川内中学校照明器具増設工事(1,773千円) 三笠中学校敷地法面補修工事(5,464千円) 三笠中学校家庭科室給水配管改修工事(1,662千円) 小・中学校パソコン等整備(更新)(95,141千円) 総合体育館ランニングマシン購入(1,239千円) 総合運動公園(野球場、多目的広場)補修工事(2,489千円) 総合体育館ブラインド補修工事(1,895千円) 総合体育館防水改修工事(47,250千円)

		阿久根市総合体育館男子女子トイレ補修工事 (1,575千円)
		総合運動公園トイレ雨漏り改修工事 (1,059千円)
		総合運動公園フジ棚補修工事(1,062千円)
		海洋センター艇庫改修工事 (1,250千円)
		第29回海の子カーニバル (7月15日 参加人員 48人)
		第30回あくねボンタンロードレース大会 (12月8日 参加人員 2,555人)
		第24回男子・第20回女子九州選抜高校駅伝大会 (男子 24校・女子 12校)
		第12回華のぼんたん学寮 (11月20日～23日 11名参加)
		第22回生涯学習フェア (2月8日 平野ルミ子氏講演会他 328名参加)
		第15回あくね洋画展 (8月24日～9月1日 応募総数 1,947点)
		第67回阿久根市総合文化祭 (11月2日～3日 入場者数 3,655人)
		自主文化事業「桂竹丸落語会」公演 (12月14日 入場者数 170人)
26	2014	田代小学校屋根防水・外壁改修工事 (12,040千円)
		脇本小学校給水配管改修工事 (6,650千円)
		脇本小学校フェンス設置工事 (1,678千円)
		折多小学校浄化槽改修工事 (1,555千円)
		脇本小学校電気幹線改修工事 (3,300千円)
		山下小学校駐車場舗装工事 (2,365千円)
		折多小学校駐車場舗装及び非常出口工事 (4,700千円)
		鶴川内小学校プール敷地内改修工事 (1,256千円)
		小学校プール改修工事 (脇本小・折多小・山下小・西目小) (2,548千円)
		阿久根小学校屋内運動場外壁補修工事 (1,330千円)
		尾崎小学校建具改修工事 (2,084千円)
		大川中学校屋内運動場防水改修工事 (13,910千円)
		鶴川内中学校駐車場舗装工事 (2,868千円)
		大川中学校弓道場防護ネット設置工事 (2,848千円)
		三笠中学校駐車場舗装工事 (2,756千円)
		阿久根中学校トイレ改修工事 (1,317千円)
		三笠中学校屋内運動場バスケットコートライン改修工事 (1,274千円)
		阿久根小学校グランドピアノ購入 (1,782千円)
		脇本小学校校長室空調機購入 (1,155千円)
		山下小学校校長室空調機購入 (1,015千円)
		阿久根中学校校長室空調機購入 (1,263千円)
		B & G プール本体改修工事 (51,300千円)
		B & G プール上屋改修工事 (54,182千円)
		総合体育館改修工事(ライン改修工事) (8,316千円)
		総合運動公園土置場改修工事 (4,602千円)
		総合運動公園野球場防球ネット設置工事(43,645千円)
		学校給食センター スチームコンベクションオープン購入 (5,259千円)
		学校給食センター 蒸気ボイラー取替工事 (13,716千円)
		学校給食センター 連続自動炊飯器設置工事 (24,414千円)
		第30回海の子カーニバル (7月21日 参加者41人)
		第31回あくねボンタンロードレース大会(12月7日 参加人員 2,572人)
		男子25回・女子22回九州選抜高等学校駅伝競走大会 (男子17校・女子14校)
		第13回華のぼんたん学寮 (11月5日～8日 26人参加)
		第23回生涯学習フェア (2月7日 福田賢治氏講演会他 349人参加)
		第16回あくね洋画展 (8月23日～8月31日 応募総数 1,283点 )
		第68回阿久根市総合文化祭 (11月1日～2日 入場者数 2,672人)
		自主文化事業「池上彰・増田ユリヤトークショー」公演 (1月11日 入場者数719人)
27	2015	阿久根中学校武道館床改修工事 (6,026千円)
		尾崎小学校受水槽設置工事 (4,536千円)
		大川小学校講堂天井落下防止対策工事設計業務委託 (1,620千円)
		鶴川内小学校多目的トイレ建具改修工事 (1,275千円)
		阿久根小学校ガス埋設配管改修工事 (1,350千円)
		大川小学校講堂天井落下防止対策工事 (機械・電気) (10,534千円)
		大川小学校講堂天井落下防止対策工事 (建築) (12,113千円)
		阿久根小学校校長室空調機購入 (1,512千円)
		鶴川内小学校特別支援教室空調機購入 (1,306千円)
		西目小学校校長室空調機購入 (1,026千円)

		脇本公民館トイレ改修工事（男女トイレウォシュレット取付）（257千円）
		脇本公民館太陽光発電、蓄電池及びLED設置工事（4,185千円）
		学校給食センター金属探知機等設置工事（5,238千円）
		学校給食センター蒸気ボイラー1基取替（7,884千円）
		第31回海の子カーニバル（7月20日 参加者32人）
		第32回あくねボンタンロードレース大会（12月6日 参加人員 2,183人）
		男子26回・女子23回九州選抜高等学校駅伝競走大会（男子21校・女子17校）
		第14回華のぼんたん学寮（11月12日～15日 14人参加）
		第24回生涯学習フェア（2月6日 戸高成人氏講演会他 303人参加）
		国民文化祭あくね洋画展・第17回あくね洋画展（10月31日～11月8日 応募総数 1,290点）
		第69回阿久根市総合文化祭（11月28日～29日 入場者数 2,391人）
		自主文化事業「いっこく堂スーパーライブ」公演（1月30日 入場者数667人）
28	2016	阿久根市民交流センター及び市立図書館設計完了（総額111,661千円）
		阿久根市民交流センター建設工事着手（H30竣工予定）
		山下小学校渡り廊下改修工事（1,206千円）
		鶴川内小学校通用口道路改修工事（866千円）
		鶴川内中学校トイレ・渡り廊下改修工事（7,152千円）
		阿久根中学校家庭科室床改修工事（2,201千円）
		阿久根中学校家庭科室配管改修工事（2,392千円）
		鶴川内中学校事務室空調機購入（453千円）
		阿久根中学校事務室空調機購入（1,339千円）
		阿久根小学校事務室空調機購入（1,296千円）
		脇本小学校事務室空調機購入（534千円）
		西目小学校事務室空調機購入（602千円）
		鶴川内小学校事務室空調機購入（489千円）
		阿久根小学校法面災害復旧事業（13,350千円）
		学校施設等長寿命化計画策定支援業務委託（8,532千円）
		潟区自治公民館整備事業補助（トイレ改修工事 1,577千円）
		一般コミュニティ助成事業（脇本山田楽演舞団 1,600千円）
		B&G海洋センタープール換気扇取付工事（2,938千円）
		B&G海洋センター小プールサイド防滑シート貼り工事（1,242千円）
		太陽電池一体型街路灯購入 5基（12,960千円）
		あくねキッズスクール夏合宿（8月2日～5日 22人参加）
		第25回生涯学習フェア（2月5日 東川隆太郎氏講演会他 328人参加）
		第18回あくね洋画展（8月27日～9月4日 応募総数 1,193点）
		第70回阿久根市総合文化祭（11月5日～6日 入場者数 2,511人）
		自主文化事業「昭和ノスタルジアコンサート」（2月16日 入場者数350人）
		自主文化事業「秋川リサ講演会」（1月22日 入場者数 320人）
		第32回海の子カーニバル（7月18日 参加者20名）
		第33回あくねボンタンロードレース大会（12月4日 参加人員 2,163名）
		男子27回女子24回九州選抜高等学校駅伝競走大会（男子18校・女子17校）
		生涯学習課のスポーツ係をスポーツ推進課として新設した。
29	2017	阿久根小学校プールろ過機取替工事（10,206千円）
		西目小学校校舎爆裂改修工事（540千円）
		脇本小学校ネットフェンス設置工事（2,069千円）
		阿久根小学校運動場管理棟外部改修工事（2,874千円）
		大川中学校トイレ改修工事（797千円）
		鶴川内中学校建具改修工事（1,717千円）
		阿久根中学校テニスコート改修工事（5,400千円）
		大川中学校17号棟防水工事（2,862千円）
		折多小学校事務室空調機購入（270千円）
		山下小学校事務室用空調機購入（421千円）
		三笠中学校事務室用空調機購入（388千円）
		大川中学校事務室用空調機購入（351千円）
		尻無浜区自治公民館整備事業補助（玄関・屋根等改修工事 939千円）
		牛之浜区自治公民館整備事業補助（増築工事 810千円）
		中村区自治公民館整備事業補助（外周部改修工事 510千円）
		脇本地区公民館修繕（2階雨漏り 756千円）
		新町区一般コミュニティ助成事業補助（備品購入 2,300千円）

30	2018	<p>大下区一般コミュニティ助成事業補助（新築工事、備品購入 10,200千円）  あくねキッズスクール（8月2日～5日 30参加）  第22回鹿児島県PTA研究大会北薩大会（11月18日 712人参加）  第26回生涯学習フェア（2月4日 吉満庄司氏講演会他 324人参加）  第19回あくね洋画展（9月2日～9月10日 応募総数 1,289点）  第71回阿久根市総合文化祭（11月3日～4日 入場者数 2,436人）  「松木弘安（寺島宗則）旧家」阿久根市指定文化財（史跡）に指定（11月10日）  自主文化事業「大村智博士講演会」（7月30日 入場者数320人）  陸上競技場改修工事（13,139千円）  総合体育館外周整備工事（19,728千円）  総合体育館アリーナ事務所及びミーティング室空調機移設工事（3,111千円）  総合体育館卓球場照明器具改修工事（2,214千円）  B&amp;G海洋センタープールトイレ屋外配管改修工事（1,097千円）  総合体育館空調設備吸収冷温水機（2号機）修繕（21,600千円）  練習用ボクシングリング購入（1,165千円）  第33回海の子カーニバル（7月17日 参加者24名）  第34回あくねボンタンロードレース大会（12月3日 参加人員2,119名）  男子28回女子25回九州選抜高等学校駅伝競走大会（男子19校・女子13校）  市民交流センター（風テラスあくね）竣工（10月15日）  濱風ゆみらい奨学金貸付基金創設（99,000千円）  阿久根小学校20号棟耐力度調査業務委託（2,160千円）  阿久根小学校20号棟長寿命化改修工事実施設計業務委託（7,191千円）  阿久根小学校36号棟床張替工事（28,011千円）  阿久根小学校運動場トイレ改修及び給排水・電気工事（6,426千円）  阿久根小学校保健室シャワー設備設置工事（1,350千円）  阿久根小学校児童用トイレ改修工事（6,458千円）  大川小学校周辺道路側溝改良工事（4,171千円）  脇本小学校プールフェンス設置工事（3,158千円）  三笠中学校プール塗装改修工事（11,472千円）  三笠中学校1号棟耐力度調査業務委託（2,106千円）  三笠中学校1号棟長寿命化改修工事実施設計業務委託（5,572千円）  小瀬区自治公民館整備事業補助（1階板張り・鉄骨補修・給排水設備改修工事 644千円）  脇本馬場区一般コミュニティ助成事業補助（備品購入 2,500千円）  あくねキッズスクール（8月2日～5日 36名参加）  第20回あくね洋画展（8月25日～9月2日 応募総数 1,667点）  市民会館クロージングイベント（沖吉けい子コンサート・ラクガキイベント・写真展 約300人参加）  優良公民館表彰（市民会館）文部科学大臣表彰：東京都  阿久根市民交流センター開館記念式典（招待参加者197人、合唱・保護者約100人）  自主文化事業「富貴晴美トーク&amp;コンサート」（1月19日 入場者数472人）  第27回生涯学習フェア（2月3日 上野淳也氏（別府大学準教授）講演会他 約400人参加）  総合体育館2階トイレ改修工事（1,998千円）  B&amp;G海洋センター体育館改修工事（78,512千円）  総合運動公園駐車場整備工事（28,716千円）  総合体育館空調設備吸収冷温水機（1号機）修繕（21,600千円）  B&amp;G海洋センタープール木質パイル設置工事設計業務委託（4,806千円）  第34回海の子カーニバル（7月16日 参加者28人）  第35回あくねボンタンロードレース大会（12月2日 参加人員2,291人）  男子29回女子26回九州選抜高等学校駅伝競走大会（男子19校・女子14校）</p>
31 令和元	2019	<p>山下小学校16号棟屋根防水工事（4,086千円）  折多小学校通用門回転灯設置工事（5,438千円）  脇本小学校児童用トイレ改修工事（1,973千円）  阿久根小学校24号棟・折多小学校パソコン室照明改修工事（2,376千円）  三笠中学校1号棟長寿命化改修工事開始  三笠中学校仮設校舎設置  小・中学校ICT機器リース（令和2年度・小学校、令和3年度・中学校教育課程準拠、3人に1台）  小・中学校校務支援システムシステムリース  小・中学校ICT支援業務委託  丸内区自治公民館整備事業（屋根・板金・雨樋・外壁・塗装改修工事 660千円）  牛之浜区自治公民館整備事業（空調機取付工事 103千円）</p>

高之口区自治公民館整備事業(外壁修繕工事 88,000円)  
 小漣区自治公民館整備事業(エアコン取付工事 56千円)  
 上原区自治公民館整備事業(エアコン取付工事 186千円)  
 尻無区自治公民館整備事業(エアコン取付工事 193千円)  
 田代下区自治公民館整備事業(エアコン取付工事 50千円)  
 梶区自治公民館整備事業(トイレ・電気改修工事 159千円)  
 自主文化事業 映画「万引き家族」上映(6月23日 入場者数575人)  
 自主文化事業「おしゃべり音楽館」(6月30日 入場者数439人)  
 自主文化事業「三遊亭圓歌独演会(歌之介改め)」(7月13日 入場者数413人)  
 自主文化事業「みやまふれあいコンサート」(7月28日 入場者数237人)  
 あくねキッズスクール(8月2日～5日 49名参加)  
 第21回あくね洋画展(8月31日～9月15日 応募総数 1,576点)  
 自主文化事業「大島花子トーク&コンサート」(10月26日 入場者数228人)  
 自主文化事業「NHK真打ち競演」(11月10日 入場者数452人)  
 自主文化事業「辛島美登里コンサート」(12月7日 入場者数436人)  
 第21回サンサンミセス大会、第30回阿久根市女性大会  
 (1月19日 櫻木よしこ氏講演会他 入場者数204人)  
 自主文化事業 映画「ボヘミアンラブソディ」上映(1月26日 入場者数185人)  
 第28回阿久根市生涯学習フェア(2月2日 入場者数327人)  
 自主文化事業「アクネ大使音楽フェスティバル」(2月23日 新型コロナの影響で中止)  
 総合体育館浄化槽蓋等改修工事(3,408千円)  
 総合体育館トイレ改修工事(7,370千円)  
 総合体育館天井サッシ防水改修工事(4,199千円)  
 総合体育館高圧受電設備内機器等修繕(5,038千円)  
 総合体育館空調ポンプ修繕(1,584千円)  
 B&G海洋センタープール木質パイオマスボイラー設置工事(95,315千円)  
 第35回海の子カーニバル(7月15日 参加者25人)  
 第89回全日本ボクシング選手権大会(燃ゆる感動かごしま国体リハーサル大会:11月20日～24日)  
 第36回あくねボンタンロードレース大会(12月1日 参加人員2,266人)  
 燃ゆる感動かごしま国体開催記念あくねスポーツフェスタ(1月13日)  
 男子30回女子27回九州選抜高等学校駅伝競走大会(新型コロナウィルスのため中止)  
 西目小学校児童用トイレ(西側)改修工事(6,094千円)  
 脇本小学校西側石垣補修工事(2,970千円)  
 西目小学校建具改修工事(968千円)  
 旧大川中学校校長住宅解体工事(1,100千円)  
 三笠中学校1号棟長寿命化改修工事(令和元年度～2年度)(171,366千円)  
 小・中学校ICT機器購入(児童生徒1人1台のタブレット端末配備完了)  
 高之口区自治公民館整備事業補助(外壁修繕 141千円)  
 黒之上区自治公民館整備事業補助(屋根瓦葺き替え工事 637千円)  
 陳之尾区自治公民館整備事業補助(外部・トイレ改修工事 462千円)  
 桐野上区自治公民館整備事業補助(雨樋・屋根及び鉄骨柱補修工事 69千円)  
 本町区自治公民館整備事業補助(床張替工事 71千円)  
 田代中区自治公民館整備事業補助(屋根雨漏り箇所修繕 205千円)  
 古里区自治公民館整備事業補助(トイレ改修工事 38千円)  
 大丸区自治公民館整備事業補助(浄化槽補修工事 49千円)  
 中村区一般コミュニティ助成事業(備品購入:1,600千円)  
 自主文化事業「FAZIOLIピアノ試弾会(6回:5/16・17・7/4・7/5・9/12・9/13)37名  
 自主文化事業「風テラスあくねロビーコンサート」(7月26日 入場者数49人)  
 あくねキッズスクール(8月5日 44名参加)  
 自主文化事業 風テラスシネマパラダイス事業 映画「ボスベイビー」上映(8月23日 入場者数135人)  
 第22回あくね洋画展(8月29日～9月13日 応募総数 1,327点)  
 自主文化事業 風テラスシネマパラダイス事業 映画「夕陽のあと」上映(10月25日 入場者数316人)  
 自主文化事業 児童演劇「かあちゃん取扱説明書」11月29日 入場者数98人)  
 自主文化事業「みやまふれあいコンサート」(1月11日 入場者数131人)  
 第29回阿久根市生涯学習フェア(2月7日～11日 入場者数172人)  
 自主文化事業「リチャード&ミカ・ストルツマン デュオリサイタル」(2月13日 入場者数66人)  
 自主文化事業「純名里沙コンサート」(2月21日 入場者数90人)  
 自主文化事業「風テラスあくね吹奏楽フェスティバル」(3月20日 入場者数182人)  
 自主文化事業「清塚信也クリスマスコンサート」(12月13日 新型コロナの影響で次年度へ延期)

3	2021	自主文化事業「アクネ大使音楽フェスティバル」(1月25日 新型コロナの影響で次年度へ延期)
		市立図書館蔵書管理システム導入(令和3年3月)
		総合運動公園多目的運動広場フェンス及び法面補修工事(2,191千円)
		総合運動公園野球場内野整備工事(12,499千円)
		デモンストラレーションスポーツ「ビーチフラッグス」(新型コロナウイルスのため延期)
		デモンストラレーションスポーツ「遠泳」(新型コロナウイルスのため延期)
		第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」(新型コロナウイルスのため延期)
		第37回あくねボンタンロードレース大会(新型コロナウイルスのため中止)
		男子31回女子28回九州選抜高等学校駅伝競走大会(男子19校、女子16校)
		阿久根小学校プール周辺石垣改修工事(6,270千円)
		阿久根中学校柔剣道場横トイレ改修工事(6,038千円)
		市内小学校児童用机及び椅子購入(1,986千円)
		脇本小学校普通教室空調機購入(1,155千円)
		阿久根中学校放送設備購入(605千円)
		自主文化事業「FAZIOLIピアノ試弾会(4回:5/8・9、7/10・11、9/4・5、12/18・19)73名
		自主文化事業「みやまふれあいコンサート」(7月23日 入場人数181名)
		あくねキッズスクール(8月4日～5日 30名参加)
		第23回あくね洋画展(9月23日～9月30日 応募総数 1,511点)
		自主文化事業「海上自衛隊佐世保音楽隊コンサート」(10月10日 入場人数289名)
		第74回 阿久根市総合文化祭(11月6日～11月7日 入場者数 1,304人)
		文化庁主催「爆笑落語四人会2021」(11月17日 入場人数88名)
		自主文化事業「最強ものまねバトル」(11月27日 入場人数 114名)
		自主文化事業「清塚信也クリスマスコンサート」(12月12日 入場人数543名)
		自主文化事業「アクネ大使ミュージックフェスティバル」(1月23日 入場人数196名)
		自主文化事業 音楽童話「ゼロ弾きのゴーシュ」(2月27日 入場人数122名)
		自主文化事業「風テラス吹奏楽フェスティバル」(3月27日 入場人数196名)
		瀬之浦上区自治公民館整備事業補助(空調機等取替工事 269千円)
		潟区自治公民館整備事業補助(屋根・外部改修工事 825千円)
		波留区自治公民館整備事業補助(空調機取替工事 33千円)
		上原区自治公民館整備事業補助(屋根瓦葺き替え工事 429千円)
		大尾区自治公民館整備事業補助(トイレ改修工事 99千円)
		高之口区自治公民館整備事業補助(外壁修繕工事 101千円)
		大川島区自治公民館整備事業補助(雨戸設置工事 133千円)
牛之浜区自治公民館整備事業補助(エアコン(耐塩)取替工事 199千円)		
竹之迫自治公民館整備事業補助(空調機取替工事 32千円)		
表川内自治公民館整備事業補助(床改修工事 280千円)		
鈴木段コミュニティセンター助成事業(新築工事、備品購入:13,900千円)		
総合体育館軒天改修工事(4,785千円)		
阿久根総合運動公園野球場スコアボード改修工事(69,147千円)		
野球場バックスクリーン修繕(1,584千円)		
総合体育館誘導灯修繕(1,122千円)		
第37回海の子カーニバル(新型コロナウイルスのため中止)		
第38回あくねボンタンロードレース大会(新型コロナウイルスのため中止)		
男子32回女子29回九州選抜高等学校駅伝競走大会(新型コロナウイルスのため中止)		
4	2022	折多小学校トイレ改修工事(5,261千円)
		脇本小学校北側石垣工事外1件(2,100千円)
		脇本小学校北側石垣工事外1件(3,334千円)
		阿久根中学校プール倉庫解体工事(751千円)
		小中学校空気清浄機購入(4,373千円)
		市内小中学校指導者用タブレット購入(6,996千円)
		市内小中学校用モバイルWi-Fiルータ装置購入(1,045千円)
		市内小中学校非接触型水栓取替(36,300千円)
		自主文化事業「ロビーコンサート」(5月15日 入場者数53名)
		自主文化事業「海上自衛隊佐世保音楽隊コンサート」(6月12日 入場者数438名)
		文化庁主催「爆笑落語四人会2022」(6月22日 入場者数124名)
		自主文化事業「FAZIOLIピアノ試弾会」(6月25日～26日 参加者数16名)
		自主文化事業「半崎美子コンサート」(8月21日 入場者数229名)
		第24回あくね洋画展(8月28日～9月4日 応募総数1,417点)

		<p>自主文化事業「北島兄弟コンサート」(10月30日 入場者数421名)  第75回 阿久根市総合文化祭(11月5日～6日 入場者数2,134名)  自主文化事業「ファツィオリの響きを楽しむコンサート」(11月20日 入場者数269名)  自主文化事業 児童演劇「風の少年シナド」(11月26日 入場者数約150名)  自主文化事業「風テラスあくねシネマパラダイス」(2月26日 入場者数319名)  自主文化事業「風テラス吹奏楽フェスティバル」(3月26日 入場者数305名)  新町区自治公民館整備事業補助(空調機取替工事 222千円)  丸内区自治公民館整備事業補助(トイレ改修工事 216千円)  浜区自治公民館整備事業補助(屋根塗装工事 171千円)  総合体育館冷却塔整備補修(6,380千円)  阿久根総合運動公園総合体育館外長寿命化計画策定業務委託(11,924千円)  陸上競技場走路改修工事(11,748千円)  バスケットゴール購入(8,635千円)  第38回海の子カーニバル(新型コロナウイルスのため中止)  第39回あくねボンタンロードレース大会(12月4日 参加人員937人)  男子第33回女子第30回九州選抜高等学校駅伝競走大会(男子19校、女子11校)</p>
5	2023	<p>阿久根小学校24号棟トイレ改修工事(11,585千円)  阿久根中学校トイレ改修工事(11,071千円)  阿久根小学校屋内運動場非構造部材落下防止等対策工事(10,670千円)  阿久根中学校屋内運動場非構造部材落下防止等対策工事(10,450千円)  西目小学校遊具移設工事(427千円)  脇本小学校普通教室空調機購入(1,936千円)  折多小学校理科室空調機購入(1,400千円)  市内小中学校二酸化炭素濃度測定器購入(1,097千円)  自主文化事業「FAZIOLIピアノ試弾会」(4月22日～23日 参加者数19名)  自主文化事業「ロビーコンサート」(5月21日 入場者数133名)  自主文化事業「海上自衛隊佐世保音楽隊コンサート」(6月25日 入場者数540名)  自主文化事業「みやまふれあいコンサートin阿久根」(7月26日 入場者数303名)  第25回あくね洋画展(8月26日～9月3日 応募総数1,358点)  風テラスあくねシネマパラダイス「映画 かいけつゾロリ ラララ♪スターたんじょう」(8月27日 入場者数111名)  風テラスあくねシネマパラダイス「封印した青春 二月田と指宿の間に」(9月3日 入場者数272名)  自主文化事業「ロビーコンサート」(9月18日 入場者数70名)  自主文化事業「吉俣良コンサート」(10月1日 入場者数286名)  共催「古澤巖with RENTARO室内オーケストラ九州in風テラスあくね」(10月28日 入場者数147名)  第76回 阿久根市総合文化祭(11月4日～5日 入場者数1,996名)  自主文化事業「中国雑技団「神技」公演」(11月18日 入場者数201名)  宝くじ文化公演「歌園迎賓館」(12月17日 入場者数543名)  自主文化事業「FAZIOLIピアノ試弾会」(1月13日～14日 参加者数13名)  風テラスあくねシネマパラダイス「ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー」(2月18日 入場者数248名)  自主文化事業「見砂和照と東京キューバンボーイズコンサート2024in阿久根」(2月28日 入場者数230名)  風テラスあくねシネマパラダイス「トップガン マーヴェリック」(3月20日 入場者数161名)  自主文化事業「風テラスあくね吹奏楽フェスティバル」(3月24日 入場者数427名)  表川内区自治公民館整備事業補助(床改修工事 257千円)  筒田区自治公民館整備事業補助(外壁改修工事及びトイレ修繕 207千円)  古里区自治公民館整備事業補助(公民館改修工事 507千円)  脇本地区公民館2階トイレ改修工事(5,940千円)  総合運動公園駐車場区画線改修工事(8,307千円)  阿久根総合運動公園テニスコート改修工事(57,186千円)  多目的雨天屋内運動場屋根等改修工事(50,474千円)  総合運動公園テニスコート電撃殺虫器取替補修(748千円)  総合体育館絞り緞帳修繕(1,034千円)  トレーニング機器購入(スパーインプレスベンチ)(439千円)  トレーニング機器購入(レッグプレス・チン&amp;デップ)(381千円)  国体デモンストラレーションスポーツ「遠泳」(7月17日 参加者35名)  特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体ボクシング競技会(選手監督延べ参加人数 1,884人)  第40回あくねボンタンロードレース大会(参加人員1,500人)  男子第34回女子第31回九州選抜高等学校駅伝競走大会(男子19校、女子11校)</p>



# 10 市教育委員会事務局職員一覧

令和6年4月1日現在

課	職 名	氏 名	備 考
教育総務課	教育総務課長兼 学校給食センター所長	牧 尾 浩 一	(市外局番 0996)
	課長補佐兼総務係長	中 野 美 紀	【教育総務課・学校教育課】 〒 899-1696 阿久根市鶴見町200番地 電話 73-1211(代表) FAX 72-0125 内線 1310・1311・1316(教育総務課) 1312・1313・1314(学校教育課) 直通 73-1257(教育総務課) 73-1258(学校教育課)
	総務係主事	出 石 真 也	
	管理施設係長	栗 林 鉄 矢	
	管理施設係主査	藤 山 泰 彦	
	管理施設係主任	岩 切 達 也	
	学校教育課	学校教育課長	
主幹兼管理係長		上 脇 栄 子	
主幹兼指導係長兼指導主事		土 屋 雅 宏	
主幹兼指導係指導主事		尾 家 一 徳	
主幹兼指導係指導主事		腰 俊 昭	
主幹兼指導係指導主事		曲 田 遼	
指導係主事		堀 之 内 凜	
教育保健係長	篠 原 千 美 子		
生涯学習課	生涯学習課長	新 町 勝 利	【生涯学習課】 〒 899-1628 阿久根市塩鶴町2-2 電話 72-1051 FAX 72-3688 【中央公民館鶴見分館】 電話 73-3769 【大川地区公民館】 電話 74-0001 【脇本地区公民館】 電話 75-0002 【脇本地区公民館隼人分館】 【青年の家】 電話 73-3335 【図書館】 電話 72-0607
	課長補佐兼文化係長	大 漣 昭 裕	
	文化係主任	勢 屋 伸 一	
	文化係主任	野 村 あ ゆ	
	社会教育係長	松 永 麻 美	
	社会教育係主任	平 隆 太	
	社会教育専門員	中 野 茂 隆	
	社会教育指導員	横 手 妙 子	
	社会教育指導員	松 元 愛 子	
	社会教育指導員	山 田 千 代 美	
	社会教育指導員	福 留 さ お り	
	兼大川地区公民館長	新 町 勝 利	
	兼大川地区公民館	本 蔵 雄 一	
	兼脇本地区公民館長	新 町 勝 利	
兼脇本地区公民館	大 野 勝 一		
スポーツ推進課	スポーツ推進課長	寺 地 英 兼	【スポーツ推進課(阿久根市総合体育館)】 〒 899-1611 阿久根市赤瀬川2486-1 電話 73-4649 FAX 73-4639
	スポーツ係長	川 邊 啓 一	
	スポーツ係主幹	山 元 正 彦	
	スポーツ係主査	鶴 木 優 志	
給食センター	管 理 係 長	中 川 洋 一	【学校給食センター】 〒 899-1611 阿久根市赤瀬川3127-8 電話 72-7081 FAX 72-7082

**帰ってきたくなる 行ってみたくなる 東シオ海の宝のまち**



**【編集 発行】**

阿久根市教育委員会 教育総務課  
鹿児島県阿久根市鶴見町200番地  
TEL : 0996-73-1257  
Fax : 0996-72-0125